

平成 28 年度血液製剤使用実態調査データ集

2017 年 3 月

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会

目 次

【1】輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

回答数(集計対象施設数)・回収率	05
1) 基本項目について(必須項目)	06
2) 医療機関の特長および管理体制について	08
3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)	19
4) 輸血検査実施状況について	26
5) 輸血前の検体保管状況と感染症検査の実施状況について	38
6) 輸血後の検体保管状況と感染症検査の実施状況について	42
7) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について	45
8) 輸血業務のシステム化について	50
9) 輸血安全対策について	54
10) 輸血副作用の報告体制について	51
11) 輸血製剤の適正使用について	56
12) 血液法及び薬機法(旧薬事法)、指針の改訂について	59
13) 輸血を実施した患者数について	61
14) 日赤血液製剤の使用実績について	62
【特別集計:全血製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	63
【特別集計:病床数あたりの全血製剤使用量】	63
【特別集計:全血製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	64
【特別集計:赤血球製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	67
【特別集計:病床数あたりの赤血球製剤使用量】	67

【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	69
【特別集計：血小板製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	72
【特別集計：病床数あたりの血小板製剤使用量】	73
【特別集計：血小板製剤の外来使用総単位数と総袋(本)数】	75
【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	79
【特別集計：LR-120 と LR-240 を合算した使用総単位数と総袋(本)数】	81
【特別集計：LR-480 の使用総単位数と総袋(本)数】	81
【特別集計：血漿製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	82
【特別集計：病床数あたりの血漿製剤使用量】	82
【特別集計：LR-120 と LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋(本)数】	85
【特別集計：LR-480 の廃棄総単位数と総袋(本)数】	85
【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	86
15) 血液照射について	87
16) 外来輸血について	89
17) 病院外(介護施設・在宅)輸血について	95
18) 大量出血時の輸血について	102
19) 自己血製剤使用の実績について	107
【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋(本)数】	109
【特別集計：病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量】	109
【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋(本)数】	110
【特別集計：希釈式自己血の使用総単位数と総袋(本)数】	119
20) 血漿分画製剤の使用実績について	121
【特別集計：アルブミン製剤使用量(g)】	128
【特別集計：病床数あたりのアルブミン製剤使用量(g)】	129

【特別集計:アルブミン製剤廃棄量(g)】		139
【特別集計:加熱人血漿蛋白使用量(g)】		141
【特別集計:病床数あたりの加熱人血漿蛋白使用量(g)】		141
【特別集計:加熱人血漿蛋白廃棄量(g)】		142
【特別集計:免疫グロブリン製剤使用量(g)】		151
【特別集計:病床数あたりの免疫グロブリン製剤使用量(g)】		151
【特別集計:免疫グロブリン製剤廃棄量(g)】		160
21) インフォームド・コンセントの実施について		160
22) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査		163
23) 細胞治療(再生医療等製品)に関する実施状況調査		178
24) 診療所での輸血の実態について(診療所のみ回答)		179

平成 28 年度血液製剤使用実態調査データ集

2017 年 03 月 31 日

回答数（集計対象数）

（１）アンケート依頼送付施設数

9831 施設

返却・辞退の施設数

63 施設

（２）アンケート対象施設数

9768 施設

輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設

5022 施設（51.41%）

内訳

Web 3657 施設（72.82%）

手書き 1365 施設（27.18%）

病床数別回収率

番号	発送時の病床数	発送数	回収数	回収率
1	0 床	2313	783	33.85%
2	1 床～19 床	1770	745	42.09%
3	20 床～99 床	2738	1424	52.01%
4	100 床～199 床	1464	927	63.32%
5	200 床～299 床	540	373	69.07%
6	300 床～399 床	428	307	71.73%
7	400 床～499 床	242	177	73.14%
8	500 床～599 床	132	106	80.30%
9	600 床～699 床	92	80	86.96%
10	700 床～799 床	42	34	80.95%
11	800 床～899 床	29	27	93.10%
12	900 床～999 床	17	16	94.12%
13	1000 床以上	24	23	95.83%
14	全体	9831(※1)	5022	51.08%(※2)

(※1) 返却・辞退の施設数も含んでいます。

(※2) 発送数に返却・辞退の施設数を含んでいるため、集計対象数の回収率とは若干異なります。

【1】 輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

1) 基本項目について(必須入力)

1-1.病床数を記入して下さい(必須入力)

番号	項目	回答数	比率
1	0 床	747	14.87%
2	1 床～19 床	807	16.07%
3	20 床～99 床	1456	28.99%
4	100 床～199 床	890	17.72%
5	200 床～299 床	367	7.31%
6	300 床～399 床	294	5.85%
7	400 床～499 床	187	3.73%
8	500 床～599 床	100	1.99%
9	600 床～699 床	80	1.59%
10	700 床～799 床	34	0.68%
11	800 床～899 床	25	0.50%
12	900 床～999 床	13	0.26%
13	1000 床以上	22	0.44%
	回答施設合計	5022	

1-2. 貴院の病院の種類はどれに該当しますか(必須入力)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大学病院	0	0.00%	22	0.63%	2	0.42%	81	29.56%	105	2.09%
2	大学病院の分院	2	0.27%	15	0.43%	15	3.12%	14	5.11%	46	0.92%
3	国立病院機構・医療センター	2	0.27%	43	1.22%	53	11.02%	16	5.84%	114	2.27%
4	公立・自治体病院	2	0.27%	380	10.80%	139	28.90%	73	26.64%	594	11.83%
5	地域医療機能推進機構関連病院	0	0.00%	40	1.14%	15	3.12%	10	3.65%	65	1.29%
6	医療法人関連病院	188	25.17%	1622	46.08%	143	29.73%	34	12.41%	1987	39.57%
7	個人病院	61	8.17%	374	10.63%	10	2.08%	0	0.00%	445	8.86%
8	診療所	471	63.05%	767	21.79%	0	0.00%	0	0.00%	1238	24.65%
9	その他	21	2.81%	257	7.30%	104	21.62%	46	16.79%	428	8.52%
	回答施設合計	747		3520		481		274		5022	

1-3. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、輸血用血液製剤（日赤製剤・自己血製剤 等）、血漿分画製剤を使用しましたか(必須入力)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	両方とも使用した	135	18.07%	2290	65.06%	457	95.01%	273	99.64%	3155	62.82%
2	輸血用血液製剤のみ使用した	420	56.22%	975	27.70%	19	3.95%	1	0.36%	1415	28.18%
3	血漿分画製剤のみ使用した	21	2.81%	31	0.88%	3	0.62%	0	0.00%	55	1.10%
4	両方とも使用しなかった	171	22.89%	224	6.36%	2	0.42%	0	0.00%	397	7.91%
	回答施設合計	747		3520		481		274		5022	

【特別集計】

1-4 からの設問は下記の施設が対象になります。

0 床	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
576 施設	3296 施設	479 施設	274 施設	4625 施設

2) 医療機関の特長および管理体制について

1-4. 貴施設は DPC 取得病院ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	0.37%	646	20.24%	406	85.84%	265	98.15%	1319	29.44%
2	いいえ	523	95.96%	2458	77.01%	64	13.53%	5	1.85%	3050	68.08%
3	わからない	20	3.67%	88	2.76%	3	0.63%	0	0.00%	111	2.48%
	回答施設合計	545		3192		473		270		4480	

1-5. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、全麻手術を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	8	1.46%	1747	55.02%	430	93.28%	266	98.88%	2451	55.04%
2	いいえ	540	98.54%	1428	44.98%	31	6.72%	3	1.12%	2002	44.96%
	回答施設合計	548		3175		461		269		4453	

全麻手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	7	1	90	35.71	250	31.85
1～299 床	1382	1	4605	327.98	453273	428.75
300～499 床	315	4	4571	1524.99	480373	890.23
500 床以上	211	114	12056	3898.64	822614	1753.73
全体	1915	1	12056	917.24	1756510	1376.35

1-6. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、心臓手術を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	117	3.67%	150	31.98%	233	85.98%	500	11.18%
2	いいえ	544	100.00%	3072	96.33%	319	68.02%	38	14.02%	3973	88.82%
	回答施設合計	544		3189		469		271		4473	

心臓手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	94	1	600	99.06	9312	110.77
300～499 床	116	1	1265	148.16	17187	159.87
500 床以上	195	12	2337	300.95	58686	361.23
全体	405	1	2337	210.33	85185	284.10

1-7. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、造血幹細胞移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	18	0.56%	80	16.95%	183	68.03%	281	6.29%
2	いいえ	542	100.00%	3168	99.44%	392	83.05%	86	31.97%	4188	93.71%
	回答施設合計	542		3186		472		269		4469	

造血幹細胞移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	15	1	52	10.87	163	14.34
300～499 床	66	1	51	7.94	524	9.88
500 床以上	163	1	171	24.68	4023	25.71
全体	244	1	171	19.30	4710	23.19

1-8. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、臓器(腎・肝・心・脾)移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.56%	39	1.25%	23	4.95%	94	35.88%	159	3.62%
2	いいえ	528	99.44%	3090	98.75%	442	95.05%	168	64.12%	4228	96.38%
	回答施設合計	531		3129		465		262		4387	

1-9. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、腎臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	24	70.59%	20	90.91%	87	93.55%	132	86.84%
2	いいえ	2	66.67%	10	29.41%	2	9.09%	6	6.45%	20	13.16%
	回答施設合計	3		34		22		93		152	

腎臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	11	1	36	7.55	83	10.35
300～499 床	15	1	24	7.33	110	7.29
500 床以上	74	1	110	13.47	997	16.77
全体	100	1	110	11.90	1190	15.26

1-10. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、肝臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	12	36.36%	2	9.09%	30	31.91%	45	29.61%
2	いいえ	2	66.67%	21	63.64%	20	90.91%	64	68.09%	107	70.39%
	回答施設合計	3		33		22		94		152	

肝臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床	1	3	3	3.00	3	
500 床以上	28	1	47	12.89	361	13.00
全体	29	1	47	12.55	364	12.90

1-11. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、心臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	11	33.33%	0	0.00%	7	7.45%	19	12.50%
2	いいえ	2	66.67%	22	66.67%	22	100.00%	87	92.55%	133	87.50%
	回答施設合計	3		33		22		94		152	

心臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上	6	1	20	8.00	48	7.87
全体	6	1	20	8.00	48	7.87

1-12. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、脾臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	9	27.27%	0	0.00%	10	10.64%	20	13.33%
2	いいえ	2	66.67%	24	72.73%	20	100.00%	84	89.36%	130	86.67%
	回答施設合計	3		33		20		94		150	

脾臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上	8	1	5	2.63	21	1.60
全体	8	1	5	2.63	21	1.60

1-13. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に、血漿交換を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.58%	130	4.27%	234	51.20%	240	89.89%	607	14.17%
2	いいえ	515	99.42%	2912	95.73%	223	48.80%	27	10.11%	3677	85.83%
	回答施設合計	518		3042		457		267		4284	

血漿交換件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	2	4	8	6.00	12	2.83
1～299 床	110	1	231	9.10	1001	25.57
300～499 床	189	1	124	10.53	1990	17.32
500 床以上	208	1	390	58.75	12221	73.51
全体	509	1	390	29.91	15224	55.04

1-14. 救急指定病院ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	15	2.84%	1664	52.67%	418	88.37%	260	95.59%	2357	53.18%
2	いいえ	513	97.16%	1495	47.33%	55	11.63%	12	4.41%	2075	46.82%
	回答施設合計	528		3159		473		272		4432	

1-15. 問 1-14 で「(1) はい」を選択した場合、救急医療の体制は何ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一次救急	6	40.00%	274	16.72%	17	4.11%	2	0.77%	299	12.85%
2	二次救急	9	60.00%	1328	81.03%	342	82.61%	85	32.82%	1764	75.81%
3	三次救急	0	0.00%	37	2.26%	55	13.29%	172	66.41%	264	11.35%
	回答施設合計	15		1639		414		259		2327	

1-16. 輸血検査を行っている部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	1	0.19%	94	2.98%	116	24.68%	179	67.04%	390	8.84%
2	検査部門	139	26.48%	2150	68.25%	343	72.98%	88	32.96%	2720	61.65%
3	院外の検査機関に委託	336	64.00%	795	25.24%	9	1.91%	0	0.00%	1140	25.84%
4	その他	49	9.33%	111	3.52%	2	0.43%	0	0.00%	162	3.67%
	回答施設合計	525		3150		470		267		4412	

1-17. 輸血用血液製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	4	0.77%	130	4.12%	120	25.53%	183	68.54%	437	9.90%
2	検査部門	144	27.85%	1910	60.46%	334	71.06%	81	30.34%	2469	55.95%
3	院外の検査機関に委託	101	19.54%	179	5.67%	0	0.00%	0	0.00%	280	6.34%
4	その他	268	51.84%	940	29.76%	16	3.40%	3	1.12%	1227	27.80%
	回答施設合計	517		3159		470		267		4413	

1-18. 輸血検査と輸血用血液製剤を一元管理していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一元管理している	214	43.06%	2040	65.34%	444	94.27%	268	98.53%	2966	68.00%
2	一元管理できてない	283	56.94%	1082	34.66%	27	5.73%	4	1.47%	1396	32.00%
	回答施設合計	497		3122		471		272		4362	

1-19. 輸血責任医師（輸血業務担当や責任者として病院等から任命されている医師）はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	17	3.26%	64	2.02%	61	12.84%	123	45.22%	265	5.98%
2	いる（兼任）	138	26.44%	1600	50.58%	371	78.11%	147	54.04%	2256	50.90%
3	いない	367	70.31%	1499	47.39%	43	9.05%	2	0.74%	1911	43.12%
	回答施設合計	522		3163		475		272		4432	

1-20. 問 1-19 で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師は、日本輸血・細胞治療学会認定医ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.67%	38	2.34%	35	8.24%	122	45.52%	196	7.95%
2	いいえ	149	99.33%	1584	97.66%	390	91.76%	146	54.48%	2269	92.05%
	回答施設合計	150		1622		425		268		2465	

1-21. 貴施設に、学会認定 臨床輸血看護師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	1	0.19%	75	2.39%	71	15.17%	122	45.86%	269	6.12%
2	いない	521	99.81%	3064	97.61%	397	84.83%	144	54.14%	4126	93.88%
	回答施設合計	522		3139		468		266		4395	

1-22. 学会認定 臨床輸血看護師の行っている業務について 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	新人看護師への輸血業務の教育	0	0.00%	44	60.27%	43	61.43%	78	66.67%	165	63.22%
2	看護学校学生への教育	0	0.00%	8	10.96%	5	7.14%	7	5.98%	20	7.66%
3	全看護師への定期的な教育指導	0	0.00%	28	38.36%	26	37.14%	33	28.21%	87	33.33%
4	輸血に関するインシデントの評価・解析	0	0.00%	22	30.14%	13	18.57%	27	23.08%	62	23.75%
5	輸血時のインフォームド・コンセントの補助	1	100.00%	9	12.33%	6	8.57%	6	5.13%	22	8.43%
6	輸血業務に関する院内監査	0	0.00%	16	21.92%	21	30.00%	33	28.21%	70	26.82%
7	輸血療法委員会への出席	0	0.00%	62	84.93%	58	82.86%	75	64.10%	195	74.71%
8	リスクマネージャー委員会への出席	0	0.00%	14	19.18%	4	5.71%	8	6.84%	26	9.96%
9	地域の合同輸血療法委員会への出席	0	0.00%	31	42.47%	30	42.86%	38	32.48%	99	37.93%
10	その他	0	0.00%	7	9.59%	4	5.71%	17	14.53%	28	10.73%
	回答施設合計	1		73		70		117		261	

「その他」の場合、具体的な業務内容を記入して下さい

別紙 設問 1-22 その他詳細.xlsx を参照

1-23. 学会認定 臨床輸血看護師の配属後に改善されたことについて 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血副作用の報告率の向上			9	13.24%	6	10.00%	14	14.29%	29	12.83%
2	重篤な輸血副作用の報告数の増加			2	2.94%	1	1.67%	1	1.02%	4	1.77%
3	輸血実施時の安全管理体制の向上			45	66.18%	36	60.00%	61	62.24%	142	62.83%
4	輸血部門と臨床部門との連携の向上			33	48.53%	39	65.00%	55	56.12%	127	56.19%
5	病棟での血液製剤の保管管理の向上			29	42.65%	19	31.67%	24	24.49%	72	31.86%
6	輸血に関するインシデント報告の増加			4	5.88%	4	6.67%	2	2.04%	10	4.42%
7	輸血に関するインシデントの内容の変化			5	7.35%	6	10.00%	8	8.16%	19	8.41%
8	血液型とクロス用検体の同時採血の減少			6	8.82%	4	6.67%	6	6.12%	16	7.08%
9	廃棄血の減少			2	2.94%	2	3.33%	5	5.10%	9	3.98%
10	その他			8	11.76%	7	11.67%	17	17.35%	32	14.16%
	回答施設合計			68		60		98		226	

「その他」の場合、具体的な改善事項を記入して下さい

別紙 設問 1-23 その他詳細.xlsx を参照

1-24. 貴施設に、学会認定 アフェレーシスナースはいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	1	0.19%	6	0.19%	4	0.86%	34	12.73%	45	1.02%
2	いない	528	99.81%	3147	99.81%	462	99.14%	233	87.27%	4370	98.98%
	回答施設合計	529		3153		466		267		4415	

1-25. 貴施設に、学会認定 自己血輸血看護師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	71	2.25%	58	12.39%	97	36.33%	226	5.11%
2	いない	531	100.00%	3082	97.75%	410	87.61%	170	63.67%	4193	94.89%
	回答施設合計	531		3153		468		267		4419	

1-26. 貴施設に臨床検査技師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	248	46.27%	2600	81.86%	470	99.37%	272	100.00%	3590	80.55%
2	いいえ	288	53.73%	576	18.14%	3	0.63%	0	0.00%	867	19.45%
	回答施設合計	536		3176		473		272		4457	

1-27. 輸血検査業務全体を担当し責任を持つ臨床検査技師「輸血担当技師」はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	3	1.22%	153	5.94%	239	50.96%	241	89.26%	636	17.86%
2	いる（兼任）	93	37.80%	1649	63.99%	214	45.63%	28	10.37%	1984	55.70%
3	いない	150	60.98%	775	30.07%	16	3.41%	1	0.37%	942	26.45%
	回答施設合計	246		2577		469		270		3562	

1-28. 貴施設に認定輸血検査技師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	1	0.41%	138	5.40%	212	45.59%	235	87.36%	586	16.58%
2	いない	243	99.59%	2418	94.60%	253	54.41%	34	12.64%	2948	83.42%
	回答施設合計	244		2556		465		269		3534	

1-29. 貴施設に細胞治療認定管理師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	8	0.25%	16	3.44%	120	44.94%	144	3.26%
2	いない	531	100.00%	3141	99.75%	449	96.56%	147	55.06%	4268	96.74%
	回答施設合計	531		3149		465		267		4412	

1-30. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	19	4.31%	155	5.09%	115	24.42%	139	51.29%	428	10.12%
2	薬剤部門	182	41.27%	2435	79.89%	343	72.82%	110	40.59%	3070	72.56%
3	その他	240	54.42%	458	15.03%	13	2.76%	22	8.12%	733	17.32%
	回答施設合計	441		3048		471		271		4231	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-30 その他詳細.xlsx を参照

1-31. 免疫グロブリン製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	15	3.75%	81	2.68%	7	1.49%	17	6.25%	120	2.88%
2	薬剤部門	176	44.00%	2500	82.86%	457	97.03%	251	92.28%	3384	81.35%
3	その他	209	52.25%	436	14.45%	7	1.49%	4	1.47%	656	15.77%
	回答施設合計	400		3017		471		272		4160	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-31 その他詳細.xlsx を参照

1-32. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の使用状況を輸血(検査)部門が把握していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	把握している	155	40.79%	1644	55.86%	402	85.71%	261	97.03%	2462	60.63%
2	把握していない	225	59.21%	1299	44.14%	67	14.29%	8	2.97%	1599	39.37%
	回答施設合計	380		2943		469		269		4061	

1-33. . アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の採用を決定している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	13	3.22%	61	2.05%	12	2.58%	15	5.64%	101	2.45%
2	薬剤部門	93	23.02%	1202	40.34%	189	40.65%	81	30.45%	1565	38.03%
3	院内の薬剤委員会	52	12.87%	1040	34.90%	250	53.76%	165	62.03%	1507	36.62%
4	経理部門	7	1.73%	12	0.40%	14	3.01%	1	0.38%	20	0.49%
5	その他	239	59.16%	665	22.32%	12	2.58%	4	1.50%	922	22.41%
	回答施設合計	404		2980		465		266		4115	

1-34. 輸血関連業務(血液製剤管理、血漿分画製剤管理など)担当の薬剤師は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連業務専任の薬剤師	1	0.20%	27	0.87%	3	0.64%	8	2.95%	39	0.90%
2	非常勤の薬剤師	12	2.42%	43	1.39%	2	0.43%	0	0.00%	57	1.31%
3	その他の薬剤業務と兼任の薬剤師	188	37.90%	2411	77.72%	419	89.53%	195	71.96%	3213	74.08%
4	薬剤師はいない	298	60.08%	642	20.70%	48	10.26%	73	26.94%	1061	24.46%
	回答施設合計	496		3102		468		271		4337	

3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)

1-35. 輸血療法委員会又は同様の機能を持つ委員会はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	93	17.35%	1928	60.06%	459	96.63%	273	100.00%	2753	61.26%
2	いいえ	443	82.65%	1282	39.94%	16	3.37%	0	0.00%	1741	38.74%
	回答施設合計	536		3210		475		273		4494	

1-36. 輸血療法委員会の平成 28 年(1 月～12 月)の年間開催回数は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0 回	3	3.30%	32	1.67%	2	0.44%	0	0.00%	37	1.35%
2	1～5 回	47	51.65%	400	20.84%	25	5.46%	4	1.47%	476	17.37%
3	6 回	16	17.58%	960	50.03%	341	74.45%	222	81.32%	1539	56.15%
4	7 回以上	25	27.47%	527	27.46%	90	19.65%	47	17.22%	689	25.14%
	回答施設合計	91		1919		458		273		2741	

1-37. 委員の出席率は何%でしょうか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ 100%	47	52.81%	549	29.06%	34	7.42%	13	4.78%	643	23.74%
2	81～99%	32	35.96%	836	44.26%	179	39.08%	116	42.65%	1163	42.95%
3	61～80%	8	8.99%	409	21.65%	213	46.51%	124	45.59%	754	27.84%
4	41～60%	1	1.12%	73	3.86%	29	6.33%	17	6.25%	120	4.43%
5	21～40%	1	1.12%	13	0.69%	3	0.66%	1	0.37%	18	0.66%
6	0～20%	0	0.00%	9	0.48%	34	7.42%	1	0.37%	10	0.37%
	回答施設合計	89		1889		458		272		2708	

1-38. 輸血療法委員会の構成員の職種は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師	89	97.80%	1893	98.75%	456	99.56%	273	100.00%	2711	98.98%
2	医師（日本輸血・細胞治療学会認定医）	0	0.00%	32	1.67%	42	9.17%	136	49.82%	210	7.67%
3	医師（細胞治療認定管理師）			5	0.26%	9	1.97%	93	34.07%	107	3.91%
4	看護師	88	96.70%	1878	97.97%	451	98.47%	264	96.70%	2681	97.88%
5	看護師（学会認定・自己血輸血医師看護師）	0	0.00%	47	2.45%	48	10.48%	49	17.95%	144	5.26%
6	看護師（学会認定・臨床輸血看護師）	0	0.00%	54	2.82%	55	12.01%	77	28.21%	186	6.79%
7	看護師（学会認定・アフエーシスナース）	0	0.00%	3	0.16%	2	0.44%	10	3.66%	15	0.55%
8	臨床検査技師	66	72.53%	1760	91.81%	413	90.17%	211	77.29%	2450	89.45%
9	臨床検査技師（認定輸血検査技師）	1	1.10%	115	6.00%	181	39.52%	211	77.29%	508	18.55%
10	臨床検査技師（細胞治療認定管理師）	1	1.10%	4	0.21%	12	2.62%	77	28.21%	94	3.43%
11	薬剤師	73	80.22%	1729	90.19%	424	92.58%	254	93.04%	2480	90.54%
12	薬剤師（細胞治療認定管理師）	0	0.00%	2	0.10%	3	0.66%	2	0.73%	7	0.26%
13	事務職員	65	71.43%	1563	81.53%	407	88.86%	255	93.41%	2290	83.61%
14	日本赤十字社職員	0	0.00%	53	2.76%	41	8.95%	41	15.02%	135	4.93%
15	その他	26	28.57%	276	14.40%	38	8.30%	20	7.33%	360	13.14%
	回答施設合計	91		1917		458		273		2739	

1-39. 輸血療法委員会で実施している項目は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤（主に、赤血球製剤、新鮮凍結血漿、アルブミン製剤、血小板製剤）の使用状況について、診療科ごとに比較検討している。	48	55.81%	1326	70.87%	388	85.65%	249	91.54%	2011	74.98%
2	毎月、診療科ごとの発注量、使用量、廃棄量等を各診療科の長に配布し、診療科内に掲示している。	8	9.30%	426	22.77%	103	22.74%	67	24.63%	604	22.52%
3	血液製剤ごとに、月次、年次の使用量の比較・分析を行うとともに、他医療機関と比較検討及び評価している。	11	12.79%	403	21.54%	170	37.53%	115	42.28%	699	26.06%
4	各診療科における各種指針の遵守状況について、検討するとともに、当該医療機関での解決が難しい場合、合同輸血療法委員会等に照会している。	2	2.33%	153	8.18%	79	17.44%	58	21.32%	292	10.89%
5	輸血実施症例の検討と使用指針に基づいた評価を行っている。	36	41.86%	657	35.11%	218	48.12%	137	50.37%	1048	39.08%
6	必要に応じて、保険診療での査定状況も症例毎に検討している。	13	15.12%	349	18.65%	132	29.14%	104	38.24%	598	22.30%
7	輸血検査（血液型、不規則抗体、交差適合試験等）の方法について、輸血の安全性を高めるために適宜見直している。	34	39.53%	1023	54.68%	275	60.71%	158	58.09%	1490	55.56%
8	輸血実施時の手順について、マニュアル通りに実施されているかどうかを院内で監査している。	45	52.33%	683	36.50%	172	37.97%	124	45.59%	1024	38.18%
9	輸血療法に伴う事故・副作用等について、各部署毎の状況を把握して具体的対策を講じている。	46	53.49%	1047	55.96%	340	75.06%	215	79.04%	1648	61.45%
10	輸血関連情報の伝達について、個々の医療従事者へ直接伝達する方法がある。	37	43.02%	895	47.84%	264	58.28%	178	65.44%	1374	51.23%
11	自己血輸血の実施方法について、成分採血やフィブリン糊の導入を検討したことがある。	0	0.00%	34	1.82%	31	6.84%	69	25.37%	134	5.00%
12	輸血療法委員会議事録の院内への周知について、特に医師に周知されたことを確認している。	32	37.21%	562	30.04%	114	25.17%	81	29.78%	789	29.42%
13	細胞治療関連の評価、検討をしている	0	0.00%	6	0.32%	4	0.88%	20	7.35%	30	1.12%
	回答施設合計	17		1871		453		272		2682	

1-40. 病院会議等への報告は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	している	64	73.56%	1368	73.47%	390	86.67%	252	93.33%	2074	77.71%
2	していない	23	26.44%	494	26.53%	60	13.33%	18	6.67%	595	22.29%
	回答施設合計	87		1862		450		270		2669	

1-41. 輸血療法委員会に血液製剤の供給元である日赤が参加していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	参加している	0	0.00%	135	7.09%	64	14.13%	68	25.00%	267	9.83%
2	参加していない	86	97.73%	1720	90.38%	373	82.34%	197	72.43%	2376	87.48%
3	今後参加を希望する	2	2.27%	48	2.52%	16	3.53%	7	2.57%	73	2.69%
	回答施設合計	88		1903		453		272		2716	

1-42. どのような内容での協力ですか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	製剤に対する情報提供	2	100.00%	158	89.27%	76	95.00%	70	94.59%	306	91.89%
2	指針の解説	1	50.00%	90	50.85%	45	56.25%	18	24.32%	154	46.25%
3	院内輸血体制の妥当性確認への協力	0	0.00%	67	37.85%	32	40.00%	15	20.27%	114	34.23%
4	輸血療法委員会の運営に対する助言	0	0.00%	65	36.72%	26	32.50%	10	13.51%	101	30.33%
5	血液センター職員による説明会	2	100.00%	112	63.28%	41	51.25%	26	35.14%	181	54.35%
6	その他	0	0.00%	7	3.95%	2	2.50%	7	9.46%	16	4.80%
	回答施設合計	2		177		80		74		333	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-42 その他詳細.xlsx を参照

1-43. どの程度の頻度ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	毎回	0	0.00%	24	13.33%	24	30.38%	32	43.84%	80	23.95%
2	可能な限り	0	0.00%	54	30.00%	32	40.51%	13	17.81%	99	29.64%
3	こちらが依頼した際	2	100.00%	93	51.67%	20	25.32%	26	35.62%	141	42.22%
4	その他	0	0.00%	9	5.00%	3	3.80%	2	2.74%	14	4.19%
	回答施設合計	2		180		79		73		334	

1-44. 輸血管理料Ⅰ又はⅡの取得の有無について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管理料Ⅰを取得している	1	0.20%	99	3.17%	186	39.83%	211	78.15%	497	11.38%
2	輸血管理料Ⅱを取得している	8	1.57%	972	31.16%	224	47.97%	53	19.63%	1257	28.78%
3	取得していない	502	98.24%	2048	65.66%	57	12.21%	6	2.22%	2613	59.84%
	回答施設合計	511		3119		467		270		4367	

1-45. 問 1-44 で「(3)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会の開催回数をクリアできない	254	55.46%	774	39.88%	20	37.74%	2	33.33%	1050	42.72%
2	専任（専従）の輸血責任医師が配置されていない	389	84.93%	1596	82.23%	42	79.25%	3	50.00%	2030	82.59%
3	専任（専従）の常勤臨床検査技師が配置されていない	384	83.84%	1466	75.53%	33	62.26%	2	33.33%	1885	76.69%
4	輸血製剤及びアルブミン製剤の一元管理がされていない	181	39.52%	814	41.94%	35	66.04%	5	83.33%	1035	42.11%
5	指定された輸血関連検査が常時実施できる体制ではない	290	63.32%	857	44.15%	16	30.19%	0	0.00%	1163	47.31%
6	輸血前後の感染症検査ができない	86	18.78%	278	14.32%	4	7.55%	1	16.67%	369	15.01%
7	輸血前後の検体保存ができない	113	24.67%	326	16.80%	4	7.55%	0	0.00%	443	18.02%
8	副作用監視体制ができない	65	14.19%	179	9.22%	1	1.89%	1	16.67%	246	10.01%
9	輸血療法の実施に関する指針及び血液製剤の使用指針が厳守できていない	52	11.35%	179	9.22%	4	7.55%	0	0.00%	235	9.56%
	回答施設合計	458		1941		53		6		2458	

1-46. 輸血適正使用加算の取得の有無について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血適正使用加算を取得している	18	3.70%	809	26.94%	299	64.72%	173	63.60%	1299	30.76%
2	取得していない	468	96.30%	2194	73.06%	163	35.28%	99	36.40%	2924	69.24%
	回答施設合計	486		3003		462		272		4223	

1-47. 問 1-46 で「(2)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	FFP/RBC の基準をクリアできない	12	3.19%	120	7.08%	46	30.46%	36	37.11%	214	9.22%
2	ALB/RBC の基準をクリアできない	12	3.19%	320	18.87%	54	35.76%	24	24.74%	410	17.67%
3	両方クリアできていない	352	93.62%	1256	74.06%	51	33.77%	37	38.14%	1696	73.10%
	回答施設合計	376		1696		151		97		2320	

1-48. 貯血式自己血輸血管理体制加算の取得の有無について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取得している	0	0.00%	95	3.21%	68	15.08%	91	34.34%	254	6.11%
2	取得する予定	1	0.21%	85	2.87%	32	7.10%	39	14.72%	157	3.78%
3	取得する予定なし	480	99.79%	2779	93.92%	351	77.83%	135	50.94%	3745	90.11%
	回答施設合計	481		2959		451		265		4156	

4) 輸血検査実施状況について

1-49. 日常勤務時間帯の ABO 血液型検査・RhD 血液型検査の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	2	0.36%	153	4.78%	152	32.07%	200	73.26%	507	11.27%
2	検査部門の臨床検査技師	110	20.04%	2072	64.67%	351	74.05%	102	37.36%	2635	58.56%
3	院内の検査センター技師	4	0.73%	147	4.59%	20	4.22%	5	1.83%	176	3.91%
4	看護師	16	2.91%	92	2.87%	0	0.00%	1	0.37%	109	2.42%
5	担当医	20	3.64%	94	2.93%	0	0.00%	0	0.00%	114	2.53%
6	院外の検査機関に委託	441	80.33%	1286	40.14%	13	2.74%	1	0.37%	1741	38.69%
7	その他	7	1.28%	9	0.28%	1	0.21%	0	0.00%	17	0.38%
	回答施設合計	549		3204		474		273		4500	

1-50. 夜間・休日時間帯の ABO 血液型検査・RhD 血液型検査の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	2	0.37%	129	4.02%	125	26.32%	182	66.91%	438	9.75%
2	検査部門の臨床検査技師	65	12.08%	1902	59.29%	442	93.05%	243	89.34%	2652	59.03%
3	院内の検査センター技師	1	0.19%	107	3.34%	26	5.47%	9	3.31%	143	3.18%
4	看護師	6	1.12%	89	2.77%	0	0.00%	1	0.37%	96	2.14%
5	担当医	13	2.42%	135	4.21%	3	0.63%	1	0.37%	152	3.38%
6	院外の検査機関に委託	250	46.47%	909	28.34%	9	1.89%	1	0.37%	1169	26.02%
7	検査を実施していない	218	40.52%	376	11.72%	4	0.84%	1	0.37%	599	13.33%
8	その他	13	2.42%	31	0.97%	1	0.21%	0	0.00%	45	1.00%
	回答施設合計	538		3208		475		272		4493	

1-51. 日常勤務時間帯の不規則抗体スクリーニング検査の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.19%	134	4.21%	152	32.14%	198	72.79%	485	10.87%
2	検査部門の臨床検査技師	40	7.48%	1369	43.05%	331	69.98%	91	33.46%	1831	41.05%
3	院内の検査センター技師	1	0.19%	88	2.77%	17	3.59%	5	1.84%	111	2.49%
4	看護師	8	1.50%	22	0.69%	0	0.00%	0	0.00%	30	0.67%
5	担当医	13	2.43%	28	0.88%	0	0.00%	0	0.00%	41	0.92%
6	院外の検査機関に委託	475	88.79%	1751	55.06%	22	4.65%	2	0.74%	2250	50.45%
7	その他	19	3.55%	38	1.19%	1	0.21%	0	0.00%	58	1.30%
	回答施設合計	535		3180		455		272		4460	

1-52. 夜間・休日時間帯の不規則抗体スクリーニング検査の実施者全てを回答してください 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.19%	103	3.24%	105	22.20%	149	54.58%	358	8.03%
2	検査部門の臨床検査技師	23	4.29%	1272	40.04%	357	75.48%	183	67.03%	1835	41.15%
3	院内の検査センター技師	1	0.19%	65	2.05%	20	4.23%	8	2.93%	94	2.11%
4	看護師	5	0.93%	16	0.50%	0	0.00%	0	0.00%	21	0.47%
5	担当医	6	1.12%	29	0.91%	0	0.00%	0	0.00%	35	0.78%
6	院外の検査機関に委託	263	49.07%	1217	38.31%	16	3.38%	0	0.00%	1496	33.55%
7	検査を実施していない	242	45.15%	681	21.44%	75	15.86%	52	19.05%	1050	23.55%
8	その他	15	2.80%	43	1.35%	1	0.21%	1	0.37%	60	1.35%
	回答施設合計	536		3177		473		273		4459	

1-53. 日常勤務時間帯の交差適合試験の実施者全てを回答してください 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.18%	147	4.59%	150	31.58%	200	73.26%	498	11.07%
2	検査部門の臨床検査技師	130	23.85%	2129	66.45%	351	73.89%	95	34.80%	2705	60.15%
3	院内の検査センター技師	4	0.73%	136	4.24%	16	3.37%	4	1.47%	160	3.56%
4	看護師	24	4.40%	88	2.75%	0	0.00%	0	0.00%	112	2.49%
5	担当医	50	9.17%	134	4.18%	0	0.00%	0	0.00%	184	4.09%
6	院外の検査機関に委託	361	66.24%	880	27.47%	8	1.68%	0	0.00%	1249	27.77%
7	その他	16	2.94%	19	0.59%	1	0.21%	0	0.00%	36	0.80%
	回答施設合計	545		3204		475		273		4497	

1-54. 夜間・休日時間帯の交差適合試験の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.19%	125	3.90%	127	26.74%	185	67.77%	438	9.76%
2	検査部門の臨床検査技師	74	13.75%	1970	61.49%	440	92.63%	241	88.28%	2725	60.69%
3	院内の検査センター技師	1	0.19%	100	3.12%	22	4.63%	9	3.30%	132	2.94%
4	看護師	11	2.04%	89	2.78%	0	0.00%	0	0.00%	100	2.23%
5	担当医	30	5.58%	153	4.78%	0	0.00%	0	0.00%	183	4.08%
6	院外の検査機関に委託	222	41.26%	734	22.91%	8	1.68%	0	0.00%	964	21.47%
7	検査を実施していない	214	39.78%	356	11.11%	6	1.26%	1	0.37%	577	12.85%
8	その他	12	2.23%	33	1.03%	1	0.21%	1	0.37%	47	1.05%
	回答施設合計	538		3204		475		273		4490	

1-55. 血液型検査で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	165	44.72%	1968	69.27%	136	28.94%	16	5.86%	2285	57.80%
2	カラム凝集法	89	24.12%	589	20.73%	311	66.17%	250	91.58%	1239	31.34%
3	マイクロプレート法	84	22.76%	165	5.81%	21	4.47%	7	2.56%	277	7.01%
4	その他	31	8.40%	119	4.19%	2	0.43%	0	0.00%	152	3.85%
	回答施設合計	369		2841		470		273		3953	

1-56. 血液型検査で行っている検査内容は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	抗 A、抗 B 試薬によるオモテ検査	374	96.39%	2855	98.93%	468	99.79%	273	100.00%	3970	98.85%
2	A 血球、B 血球によるウラ検査	303	78.09%	2583	89.50%	466	99.36%	273	100.00%	3625	90.26%
3	抗 D 血清を用いた D 抗原検査	311	80.15%	2679	92.83%	467	99.57%	273	100.00%	3730	92.88%
	回答施設合計	388		2886		469		279		4016	

1-57. 血液型検査の二重チェックを同一患者の異なる時点での 2 検体で行い、同一検体については異なる 2 人の検査者がそれぞれに検査していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	24	6.88%	303	10.90%	98	20.99%	81	30.00%	506	13.09%
2	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	35	10.03%	523	18.81%	90	19.27%	38	14.07%	686	17.74%
3	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯・夜勤帯両方）	17	4.87%	394	14.17%	193	41.33%	131	48.52%	735	19.01%
4	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯のみ）	20	5.73%	116	4.17%	11	2.36%	8	2.96%	155	4.01%
5	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	18	5.16%	285	10.25%	29	6.21%	4	1.48%	336	8.69%
6	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	49	14.04%	456	16.40%	31	6.64%	2	0.74%	538	13.91%
7	どちらも実施していない	186	53.30%	704	25.31%	15	3.21%	6	2.22%	911	23.56%
	回答施設合計	349		2781		467		270		3867	

1-58. 血液型を確定する際に主治医による判定を採用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	66	16.88%	249	8.58%	3	0.64%	1	0.37%	319	7.90%
2	一部使用している	18	4.60%	161	5.55%	13	2.77%	15	5.49%	207	5.13%
3	使用していない	307	78.52%	2493	85.88%	454	96.60%	257	94.14%	3511	86.97%
	回答施設合計	391		2903		470		273		4037	

1-59. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	120	37.04%	1091	43.12%	93	20.04%	17	6.25%	1321	36.80%
2	カラム凝集法	159	49.07%	1176	46.48%	352	75.86%	250	91.91%	1937	53.96%
3	固相法	6	1.85%	60	2.37%	18	3.88%	5	1.84%	89	2.48%
4	その他	39	12.04%	203	8.02%	1	0.22%	0	0.00%	243	6.77%
	回答施設合計	324		2530		464		272		3590	

1-60. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている検査内容は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	144	43.37%	1272	50.06%	120	25.81%	32	11.76%	1568	43.43%
2	酵素法	160	48.19%	1473	57.97%	323	69.46%	210	77.21%	2166	60.00%
3	間接抗グロブリン法	202	60.84%	2138	84.14%	462	99.35%	271	99.63%	3073	85.12%
4	その他	75	22.59%	279	10.98%	6	1.29%	4	1.47%	364	10.08%
	回答施設合計	332		2541		465		272		3610	

1-61. 交差適合試験で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	249	71.76%	1960	70.76%	176	37.61%	141	52.03%	2526	65.51%
2	カラム凝集法	62	17.87%	683	24.66%	279	59.62%	126	46.49%	1150	29.82%
3	固相法	6	1.73%	30	1.08%	9	1.92%	2	0.74%	47	1.22%
4	その他	30	8.65%	97	3.50%	4	0.85%	2	0.74%	133	3.45%
	回答施設合計	347		2770		468		271		3856	

1-62. 交差適合試験で行っている検査内容は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	276	74.39%	2112	74.44%	213	45.51%	143	52.38%	2744	69.49%
2	酵素法	163	43.94%	1182	41.66%	108	23.08%	55	20.15%	1508	38.19%
3	間接抗グロブリン法	250	67.39%	2495	87.95%	459	98.08%	269	98.53%	3473	87.95%
4	その他	63	16.98%	225	7.93%	12	2.56%	5	1.83%	305	7.72%
	回答施設合計	371		2837		468		273		3949	

1-63. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に臨床検査技師以外の職員が交差適合試験を行って、赤血球輸血を施行した症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	41	8.45%	130	4.20%	2	0.43%	2	0.74%	175	4.05%
2	ない	430	88.66%	2947	95.19%	467	99.36%	270	99.26%	4114	95.17%
3	不明	14	2.89%	19	0.61%	1	0.21%	0	0.00%	34	0.79%
	回答施設合計	485		3096		470		272		4323	

1-64. 緊急輸血時など血液型が確定できない時には、O 型 RBC-LR を交差適合試験を省略して使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	0	0.00%	111	3.61%	212	45.11%	230	84.56%	553	12.89%
2	使用していない	441	93.04%	2003	65.18%	58	12.34%	8	2.94%	2510	58.52%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	33	6.96%	959	31.21%	200	42.55%	34	12.50%	1226	28.58%
	回答施設合計	474		3073		470		272		4289	

O 型 RBC-LR を交差適合試験を省略して使用症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	73	1	39	2.70	197	5.14
300～499 床	159	1	70	4.90	779	7.45
500 床以上	179	1	286	18.44	3300	29.09
全体	411	1	286	10.40	4276	21.07

1-65. 緊急輸血時など血液型が確定できない時には、AB 型 FFP-LR を使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	0	0.00%	52	1.70%	115	24.63%	187	68.75%	354	8.30%
2	使用していない	450	95.74%	2217	72.57%	85	18.20%	17	6.25%	2769	64.94%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	20	4.26%	786	25.73%	267	57.17%	68	25.00%	1141	26.76%
	回答施設合計	470		3055		467		272		4264	

AB 型 FFP-LR を使用した症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	27	1	15	2.00	54	2.79
300～499 床	71	1	66	4.52	321	8.90
500 床以上	135	1	168	12.33	1665	22.28
全体	233	1	168	8.76	2040	18.16

1-66. 血液型が確定しているが緊急輸血時などに、ABO 血液型同型 RBC-LR を、交差適合試験を省略して使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	1	0.21%	191	6.22%	226	48.60%	190	70.11%	608	14.22%
2	使用していない	446	94.89%	2147	69.96%	108	23.23%	57	21.03%	2758	64.51%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	23	4.89%	731	23.82%	131	28.17%	24	8.86%	909	21.26%
	回答施設合計	470		3069		465		271		4275	

ABO 血液型同型 RBC-LR を、交差適合試験を省略して使用した症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	1	1	1.00	1	
1～299 床	133	1	43	3.74	498	6.04
300～499 床	141	1	170	9.09	1281	20.23
500 床以上	110	1	499	37.53	4128	72.08
全体	385	1	499	15.35	5908	42.89

1-67. ABO 血液型、RhD 血液、不規則抗体スクリーニングを事前に行い、臨床的に問題となる抗体が検出されない場合に、コンピュータークロスマッチを実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	すべての症例で実施している	16	3.86%	59	2.00%	34	7.25%	40	14.65%	149	3.63%
2	T & S (type and screen) 症例のみ実施している	1	0.24%	77	2.61%	83	17.70%	53	19.41%	214	5.22%
3	手術時の追加依頼の場合に実施している	0	0.00%	24	0.81%	10	2.13%	9	3.30%	43	1.05%
4	実施していない	367	88.43%	2703	91.78%	330	70.36%	155	56.78%	3555	86.67%
5	その他	31	7.47%	82	2.78%	12	2.56%	16	5.86%	141	3.44%
	回答施設合計	415		2945		469		277		4102	

1-68. 輸血検査に自動輸血検査機器を利用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	7	1.48%	248	8.08%	317	67.30%	261	95.60%	833	19.43%
2	利用していない	464	98.31%	2799	91.14%	132	28.03%	9	3.30%	3404	79.40%
3	導入を予定している	1	0.21%	24	0.78%	22	4.67%	3	1.10%	50	1.17%
	回答施設合計	472		3071		471		273		4287	

1-69. 自動輸血検査機器を用いて行っていることは

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ABO 血液型	6	100.00%	235	95.14%	316	99.68%	261	100.00%	818	98.44%
2	RhD 血液型	5	83.33%	229	92.71%	312	98.42%	256	98.08%	802	96.51%
3	不規則抗体スクリーニング	4	66.67%	235	95.14%	314	99.05%	259	99.23%	812	97.71%
4	不規則抗体同定	1	16.67%	62	25.10%	119	37.54%	91	34.87%	273	32.85%
5	直接抗グロブリン試験	1	16.67%	94	38.06%	147	46.37%	87	33.33%	329	39.59%
6	交差適合試験	3	50.00%	206	83.40%	258	81.39%	149	57.09%	616	74.13%
7	赤血球製剤の血液型	0	0.00%	25	10.12%	44	13.88%	34	13.03%	103	12.39%
8	その他	0	0.00%	7	2.83%	9	2.84%	8	3.07%	24	2.89%
	回答施設合計	6		247		317		261		831	

1-70. 自動輸血検査機器の使用で問題となることは

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1 検体当たりのコストが高い	2	40.00%	173	70.33%	230	72.56%	198	76.15%	603	72.83%
2	ランニングコストが高い	1	20.00%	144	58.54%	204	64.35%	175	67.31%	524	63.29%
3	故障した時のバックアップが不十分	0	0.00%	54	21.95%	94	29.65%	82	31.54%	230	27.78%
4	機器が大きくて場所をとってしまう	0	0.00%	71	28.86%	72	22.71%	68	26.15%	211	25.48%
5	特に問題はない	3	60.00%	37	15.04%	38	11.99%	24	9.23%	102	12.32%
6	その他	0	0.00%	18	7.32%	31	9.78%	32	12.31%	81	9.78%
	回答施設合計	5		246		317		260		828	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-70 その他詳細.xlsx を参照

1-71. 現在、自動輸血検査機器を利用していない理由は何ですか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血検査件数が少ない	386	87.13%	2219	81.58%	77	50.66%	5	50.00%	2687	80.81%
2	自動輸血検査機器が高価である	118	26.64%	1391	51.14%	100	65.79%	7	70.00%	1616	48.60%
3	ランニングコストが高い	83	18.74%	1153	42.39%	93	61.18%	5	50.00%	1334	40.12%
4	導入しても収入は赤字になる	97	21.90%	1032	37.94%	50	32.89%	4	40.00%	1183	35.58%
5	輸血検査の保険点数が低い	18	4.06%	323	11.88%	27	17.76%	2	20.00%	370	11.13%
6	自動輸血検査機器を設置する場所がない	65	14.67%	694	25.51%	31	20.39%	1	10.00%	791	23.79%
7	その他	44	9.93%	145	5.33%	13	8.55%	1	10.00%	203	6.11%
	回答施設合計	443		2720		152		10		3325	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-71 その他詳細.xlsx を参照

1-72. 輸血検査の外部精度管理調査に参加していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	参加している	61	13.29%	1379	45.75%	439	93.60%	267	98.89%	2146	50.95%
2	参加していない	396	86.27%	1597	52.99%	29	6.18%	3	1.11%	2025	48.08%
3	参加を予定している	2	0.44%	38	1.26%	1	0.21%	0	0.00%	41	0.97%
	回答施設合計	459		3014		469		270		4212	

1-73. ABO 血液型、RhD 血液型、不規則抗体スクリーニング検査、交差適合試験以外で血液センター、検査センター等へ依頼したことのある検査項目はありますか
複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	不規則抗体同定	125	55.07%	1797	79.80%	325	78.50%	198	75.57%	2445	77.50%
2	HLA 抗体	8	3.52%	234	10.39%	211	50.97%	231	88.17%	684	21.68%
3	血小板抗体	29	12.78%	350	15.54%	176	42.51%	204	77.86%	759	24.06%
4	HLA typing	5	2.20%	143	6.35%	161	38.89%	181	69.08%	490	15.53%
5	血液型亜型の精査	23	10.13%	788	34.99%	222	53.62%	152	58.02%	1185	37.56%
6	細菌培養	55	24.23%	289	12.83%	12	2.90%	5	1.91%	361	11.44%
7	その他	47	20.70%	165	7.33%	12	2.90%	10	3.82%	234	7.42%
	回答施設合計	227		2252		414		262		3155	

5) 輸血前の検体保管状況と感染症検査の実施状況について

1-74. 輸血前検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	142	27.20%	2023	63.92%	453	95.57%	267	98.16%	2885	65.08%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	43	8.24%	233	7.36%	7	1.48%	2	0.74%	285	6.43%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	73	13.98%	266	8.40%	5	1.05%	2	0.74%	346	7.81%
4	保存していない	264	50.57%	643	20.32%	9	1.90%	1	0.37%	917	20.69%
	回答施設合計	522		3165		474		272		4433	

1-75. 問 1-74 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0 ヶ月～6.0 ヶ月	40	22.47%	262	11.77%	6	1.31%	3	1.12%	311	9.93%
2	6.1 ヶ月～12.0 ヶ月	11	6.18%	122	5.48%	8	1.74%	4	1.49%	145	4.63%
3	12.1 ヶ月～24.0 ヶ月	50	28.09%	587	26.37%	133	28.98%	76	28.25%	846	27.01%
4	24.1 ヶ月以上（永久保存を除く）	65	36.52%	1149	51.62%	297	64.71%	182	67.66%	1693	54.05%
5	永久保存	12	6.74%	106	4.76%	15	3.27%	4	1.49%	137	4.37%
	回答施設合計	178		2226		459		269		3132	

1-76. 問 1-74 で(1)又は(2)の場合、輸血前検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査や交差適合試験の残りをそのまま保存している	104	61.54%	1390	65.26%	163	36.14%	74	28.46%	1731	57.51%
2	血液型検査や交差適合試験の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	12	7.10%	318	14.93%	129	28.60%	73	28.08%	532	17.67%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	35	20.71%	298	13.99%	123	27.27%	94	36.15%	550	18.27%
4	その他	18	10.65%	124	5.82%	36	7.98%	19	7.31%	197	6.54%
	回答施設合計	169		2130		451		260		3010	

1-77. 輸血前に、輸血前後感染症検査等、行うことを説明し、同意を得ていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明し、同意書を得ている	302	58.87%	2080	66.65%	400	84.57%	243	90.00%	3025	69.11%
2	書面を用いて説明し、口頭による同意を得ている	12	2.34%	83	2.66%	16	3.38%	11	4.07%	122	2.79%
3	口頭で説明し、同意書を得ている	24	4.68%	106	3.40%	6	1.27%	2	0.74%	138	3.15%
4	口頭で説明し、口頭による同意を得ている	29	5.65%	90	2.88%	5	1.06%	0	0.00%	124	2.83%
5	主治医に任せているのでわからない	36	7.02%	320	10.25%	33	6.98%	11	4.07%	400	9.14%
6	説明や同意はとっていない	30	5.85%	122	3.91%	1	0.21%	0	0.00%	153	3.50%
7	輸血前後感染症検査等を実施していない	69	13.45%	268	8.59%	10	2.11%	1	0.37%	348	7.95%
8	その他	11	2.14%	52	1.67%	2	0.42%	2	0.74%	67	1.53%
	回答施設合計	513		3121		473		270		4377	

1-78. 輸血前に、輸血(特定生物由来製品)による感染等被害救済制度について説明していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明している	184	36.15%	1484	48.21%	339	72.13%	218	81.04%	2225	51.43%
2	口頭で説明している	63	12.38%	179	5.82%	9	1.91%	4	1.49%	255	5.89%
3	主治医に任せているのでわからない	116	22.79%	881	28.62%	111	23.62%	43	15.99%	1151	26.61%
4	説明していない	141	27.70%	515	16.73%	10	2.13%	4	1.49%	670	15.49%
5	その他	5	0.98%	19	0.62%	1	0.21%	0	0.00%	25	0.58%
	回答施設合計	509		3078		470		269		4326	

1-79. 輸血前に感染症マーカーの検査(輸血前感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検査として、原則として全ての症例で行っている	124	23.89%	877	27.81%	137	29.03%	70	25.74%	1208	27.36%
2	輸血前検査として、症例によって行っている	58	11.18%	206	6.53%	40	8.47%	27	9.93%	331	7.50%
3	入院時検査や術前検査と合わせて行っている	189	36.42%	1635	51.86%	245	51.91%	150	55.15%	2219	50.25%
4	行っていない	148	28.52%	435	13.80%	50	10.59%	25	9.19%	658	14.90%
	回答施設合計	519		3153		472		272		4416	

1-80. 問 1-79 で「(4)行っていない」の場合、理由はなんですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検体保存を行っているため	14	11.11%	145	37.08%	42	87.50%	23	92.00%	224	37.97%
2	保険で査定されるため	12	9.52%	34	8.70%	2	4.17%	2	8.00%	50	8.47%
3	行う意味がないため	14	11.11%	14	3.58%	0	0.00%	0	0.00%	28	4.75%
4	その他	86	68.25%	198	50.64%	4	8.33%	0	0.00%	288	48.81%
	回答施設合計	126		391		48		25		590	

1-81. 問 1-79 で「(1)、(2)、(3)、の行っている」の場合、貴施設で輸血前に実施している感染症検査の項目は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原(*)	349	96.94%	2635	98.32%	418	99.76%	245	99.19%	3647	98.41%
2	HBs 抗体(*)	175	48.61%	992	37.01%	210	50.12%	145	58.70%	1522	41.07%
3	HBc 抗体(*)	67	18.61%	672	25.07%	161	38.42%	128	51.82%	1028	27.74%
4	HBe 抗原	20	5.56%	52	1.94%	2	0.48%	1	0.40%	75	2.02%
5	HBe 抗体	10	2.78%	36	1.34%	4	0.95%	0	0.00%	46	1.24%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査	9	2.50%	23	0.86%	414	98.81%	1	0.40%	37	1.00%
7	HCV 抗体(*)	341	94.72%	2593	96.75%	136	32.46%	243	98.38%	3591	96.90%
8	HCV コア抗原(*)	47	13.06%	557	20.78%	136	32.46%	105	42.51%	845	22.80%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	15	4.17%	15	0.56%	151	36.04%	0	0.00%	30	0.81%
10	HIV 抗体(*)	51	14.17%	534	19.93%	8	1.91%	126	51.01%	847	22.85%
11	HIV 抗原／HIV 抗体同時測定	36	10.00%	504	18.81%	418	99.76%	87	35.22%	778	20.99%
12	HTLV- I 抗体	11	3.06%	123	4.59%	210	50.12%	12	4.86%	154	4.16%
	回答施設合計	360		2680		419		247		3706	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-82. 問 1-79 で「(1)、(2)、(3)、の行っている」の場合、輸血前感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	104	31.04%	1330	53.09%	199	51.69%	130	56.52%	1763	51.03%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	8	2.39%	116	4.63%	24	6.23%	13	5.65%	161	4.66%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	4	1.19%	34	1.36%	5	1.30%	13	5.65%	56	1.62%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	9	2.69%	42	1.68%	7	1.82%	6	2.61%	64	1.85%
5	輸血前感染症検査としては、保険請求していない。	174	51.94%	875	34.93%	127	32.99%	57	24.78%	1233	35.69%
6	その他	36	10.75%	108	4.31%	23	5.97%	11	4.78%	178	5.15%
	回答施設合計	335		2505		385		230		3455	

6) 輸血後の検体保管状況と感染症検査の実施状況について

1-83. 輸血後検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	39	7.54%	466	14.85%	98	20.81%	58	21.56%	661	15.04%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	27	5.22%	173	5.51%	25	5.31%	23	8.55%	248	5.64%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	86	16.63%	820	26.14%	143	30.36%	84	31.23%	1133	25.79%
4	保存していない	365	70.60%	1678	53.49%	205	43.52%	104	38.66%	2352	53.53%
	回答施設合計	517		3137		471		269		4394	

1-84. 問 1-83 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0 ヶ月～6.0 ヶ月	26	43.33%	193	31.08%	23	19.01%	24	30.38%	266	30.19%
2	6.1 ヶ月～12.0 ヶ月	5	8.33%	55	8.86%	5	4.13%	0	0.00%	65	7.38%
3	12.1 ヶ月～24.0 ヶ月	11	18.33%	103	16.59%	34	28.10%	18	22.78%	166	18.84%
4	24.1 ヶ月以上（永久保存を除く）	15	25.00%	247	39.77%	54	44.63%	33	41.77%	349	39.61%
5	永久保存	3	5.00%	23	3.70%	5	4.13%	4	5.06%	35	3.97%
	回答施設合計	60		621		121		66		881	

1-85. 問 1-83 で(1)又は(2)の場合、輸血後検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	検査の残りをそのまま保存している	46	76.67%	462	75.99%	68	58.12%	44	54.32%	620	71.59%
2	検査の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	2	3.33%	60	9.87%	19	16.24%	15	18.52%	96	11.09%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	5	8.33%	57	9.38%	21	17.95%	17	20.99%	100	11.55%
4	その他	7	11.67%	29	4.77%	9	7.69%	5	6.17%	50	5.77%
	回答施設合計	60		608		117		81		866	

1-86. 輸血後に感染症マーカーの検査(輸血後感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則として全ての症例で行っている	169	32.75%	1070	34.32%	184	39.32%	123	45.72%	1546	35.37%
2	症例によって行っている	76	14.73%	766	24.57%	233	49.79%	137	50.93%	1212	27.73%
3	行っていない	271	52.52%	1282	41.12%	51	10.90%	9	3.35%	1613	36.90%
	回答施設合計	516		3118		468		269		4371	

1-87. 貴施設で輸血後に実施している感染症検査の項目は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原	157	66.81%	727	40.23%	108	26.02%	59	22.96%	1051	38.73%
2	HBs 抗体	74	31.49%	196	10.85%	29	6.99%	17	6.61%	316	11.64%
3	HBc 抗体	17	7.23%	86	4.76%	20	4.82%	16	6.23%	139	5.12%
4	HBe 抗原	13	5.53%	34	1.88%	2	0.48%	1	0.39%	50	1.84%
5	HBe 抗体	8	3.40%	22	1.22%	1	0.24%	1	0.39%	32	1.18%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査(*)	77	32.77%	1085	60.04%	326	78.55%	210	81.71%	1698	62.56%
7	HCV 抗体	143	60.85%	693	38.35%	103	24.82%	57	22.18%	996	36.70%
8	HCV コア抗原(*)	95	40.43%	1146	63.42%	328	79.04%	211	82.10%	1780	65.59%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	12	5.11%	33	1.83%	6	1.45%	4	1.56%	55	2.03%
10	HIV 抗体(*)	75	31.91%	698	38.63%	205	49.40%	159	61.87%	1137	41.89%
11	HIV 抗原／HIV 抗体同時測定	43	18.30%	687	38.02%	181	43.61%	96	37.35%	1007	37.10%
12	HTLV-I 抗体	6	2.55%	43	2.38%	4	0.96%	5	1.95%	58	2.14%
	回答施設合計	235		1807		415		257		2714	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-88. 輸血後感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	127	55.95%	1229	71.58%	299	76.08%	168	69.42%	1823	70.69%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	6	2.64%	88	5.13%	28	7.12%	24	9.92%	146	5.66%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	2	0.88%	67	3.90%	19	4.83%	16	6.61%	104	4.03%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	5	2.20%	40	2.33%	10	2.54%	10	4.13%	65	2.52%
5	保険請求していない。	63	27.75%	176	10.25%	13	3.31%	5	2.07%	257	9.97%
6	その他	24	10.57%	117	6.81%	24	6.11%	19	7.85%	184	7.13%
	回答施設合計	227		1717		393		242		2579	

7) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について

1-89. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	22	4.12%	550	17.55%	244	58.80%	220	89.43%	1036	23.93%
2	いいえ	512	95.88%	2584	82.45%	171	41.20%	26	10.57%	3293	76.07%
	回答施設合計	534		3134		415		246		4329	

1-90. 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	4	0.73%	3	1.24%	12	5.48%	19	1.85%
2	検査部門	0	0.00%	6	1.10%	2	0.83%	5	2.28%	13	1.26%
3	薬剤部門	16	72.73%	480	87.91%	235	97.11%	200	91.32%	931	90.48%
4	輸血部門と薬剤部門	0	0.00%	1	0.18%	1	0.41%	2	0.91%	4	0.39%
5	検査部門と薬剤部門	0	0.00%	0	0.00%	1	0.41%	0	0.00%	1	0.10%
6	院内感染対策部門	0	0.00%	5	0.92%	0	0.00%	0	0.00%	5	0.49%
7	その他	6	27.27%	50	9.16%	0	0.00%	0	0.00%	56	5.44%
	回答施設合計	22		546		242		219		1029	

1-91. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	9.09%	174	32.28%	127	55.70%	167	86.08%	470	47.81%
2	いいえ	20	90.91%	365	67.72%	101	44.30%	27	13.92%	513	52.19%
	回答施設合計	22		539		228		194		983	

新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	2	1	1	1.00	2	0.00
1～299 床	159	1	44	3.14	499	4.32
300～499 床	120	1	25	2.73	328	3.10
500 床以上	155	1	29	3.49	541	3.08
全体	436	1	44	3.14	1370	3.59

1-92. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量は

新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量筋注 200 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	1	1	1.00	1	
1～299 床	163	1	200	4.52	737	16.03
300～499 床	121	1	25	2.88	349	3.22
500 床以上	160	1	29	3.59	575	3.15
全体	445	1	200	3.73	1662	10.03

1-93. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	10	47.62%	198	37.43%	107	46.93%	108	55.67%	423	43.52%
2	いいえ	11	52.38%	331	62.57%	121	53.07%	86	44.33%	549	56.48%
	回答施設合計	21		529		228		194		972	

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	8	1	2	1.25	10	0.46
1～299 床	175	1	5	1.37	240	0.75
300～499 床	102	1	6	1.60	163	0.98
500 床以上	99	1	13	2.23	221	1.91
全体	384	1	13	1.65	634	1.25

1-94. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量は

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量 (本)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 筋注 200 単位 製剤	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	8	1	6	1.88	15	1.73
	300～499 床	8	1	5	2.00	16	1.60
	500 床以上	10	1	10	4.30	43	4.14
	全体	27	1	10	2.78	75	2.98
(2) 筋注 1000 単位 製剤	0 床	6	1	2	1.17	7	0.41
	1～299 床	83	1	5	1.47	122	0.89
	300～499 床	49	1	4	1.59	78	0.89
	500 床以上	53	1	12	2.23	118	1.96
	全体	191	1	12	1.70	325	1.31
(3) 静注 1000 単位 製剤	0 床	3	1	2	1.33	4	0.58
	1～299 床	97	1	6	1.48	144	0.93
	300～499 床	51	1	7	1.90	97	1.40
	500 床以上	46	1	53	3.85	177	7.73
	全体	197	1	53	2.14	422	3.95

1-95. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	12	2.33%	6	2.71%	47	24.61%	65	6.86%
2	いいえ	19	100.00%	504	97.67%	215	97.29%	144	75.39%	882	93.14%
	回答施設合計	19		516		221		191		947	

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 周術期	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	9	1	36	7.78	70	11.14
	全体	9	1	36	7.78	70	11.14
(2) 非周術期	0 床						
	1～299 床	5	1	12	3.20	16	4.92
	300～499 床	6	1	1	1.00	6	0.00
	500 床以上	39	1	303	29.92	1167	64.35
	全体	50	1	303	23.78	1189	57.88

1-96. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量は

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量静注 1000 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	6	1	12	7.17	43	3.82
300～499 床	6	5	19	11.83	71	4.96
500 床以上	41	4	1747	139.73	5729	333.60
全体	53	1	1747	110.25	5843	297.73

8) 輸血業務のシステム化について

1-97. 電子カルテ(オーダーリング)システムを導入していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	導入している	91	16.82%	1218	37.74%	396	84.26%	264	97.06%	1969	43.66%
2	導入していない	450	83.18%	2009	62.26%	74	15.74%	8	2.94%	2541	56.34%
	回答施設合計	541		3227		470		272		4510	

1-98. 1-97 で「(1) 導入している」を選択した施設にお尋ねします。輸血業務・血漿分画製剤業務で電子カルテシステムを利用している対象は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連検査	63	80.77%	1069	90.06%	380	96.20%	262	99.24%	1774	92.20%
2	日赤血液製剤輸血	51	65.38%	885	74.56%	359	90.89%	249	94.32%	1544	80.25%
3	貯血式自己血製剤貯血	1	1.28%	459	38.67%	337	85.32%	248	93.94%	1045	54.31%
4	貯血式自己血製剤輸血	1	1.28%	466	39.26%	339	85.82%	245	92.80%	1051	54.63%
5	希釈式自己血製剤輸血	1	1.28%	13	1.10%	28	7.09%	41	15.53%	83	4.31%
6	回収式自己血製剤輸血	0	0.00%	34	2.86%	23	5.82%	31	11.74%	88	4.57%
7	院内成分採血製剤（末梢血幹細胞 等）	2	2.56%	9	0.76%	29	7.34%	96	36.36%	136	7.07%
8	院内調製血（分割製剤 等）	1	1.28%	5	0.42%	12	3.04%	84	31.82%	102	5.30%
9	輸血副作用	9	11.54%	456	38.42%	303	76.71%	237	89.77%	1005	52.23%
10	血漿分画製剤（アルブミン製剤）	26	33.33%	696	58.64%	286	72.41%	221	83.71%	1229	63.88%
11	血漿分画製剤（アルブミン製剤以外）	9	11.54%	524	44.14%	231	58.48%	151	57.20%	915	47.56%
12	血漿分画製剤投与後の副作用	3	3.85%	157	13.23%	105	26.58%	101	38.26%	366	19.02%
13	細胞治療（再生医療等製品）	0	0.00%	3	0.25%	4	1.01%	34	12.88%	41	2.13%
14	ベッドサイドで患者と製剤の認証	4	5.13%	456	38.42%	296	74.94%	235	89.02%	991	51.51%
15	その他	6	7.69%	36	3.03%	5	1.27%	2	0.76%	49	2.55%
	回答施設合計	78		1187		395		264		1924	

1-99. 1-98 で「(1) 輸血関連検査」を選択した施設にお尋ねします。血液型確定情報(患者の血液型が 2 回以上異なる時点で採血された検体により確認されている)を電子カルテで管理していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	21	35.00%	401	38.23%	181	47.88%	154	59.23%	757	43.33%
2	いいえ	39	65.00%	648	61.77%	197	52.12%	106	40.77%	990	56.67%
	回答施設合計	60		1049		378		260		1747	

1-100. 輸血業務・分画製剤管理業務に部門システム(検査システム・輸血管理システム・血漿分画製剤管理システム)を導入していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	導入している	14	2.70%	754	24.22%	408	87.55%	258	95.56%	1434	32.84%
2	導入していない	504	97.30%	2359	75.78%	58	12.45%	12	4.44%	2933	67.16%
	回答施設合計	518		3113		466		270		4367	

1-101. 1-100 で「(1)導入している」を選択した施設にお尋ねします。システムを利用している範囲は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連検査	12	85.71%	689	92.11%	389	95.81%	255	99.22%	1345	94.39%
2	日赤血液製剤入庫	8	57.14%	619	82.75%	395	97.29%	256	99.61%	1278	89.68%
3	日赤血液製剤輸血	11	78.57%	612	81.82%	389	95.81%	251	97.67%	1263	88.63%
4	貯血式自己血製剤貯血	4	28.57%	414	55.35%	365	89.90%	250	97.28%	1033	72.49%
5	貯血式自己血製剤輸血	4	28.57%	410	54.81%	347	85.47%	238	92.61%	999	70.11%
6	希釈式自己血製剤輸血	1	7.14%	13	1.74%	25	6.16%	38	14.79%	77	5.40%
7	回収式自己血製剤輸血	0	0.00%	19	2.54%	19	4.68%	16	6.23%	54	3.79%
8	院内成分採血製剤（末梢血幹細胞 等）	0	0.00%	11	1.47%	31	7.64%	104	40.47%	146	10.25%
9	院内調製血（分割製剤 等）	0	0.00%	5	0.67%	23	5.67%	96	37.35%	124	8.70%
10	輸血副作用	3	21.43%	430	57.49%	333	82.02%	235	91.44%	1001	70.25%
11	血漿分画製剤（アルブミン製剤）	4	28.57%	256	34.22%	172	42.36%	167	64.98%	599	42.04%
12	血漿分画製剤（アルブミン製剤以外）	4	28.57%	201	26.87%	87	21.43%	62	24.12%	354	24.84%
13	血漿分画製剤投与後の副作用	1	7.14%	77	10.29%	80	19.70%	89	34.63%	247	17.33%
14	細胞治療（再生医療等製品）	0	0.00%	0	0.00%	5	1.23%	23	8.95%	28	1.96%
15	ベッドサイドで患者と製剤の認証	3	21.43%	176	23.53%	132	32.51%	123	47.86%	434	30.46%
16	輸血手帳	0	0.00%	5	0.67%	3	0.74%	3	1.17%	11	0.77%
17	その他	0	0.00%	20	2.67%	10	2.46%	9	3.50%	39	2.74%
	回答施設合計	14		748		406		257		1425	

9) 輸血安全対策について

1-102. 輸血療法に伴う事故の防止対策、輸血実施手順を病院内で決定し実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	防止対策は輸血療法委員会等で検討しマニュアルも作成し実施している	234	45.17%	2052	65.69%	444	95.07%	263	97.05%	2993	68.33%
2	防止対策は輸血療法委員会等で決めているがマニュアルは作成していない	12	2.32%	69	2.21%	3	0.64%	1	0.37%	85	1.94%
3	防止対策については、院内での決定事項はなく、看護手順などにもりこみ実施している	179	34.56%	744	23.82%	18	3.85%	5	1.85%	946	21.60%
4	防止対策についての院内で統一した取り組みはなく、個々の医師、看護師に任されている	93	17.95%	259	8.29%	2	0.43%	2	0.74%	356	8.13%
	回答施設合計	518		3124		467		271		4380	

1-103. 輸血療法に関する院内マニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	367	70.85%	2585	82.61%	457	97.23%	269	99.26%	3678	83.82%
2	いいえ	151	29.15%	544	17.39%	13	2.77%	2	0.74%	710	16.18%
	回答施設合計	518		3129		470		271		4388	

1-104. 輸血前感染症検査、輸血前患者検体保管、輸血後感染症検査に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	171	33.60%	1620	52.36%	390	83.69%	241	88.93%	2422	55.81%
2	いいえ	338	66.40%	1474	47.64%	76	16.31%	30	11.07%	1918	44.19%
	回答施設合計	509		3094		466		271		4340	

10) 輸血副作用の報告体制について

1-105. 輸血用血液による副作用の報告体制について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	20	3.83%	290	9.19%	190	40.25%	217	79.78%	717	16.22%
2	薬剤部門に報告する体制	43	8.24%	326	10.34%	31	6.57%	9	3.31%	409	9.25%
3	検査部門に報告する体制	57	10.92%	1195	37.89%	262	55.51%	56	20.59%	1570	35.52%
4	輸血療法委員会に報告する体制	62	11.88%	986	31.26%	181	38.35%	89	32.72%	1318	29.82%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	80	15.33%	535	16.96%	53	11.23%	21	7.72%	689	15.59%
6	主治医がカルテに記載するのみ	287	54.98%	896	28.41%	16	3.39%	9	3.31%	1208	27.33%
7	副作用の報告体制がない	52	9.96%	196	6.21%	3	0.64%	0	0.00%	251	5.68%
8	その他	61	11.69%	174	5.52%	5	1.06%	3	1.10%	243	5.50%
	回答施設合計	522		3154		472		272		4420	

1-106. 輸血副作用発生症例を血液センターへ報告されていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	報告のあった症例は原則としてすべてセンターへ報告している	81	18.20%	413	14.00%	25	5.33%	4	1.47%	523	12.65%
2	中等度以上の副作用症例のみ報告している	9	2.02%	217	7.36%	110	23.45%	67	24.63%	403	9.75%
3	主治医が必要と判断した場合報告している	259	58.20%	1702	57.71%	299	63.75%	194	71.32%	2454	59.35%
4	通常はセンターへ報告していない	96	21.57%	617	20.92%	35	7.46%	7	2.57%	755	18.26%
	回答施設合計	445		2949		469		272		4135	

1-107. 血漿分画製剤による副作用の報告体制について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	10	2.27%	150	5.05%	78	17.37%	93	35.77%	331	8.03%
2	薬剤部門に報告する体制	57	12.95%	1051	35.38%	258	57.46%	137	52.69%	1503	36.48%
3	検査部門に報告する体制	28	6.36%	396	13.33%	82	18.26%	23	8.85%	529	12.84%
4	輸血療法委員会に報告する体制	46	10.45%	687	23.12%	85	18.93%	44	16.92%	862	20.92%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	52	11.82%	457	15.38%	44	9.80%	18	6.92%	571	13.86%
6	主治医がカルテに記載するのみ	196	44.55%	779	26.22%	37	8.24%	19	7.31%	1031	25.02%
7	副作用の報告体制がない	43	9.77%	287	9.66%	28	6.24%	20	7.69%	378	9.17%
8	その他	102	23.18%	233	7.84%	17	3.79%	8	3.08%	360	8.74%
	回答施設合計	440		2970		449		260		4120	

11) 輸血製剤の適正使用について

1-108. 輸血製剤の適正使用に関する、病院としての取り組みは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会等で検討し、病院全体で取り組んでいる。	86	17.95%	1314	42.41%	353	75.75%	229	85.45%	1982	45.98%
2	レセプト減点になるものについてのみ、指導している。	9	1.88%	153	4.94%	21	4.51%	8	2.99%	191	4.43%
3	病院全体での取組はなく、個々の医師にまかされている。	384	80.17%	1631	52.65%	92	19.74%	31	11.57%	2138	49.59%
	回答施設合計	479		3098		466		268		4311	

1-109. 赤血球製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	363	77.40%	2312	76.35%	372	79.83%	232	86.25%	3279	77.48%
2	必要性は周知しているができていない	61	13.01%	531	17.54%	82	17.60%	34	12.64%	708	16.73%
3	その他	45	9.59%	185	6.11%	12	2.58%	3	1.12%	245	5.79%
	回答施設合計	469		3028		466		269		4232	

1-110. 血小板製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	233	57.11%	2099	72.28%	368	80.17%	233	86.30%	2933	72.58%
2	必要性は周知しているができていない	31	7.60%	397	13.67%	78	16.99%	32	11.85%	538	13.31%
3	その他	144	35.29%	408	14.05%	13	2.83%	5	1.85%	570	14.11%
	回答施設合計	408		2904		459		270		4041	

1-111. 血漿製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	225	56.25%	2033	70.30%	336	73.20%	211	79.32%	2805	69.83%
2	必要性は周知しているができていない	28	7.00%	472	16.32%	106	23.09%	48	18.05%	654	16.28%
3	その他	147	36.75%	387	13.38%	17	3.70%	7	2.63%	558	13.89%
	回答施設合計	400		2892		459		266		4017	

1-112. アルブミン製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	258	61.72%	2054	70.75%	318	70.35%	200	74.91%	2830	70.05%
2	必要性は周知しているができていない	41	9.81%	527	18.15%	116	25.66%	62	23.22%	746	18.47%
3	その他	119	28.47%	322	11.09%	18	3.98%	5	1.87%	464	11.49%
	回答施設合計	418		2903		452		267		4040	

1-113. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン」を知っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	286	62.72%	1978	67.05%	375	82.78%	257	96.98%	2896	70.22%
2	知らない	170	37.28%	972	32.95%	78	17.22%	8	3.02%	1228	29.78%
	回答施設合計	456		2950		453		265		4124	

1-114. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドライン」を知っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	306	65.95%	2050	69.02%	379	83.48%	258	96.63%	2993	72.03%
2	知らない	158	34.05%	920	30.98%	75	16.52%	9	3.37%	1162	27.97%
	回答施設合計	464		2970		454		267		4155	

1-115. 輸血製剤の適正使用を浸透させるために行った具体的な取り組みは

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	マニュアルの配布	252	61.92%	1884	69.39%	369	81.46%	225	84.59%	2730	71.08%
2	輸血前・後の評価システム導入	27	6.63%	160	5.89%	40	8.83%	34	12.78%	261	6.80%
3	アンケート実施	10	2.46%	42	1.55%	11	2.43%	13	4.89%	76	1.98%
4	院内使用指針の改定	94	23.10%	625	23.02%	113	24.94%	72	27.07%	904	23.54%
5	輸血療法委員会で血液製剤の使用指針について話し合った	58	14.25%	913	33.63%	211	46.58%	126	47.37%	1308	34.05%
6	輸血療法委員会の回数増加	7	1.72%	115	4.24%	28	6.18%	15	5.64%	165	4.30%
7	血漿分画製剤の輸血部門への移管	0	0.00%	21	0.77%	51	11.26%	69	25.94%	141	3.67%
8	専任の輸血責任医師の任命	9	2.21%	51	1.88%	51	11.26%	70	26.32%	181	4.71%
9	専任の輸血担当技師の任命	1	0.25%	51	1.88%	81	17.88%	76	28.57%	209	5.44%
10	医療保険委員会への参加	2	0.49%	37	1.36%	12	2.65%	12	4.51%	63	1.64%
11	その他	75	18.43%	337	12.41%	31	6.84%	28	10.53%	471	12.26%
	回答施設合計	407		2715		453		266		3841	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-115 その他詳細.xlsx を参照

1-116. 輸血製剤の適正使用に関する研修・教育体制に取り組んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	87	17.98%	910	30.34%	240	52.63%	170	65.38%	1407	33.51%
2	いいえ	397	82.02%	2089	69.66%	216	47.37%	90	34.62%	2792	66.49%
	回答施設合計	484		2999		456		260		4199	

1-117. 問 1-116 で「(1)、はい」を選択した施設にお尋ねします。内容は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	リスクマネジメント委員会中心の講習会	15	17.44%	86	9.54%	27	11.25%	19	11.18%	147	10.52%
2	病院全体の講習会	35	40.70%	414	45.95%	123	51.25%	79	46.47%	651	46.60%
3	研修会	46	53.49%	482	53.50%	128	53.33%	94	55.29%	750	53.69%
4	その他	6	6.98%	48	5.33%	15	6.25%	26	15.29%	95	6.80%
	回答施設合計	86		901		240		170		1397	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-117 その他詳細.xlsx を参照

12) 血液法及び薬機法(旧薬事法)、指針の改訂について

1-118. 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)において、特定生物由来製品使用時の製剤名、製剤番号、ロット番号、患者氏名、患者住所などを記録し、20 年間保管することが義務付けられていますが、その主な保管方法をお答え下さい

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤の伝票をそのまま綴じている	113	21.69%	652	20.67%	76	16.27%	24	8.86%	865	19.60%
2	管理簿を作って記載している	355	68.14%	1825	57.86%	114	24.41%	33	12.18%	2327	52.73%
3	コンピュータで記録している	34	6.53%	625	19.82%	272	58.24%	210	77.49%	1141	25.86%
4	その他	19	3.65%	52	1.65%	5	1.07%	4	1.48%	80	1.81%
	回答施設合計	521		3154		467		271		4413	

1-119.「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)において、特定生物由来製品による感染症などの副作用が発生し、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、医療施設は厚生労働省に報告する事が求められていますが、このことに取り組んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取り組んでいる	229	47.91%	1830	61.70%	388	84.53%	244	91.73%	2691	64.55%
2	取り組んでいない	147	30.75%	601	20.26%	39	8.50%	13	4.89%	800	19.19%
3	現在検討中である	102	21.34%	535	18.04%	32	6.97%	9	3.38%	678	16.26%
	回答施設合計	478		2966		459		266		4169	

1-120.「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の基本理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」をご存知ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	384	77.73%	2696	88.80%	456	98.28%	270	99.63%	3806	89.24%
2	知らない	110	22.27%	340	11.20%	8	1.72%	1	0.37%	459	10.76%
	回答施設合計	494		3036		464		271		4265	

1-121.「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の基本理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」について、院内に周知していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	90	18.56%	759	25.55%	191	41.79%	168	62.69%	1208	28.89%
2	内容まで十分知らせていない	268	55.26%	1780	59.91%	247	54.05%	94	35.07%	2389	57.14%
3	全くしていない	105	21.65%	337	11.34%	10	2.19%	0	0.00%	452	10.81%
4	その他	22	4.54%	95	3.20%	9	1.97%	6	2.24%	132	3.16%
	回答施設合計	485		2971		457		268		4181	

13) 輸血を実施した患者数について

1-122. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で輸血を実施した患者の総患者数について

- * 患者数はのべ患者数ではなく実患者数でお答えください。
- * 該当する患者が無しの場合は必ず 0 を記入してください。
- * 合計の患者数も必ず記入してください。
- * 自己血とは、貯血式自己血輸血のみで希釈式・回収式は含みません。

輸血実施患者数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1) 同種血	495	1	161	7.45	3688	11.42
	(2) 自己血のみ						
	(3) 同種血、自己血併用	2	2	7	4.50	9	3.54
	(4) 合計	497	1	161	7.44	3698	11.40
1～299 床	(1) 同種血	2950	1	1333	69.50	205014	105.31
	(2) 自己血のみ	799	1	394	28.76	22981	48.09
	(3) 同種血、自己血併用	296	1	230	5.68	1682	16.62
	(4) 合計	2982	1	1372	77.32	230558	115.23
300～499 床	(1) 同種血	427	1	7492	454.96	194269	490.23
	(2) 自己血のみ	374	1	537	53.23	19908	68.49
	(3) 同種血、自己血併用	250	1	78	6.01	1503	8.68
	(4) 合計	431	1	7581	501.06	215958	505.68
500 床以上	(1) 同種血	248	8	7272	1086.85	269538	671.07
	(2) 自己血のみ	242	2	600	123.10	29791	110.84
	(3) 同種血、自己血併用	215	1	268	12.69	2728	21.50
	(4) 合計	250	8	7774	1213.27	303317	718.29
全体	(1) 同種血	4120	1	7492	163.23	672509	359.46
	(2) 自己血のみ	1415	1	600	51.36	72680	76.20
	(3) 同種血、自己血併用	763	1	268	7.76	5922	16.46
	(4) 合計	4160	1	7774	181.14	753531	390.94

14) 日赤血液製剤の使用実績について

1-123. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、日赤製剤(全血製剤、赤血球製剤、血小板製剤、新鮮凍結血漿)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	515	94.67%	3155	97.74%	470	99.79%	271	100.00%	4411	97.72%
2	いいえ	29	5.33%	73	2.26%	1	0.21%	0	0.00%	103	2.28%
	回答施設合計	544		3228		471		271		4514	

1-124. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	20	3.96%	77	2.47%	3	0.64%	2	0.74%	102	2.34%
2	いいえ	485	96.04%	3043	97.53%	463	99.36%	268	99.26%	4259	97.66%
	回答施設合計	505		3120		466		270		4361	

「(1)はい」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-124 使用した理由.xlsx を参照

1-125. 問 1-124 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に使用した全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)人全血液-LR-1、照射人全血液-LR-1 製剤 使用総袋(本)数	0 床	7	1	29	8.00	56	10.07
	1～299 床	20	1	26	7.60	152	7.49
	300～499 床	1	50	50	50.00	50	
	500 床以上						
	全体	28	1	50	9.21	258	11.22
(2)人全血液-LR-2、照射人全血液-LR-2 製剤 使用総袋(本)数	0 床	8	1	8	5.25	42	2.76
	1～299 床	32	1	37	11.91	381	11.73
	300～499 床	1	7	7	7.00	7	
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	42	1	37	10.29	432	10.69

【特別集計：全血製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤使用／単位	0 床	13	1	29	10.77	140	8.74
	1～299 床	42	1	86	21.76	914	22.55
	300～499 床	2	14	50	32.00	64	25.46
	500 床以上	1	4	4	4.00	4	
	全体	58	1	86	19.34	1122	20.60
全血製剤使用／袋(本)	0 床	13	1	29	7.54	98	7.78
	1～299 床	42	1	49	12.69	533	12.01
	300～499 床	2	7	50	28.50	57	30.41
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	58	1	50	11.90	690	12.21

【特別集計：病床数あたりの全血製剤使用量】

病床数あたりの全血製剤使用量（単位）（計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 全血製剤／単位	1～299 床	42	0.0068	35.0000	1.70561	71.6358	5.35
	300～499 床	2	0.0424	0.1429	0.09265	0.1853	0.07
	500 床以上	1	0.0049	0.0049	0.00490	0.0049	
	全体	45	0.0049	35.0000	1.59613	71.826	5.18

1-126. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、使用せずに廃棄した全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	10.53%	15	20.83%	2	66.67%	1	50.00%	20	20.83%
2	ない	17	89.47%	57	79.17%	1	33.33%	1	50.00%	76	79.17%
	回答施設合計	19		72		3		2		96	

1-127. 問 1-126 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)の全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の**廃棄**総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 人全血液-LR-1、照射人全血液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	4	1	2	1.25	5	0.50
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	5	1	4	1.80	9	1.30
(2) 人全血液-LR-2、照射人全血液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	5	1	7	2.60	13	2.51
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	7	1	7	2.14	15	2.19

【特別集計：全血製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤廃棄／単位	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	8	1	14	3.88	31	4.45
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	11	1	14	3.55	39	3.80
全血製剤廃棄／袋(本)	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	8	1	7	2.25	18	2.19
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	11	1	7	2.18	24	1.99

1-128. 全血製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	1	100.00%	5	50.00%	0	0.00%	1	100.00%	7	50.00%
2	破損	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	保管管理不良	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	転用ができない	0	0.00%	5	50.00%	1	50.00%	0	0.00%	6	42.86%
5	その他	0	0.00%	2	20.00%	1	50.00%	0	0.00%	3	21.43%
	回答施設合計	1		10		2		1		14	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-128 その他詳細.xlsx を参照

1-129. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、赤血球製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	493	97.24%	3094	98.69%	469	100.00%	271	100.00%	4327	98.74%
2	いいえ	14	2.76%	41	1.31%	0	0.00%	0	0.00%	55	1.26%
	回答施設合計	507		3135		469		271		4382	

1-130. 問 1-129 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で使用した赤血球製剤の使用総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球液-LR-1、照射赤血球液-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	207	1	178	8.74	1810	15.91
	1～299 床	1803	1	1615	27.93	50350	66.31
	300～499 床	328	1	2636	61.09	20037	189.62
	500 床以上	251	1	1273	124.19	31172	196.33
	全体	2589	1	2636	39.93	103369	110.78

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(2) 赤血球液・LR-2、照射赤血球液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	391	1	351	25.05	9794	34.65
	1～299 床	2876	1	4928	198.59	571148	317.50
	300～499 床	463	1	7857	1338.87	619896	1043.88
	500 床以上	269	13	10493	4214.78	1133775	2152.89
	全体	3999	1	10493	583.80	2334613	1264.75
(3) 洗浄赤血球液・LR-1、照射洗浄赤血球液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	10	1	20	4.00	40	5.68
	1～299 床	32	1	242	21.00	672	52.39
	300～499 床	5	1	17	5.60	28	6.50
	500 床以上	18	1	128	15.50	279	31.18
	全体	65	1	242	15.68	1019	40.48
(4) 洗浄赤血球液・LR-2、照射洗浄赤血球液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	25	1	39	9.68	242	9.81
	1～299 床	149	1	533	21.03	3134	52.05
	300～499 床	78	1	632	18.35	1431	74.28
	500 床以上	101	1	7662	99.07	10006	761.49
	全体	353	1	7662	41.96	14813	410.37
(5) 解凍赤血球液・LR-1、照射解凍赤血球液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	2	3	2.50	5	0.71
	300～499 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	5	1	3	2.00	10	0.71
(6) 解凍赤血球液・LR-2、照射解凍赤血球液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	6	1	23	5.17	31	8.77
	300～499 床	6	1	4	2.17	13	1.17
	500 床以上	10	1	22	4.30	43	6.31
	全体	22	1	23	3.95	87	6.09
(7) 合成血液・LR-1、照射合成血液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	12	12	12.00	12	
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	3	1	3	1.67	5	1.15
	全体	5	1	12	3.80	19	4.66

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(8) 合成血液-LR-2、照射合成血液-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	2	30	16.00	32	19.80
	1～299 床	7	1	79	19.14	134	27.93
	300～499 床	4	2	5	4.00	16	1.41
	500 床以上	16	1	9	2.75	44	2.14
	全体	29	1	79	7.79	226	15.41

【特別集計：赤血球製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤総単位数	0 床	482	1	880	45.61	21986	70.18
	1～299 床	3038	1	10027	394.97	1199933	636.45
	300～499 床	465	2	15714	2715.66	1262782	2105.60
	500 床以上	270	30	21303	8589.61	2319194	4453.18
	全体	4255	1	21303	1129.00	4803895	2520.52
赤血球製剤総袋(本)数	0 床	482	1	529	24.73	11918	38.23
	1～299 床	3038	1	5099	205.89	625486	326.45
	300～499 床	465	1	7857	1379.41	641426	1063.50
	500 床以上	270	15	10732	4353.06	1175326	2269.18
	全体	4255	1	10732	576.77	2454156	1278.09

【特別集計：病床数あたりの赤血球製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位）（計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(2) 赤血球製剤／単位	1～299 床	3038	0.0056	70.2222	3.79637	11533.3744	4.67
	300～499 床	465	0.0055	46.4750	7.14731	3323.5013	5.40
	500 床以上	270	0.0504	32.8796	12.19932	3293.8176	5.04
	全体	3773	0.0055	70.2222	4.81067	18150.6933	5.33

1-131. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、使用せずに**廃棄**した赤血球製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	78	16.12%	1759	57.35%	447	95.51%	269	99.26%	2553	59.51%
2	いいえ	406	83.88%	1308	42.65%	21	4.49%	2	0.74%	1737	40.49%
	回答施設合計	484		3067		468		271		4417	

1-132. 問 1-131 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)の赤血球製剤の**廃棄**総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球液-LR-1、照射赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	16	1	4	1.75	28	1.00
	1～299 床	426	1	154	6.84	2912	16.14
	300～499 床	97	1	104	5.54	537	11.56
	500 床以上	81	1	30	3.46	280	4.91
	全体	620	1	154	6.06	3757	14.30
(2) 赤血球液-LR-2、照射赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	66	1	8	1.77	117	1.41
	1～299 床	1634	1	288	16.07	26264	27.68
	300～499 床	439	1	272	32.31	14185	33.29
	500 床以上	267	1	366	32.27	8616	33.25
	全体	2406	1	366	20.44	49182	30.14
(3) 洗浄赤血球液-LR-1、照射洗浄赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	3	1	2	1.33	4	0.58
	300～499 床						
	500 床以上	2	1	5	3.00	6	2.83
	全体	6	1	5	2.33	14	1.75
(4) 洗浄赤血球液-LR-2、照射洗浄赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	2	2	2	2.00	4	0.00
	1～299 床	23	1	36	3.57	82	7.25
	300～499 床	5	1	1	1.00	5	0.00
	500 床以上	19	1	56	6.32	120	12.72
	全体	49	1	56	4.31	211	9.38

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(5) 解凍赤血球液-LR-1、照射解凍赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(6) 解凍赤血球液-LR-2、照射解凍赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	2	1	2	1.50	3	0.71
(7) 合成血液-LR-1、照射合成血液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	2	1	1	1.00	2	0.00
(8) 合成血液-LR-2、照射合成血液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	4	2.50	5	2.12
	300～499 床	4	1	2	1.25	5	0.50
	500 床以上	5	1	3	2.00	10	0.71
	全体	11	1	4	1.82	20	0.98

【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤廃棄 総単位数	0 床	77	1	16	3.56	274	2.80
	1～299 床	1726	1	577	32.22	55618	56.49
	300～499 床	442	1	544	65.46	28932	67.61
	500 床以上	268	2	732	66.35	17781	67.27
	全体	2513	1	732	40.83	102605	61.19
赤血球製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	77	1	8	1.99	153	1.53
	1～299 床	1726	1	289	16.96	29267	29.89
	300～499 床	442	1	272	33.34	14735	34.54
	500 床以上	268	1	366	33.71	9034	33.79
	全体	2513	1	366	21.17	53189	31.79

1-133. 赤血球製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	31	40.79%	1493	85.90%	429	96.19%	254	95.13%	2207	87.34%
2	破損	2	2.63%	64	3.68%	83	18.61%	116	43.45%	265	10.49%
3	保管管理不良	3	3.95%	146	8.40%	138	30.94%	160	59.93%	447	17.69%
4	転用ができない	49	64.47%	743	42.75%	154	34.53%	110	41.20%	1056	41.79%
5	その他	21	27.63%	117	6.73%	39	8.74%	37	13.86%	214	8.47%
	回答施設合計	76		1738		446		267		2527	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-133 その他詳細.xlsx を参照

1-134. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、血小板製剤を使用したか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	55	11.02%	1661	53.37%	449	95.74%	270	99.63%	2435	55.96%
2	いいえ	444	88.98%	1451	46.63%	20	4.26%	1	0.37%	1916	44.04%
	回答施設合計	499		3112		469		271		4351	

1-135. 問 1-134 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で使用した血小板製剤の使用総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	5	2	31	9.40	47	12.42
	1～299 床	24	1	16	3.67	88	4.19
	300～499 床	6	2	50	15.67	94	19.36
	500 床以上	18	1	35	7.44	134	8.64
	全体	53	1	50	6.85	363	9.72
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	15	1	59	10.87	163	16.43
	300～499 床	5	1	15	4.60	23	5.86
	500 床以上	8	1	5	1.75	14	1.39
	全体	29	1	59	6.93	201	12.59

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	1～299 床	221	1	193	5.43	1201	18.71
	300～499 床	196	1	335	11.57	2268	33.63
	500 床以上	199	1	674	36.72	7307	79.54
	全体	619	1	674	17.41	10779	51.88
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	34	1	77	12.32	419	18.71
	1～299 床	1501	1	3095	42.99	64527	160.50
	300～499 床	436	1	3020	299.46	130564	406.60
	500 床以上	268	3	13491	1440.84	386146	1381.89
	全体	2239	1	13491	259.78	581656	690.67
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床	5	1	1	1.00	5	0.00
	1～299 床	426	1	723	10.28	4379	48.69
	300～499 床	265	1	325	30.00	7949	52.24
	500 床以上	208	1	1278	82.78	17219	153.36
	全体	904	1	1278	32.69	29552	90.15
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	9	1	66	12.00	108	20.92
	1～299 床	517	1	543	13.71	7087	36.35
	300～499 床	274	1	1130	48.63	13325	109.61
	500 床以上	204	1	2498	139.48	28454	255.29
	全体	1004	1	2498	48.78	48974	139.51
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	3	2	35	13.33	40	18.77
	1～299 床	61	1	204	22.18	1353	36.02
	300～499 床	95	1	243	34.25	3254	42.92
	500 床以上	175	1	610	54.15	9476	71.76
	全体	334	1	610	42.28	14123	60.17
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	24	1	169	13.21	317	35.21
	300～499 床	55	1	41	5.29	291	7.48
	500 床以上	91	1	96	7.54	686	13.24
	全体	170	1	169	7.61	1294	16.91

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	22	1	182	17.23	379	38.14
	300～499 床	29	1	126	15.97	463	30.03
	500 床以上	58	1	98	14.67	851	22.35
	全体	110	1	182	15.41	1695	27.85
(10) 照射洗浄血小板-LR-10 使用総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	26	1	83	15.42	401	22.21
	300～499 床	54	1	102	13.81	746	19.67
	500 床以上	88	1	726	27.03	2379	78.84
	全体	169	1	726	20.88	3528	58.79
(11) 照射洗浄血小板-HLA-LR-10 使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	8	1	33	10.63	85	9.98
	300～499 床	18	1	48	12.61	227	13.59
	500 床以上	20	1	27	8.20	164	8.57
	全体	46	1	48	10.35	476	10.97

【特別集計：血小板製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤総単位数	0 床	48	2	1340	144.77	6949	268.11
	1～299 床	1610	1	48550	552.70	889839	2056.33
	300～499 床	442	10	32050	3979.07	1758750	5016.88
	500 床以上	269	15	141250	18115.32	4873022	15898.57
	全体	2369	1	141250	3177.95	7528560	8155.21
血小板製剤総袋(本)数	0 床	48	1	112	13.06	627	21.54
	1～299 床	1610	1	4373	49.68	79980	188.22
	300～499 床	442	1	3218	360.19	159204	458.97
	500 床以上	269	1	14135	1683.38	452830	1507.04
	全体	2369	1	14135	292.38	692641	763.31

【特別集計：病床数あたりの血小板製剤使用量】

病床数あたりの血小板製剤使用量（単位）（計算式：血小板製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤／単位	1～299 床	1610	0.0067	182.5188	4.20778	6774.5368	12.49
	300～499 床	442	0.0239	106.4784	10.35791	4578.1973	13.34
	500 床以上	269	0.0254	250.0000	25.44879	6845.7255	22.01
	全体	2321	0.0067	250.0000	7.84078	18198.4596	15.63

1-136. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、使用した血小板製剤のうち、**外来での使用**はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	21	39.62%	348	21.26%	268	60.36%	246	92.13%	883	36.78%
2	ない	32	60.38%	1289	78.74%	176	39.64%	21	7.87%	1518	63.22%
	回答施設合計	53		1637		444		267		2401	

1-137. 問 1-136 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)での**外来で使用**した血小板製剤の**使用総袋(本)数**を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	2	3	2.50	5	0.71
	1～299 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	4	1	5	2.75	11	1.71
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	1	4	2.50	5	2.12
	1～299 床	3	7	68	30.67	92	32.72
	300～499 床						
	500 床以上	1	50	50	50.00	50	
	全体	6	1	68	24.50	147	27.85

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	13	1	110	10.69	139	29.87
	300～499 床	27	1	10	3.26	88	2.65
	500 床以上	53	1	140	7.13	378	19.85
	全体	94	1	140	6.45	606	18.53
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	11	1	77	17.55	193	24.98
	1～299 床	299	1	711	30.73	9189	68.43
	300～499 床	230	1	513	67.69	15568	88.56
	500 床以上	217	1	4310	198.90	43162	329.52
	全体	757	1	4310	89.98	68112	200.69
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	1～299 床	45	1	161	12.98	584	30.57
	300～499 床	79	1	124	12.58	994	21.82
	500 床以上	101	1	817	22.38	2260	84.56
	全体	228	1	817	16.85	3841	59.34
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	4	3	60	20.50	82	27.04
	1～299 床	50	1	276	18.66	933	42.81
	300～499 床	82	1	161	16.34	1340	30.84
	500 床以上	103	1	1099	31.23	3217	113.54
	全体	239	1	1099	23.31	5572	79.27
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	3	35	19.00	38	22.63
	1～299 床	24	1	155	20.83	500	31.30
	300～499 床	46	1	110	16.74	770	22.08
	500 床以上	82	1	552	29.73	2438	64.67
	全体	154	1	552	24.32	3746	50.44
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	54	15.14	106	20.72
	300～499 床	15	1	11	4.73	71	3.79
	500 床以上	34	1	77	8.00	272	14.24
	全体	56	1	77	8.02	449	13.47

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	56	14.14	99	19.32
	300～499 床	12	1	48	11.83	142	14.25
	500 床以上	24	1	51	11.42	274	15.95
	全体	43	1	56	11.98	515	15.71
(10) 照射洗浄血小板-LR-10 使用総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	13	1	34	7.15	93	9.27
	300～499 床	25	1	47	6.48	162	9.27
	500 床以上	38	1	51	12.58	478	13.71
	全体	77	1	51	9.55	735	11.90
(11) 照射洗浄血小板-HLA-LR-10 使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	5	1	25	11.00	55	9.59
	300～499 床	10	1	22	8.50	85	6.52
	500 床以上	2	1	17	9.00	18	11.31
	全体	17	1	25	9.29	158	7.50

【特別集計：血小板製剤の外来使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤外来使用 総単位数	0 床	21	2	1220	192.14	4035	350.24
	1～299 床	327	1	8900	398.30	130245	870.96
	300～499 床	243	10	6350	872.04	211905	1085.55
	500 床以上	224	10	48620	2547.99	570750	4160.20
	全体	815	1	48620	1125.07	916935	2491.89
血小板製剤外来使用 総袋(本)数	0 床	21	1	112	15.67	329	27.63
	1～299 床	327	1	825	36.07	11796	77.27
	300～499 床	243	1	628	79.09	19220	99.76
	500 床以上	224	1	4862	234.58	52547	382.45
	全体	815	1	4862	102.93	83892	228.85

1-138. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、日赤の技術協力により作成した洗浄血小板を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用した	2	3.64%	26	1.59%	40	8.99%	69	25.75%	137	5.71%
2	使用していない	53	96.36%	1607	98.41%	405	91.01%	199	74.25%	2264	94.29%
	回答施設合計	55		1633		445		268		2401	

1-139. 1-138 で「(1)使用した」を選択した施設にお尋ねします。使用した製剤は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	3	3	3.00	3	
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	1	13	13	13.00	13	
	500 床以上	2	18	23	20.50	41	3.54
	全体	5	1	23	11.60	58	9.48
(2) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	21	1	59	13.19	277	16.03
	300～499 床	29	1	1392	75.41	2187	269.06
	500 床以上	62	1	1294	39.15	2427	164.83
	全体	112	1	1392	43.67	4891	183.54
(3) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	1	148	39.00	195	62.61
	500 床以上	5	1	34	10.40	52	13.67
	全体	10	1	148	24.70	247	45.30
(4) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	2	37	19.00	76	14.76
	500 床以上	7	1	42	9.29	65	14.84
	全体	11	1	42	12.82	141	14.89

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(5) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	6	1	74	19.00	114	29.93
	300～499 床	10	1	88	11.00	110	27.09
	500 床以上	12	1	53	15.08	181	16.95
	全体	28	1	88	14.46	405	23.17
(6) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	3	2.00	4	1.41
	300～499 床	1	11	11	11.00	11	
	500 床以上	2	3	8	5.50	11	3.54
	全体	5	1	11	5.20	26	4.15
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	1	18	18	18.00	18	
	300～499 床	2	12	22	17.00	34	7.07
	500 床以上	1	19	19	19.00	19	
	全体	5	2	22	14.60	73	7.92

1-140. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、使用せずに廃棄した血小板製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	1.89%	189	11.61%	247	55.51%	225	83.33%	662	27.63%
2	ない	52	98.11%	1439	88.39%	198	44.49%	45	16.67%	1734	72.37%
	回答施設合計	53		1628		445		270		2396	

1-141. 問 1-140 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)の血小板製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	5	2.33	7	2.31
	全体	3	1	5	2.33	7	2.31

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	3	37	20.00	40	24.04
	300～499 床						
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	3	2	37	14.00	42	19.92
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	10	1	3	1.40	14	0.70
	300～499 床	12	1	3	1.33	16	0.65
	500 床以上	23	1	5	1.26	29	0.86
	全体	45	1	5	1.31	59	0.76
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	152	1	24	1.86	283	2.30
	300～499 床	209	1	13	2.32	485	1.86
	500 床以上	199	1	167	6.31	1255	12.67
	全体	561	1	167	3.61	2024	7.97
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	10	1	3	1.20	12	0.63
	300～499 床	20	1	2	1.10	22	0.31
	500 床以上	38	1	5	1.47	56	1.01
	全体	68	1	5	1.32	90	0.82
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	29	1	6	1.45	42	1.09
	300～499 床	42	1	5	1.48	62	0.92
	500 床以上	49	1	10	1.82	89	1.54
	全体	120	1	10	1.61	193	1.25
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	500 床以上	12	1	22	3.58	43	6.08
	全体	15	1	22	3.07	46	5.50

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	5	1	1	1.00	5	0.00
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	1	1.00	4	0.00
	500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	7	1	1	1.00	7	0.00
(10) 照射洗浄血小板-LR-10 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	2	1.25	5	0.50
	500 床以上	2	1	5	3.00	6	2.83
	全体	6	1	5	1.83	11	1.60
(11) 照射洗浄血小板-HLA-LR-10 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	

【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤廃棄 総単位数	0 床	1	10	10	10.00	10	
	1～299 床	178	5	255	22.75	4050	27.76
	300～499 床	242	10	180	27.48	6650	24.59
	500 床以上	223	4	1890	71.39	15921	137.99
	全体	644	4	1890	41.35	26631	86.58
血小板製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	178	1	41	2.22	395	3.82
	300～499 床	242	1	16	2.46	596	2.15
	500 床以上	223	1	189	6.70	1493	13.64
	全体	644	1	189	3.86	2485	8.62

1-142. 血小板製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	0	0.00%	111	60.33%	147	60.00%	155	69.51%	413	63.25%
2	破損	0	0.00%	6	3.26%	9	3.67%	25	11.21%	40	6.13%
3	保管管理不良	0	0.00%	7	3.80%	7	2.86%	23	10.31%	37	5.67%
4	転用ができない	1	100.00%	101	54.89%	147	60.00%	137	61.43%	386	59.11%
5	その他	0	0.00%	44	23.91%	53	21.63%	36	16.14%	133	20.37%
	回答施設合計	1		184		245		223		653	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-142 その他詳細.xlsx を参照

1-143. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、血漿製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	19	3.82%	1389	44.97%	430	91.88%	269	99.26%	2107	48.72%
2	いいえ	478	96.18%	1700	55.03%	38	8.12%	2	0.74%	2218	51.28%
	回答施設合計	497		3089		468		271		4325	

1-144. 問 1-143 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で使用した、血漿製剤の使用総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿・LR-120 製剤使用総袋(本)数	0 床	3	4	12	7.00	21	4.36
	1～299 床	279	1	1351	18.29	5104	91.90
	300～499 床	131	1	1804	53.64	7027	212.57
	500 床以上	173	1	3279	99.12	17148	301.73
	全体	586	1	3279	50.00	29300	205.01
(2) 新鮮凍結血漿・LR-240 製剤使用総袋(本)数	0 床	8	1	61	12.63	101	19.94
	1～299 床	1207	1	2503	59.60	71933	158.36
	300～499 床	408	1	6733	343.38	140097	553.92
	500 床以上	264	1	6865	1296.57	342294	1275.46
	全体	1887	1	6865	293.81	554425	697.02

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 新鮮凍結血漿-LR-480 製剤使用総袋 (本)数	0 床	4	2	48	13.50	54	23.00
	1～299 床	466	1	452	25.62	11939	48.72
	300～499 床	285	1	2256	105.52	30074	204.37
	500 床以上	247	1	4996	465.52	114984	657.03
	全体	1002	1	4996	156.74	157051	389.11

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総単位数	0 床	11	2	122	20.27	223	34.49
	1～299 床	1246	1	5006	119.56	148970	318.22
	300～499 床	414	1	13466	693.77	287221	1114.25
	500 床以上	265	3	14244	2648.06	701736	2628.20
	全体	1936	1	14244	587.89	1138150	1413.96
新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総袋(本)	0 床	11	1	61	11.09	122	17.00
	1～299 床	1246	1	2503	61.83	77037	164.93
	300～499 床	414	1	6733	355.37	147124	569.33
	500 床以上	265	2	7993	1356.38	359442	1362.91
	全体	1936	1	7993	301.51	583725	728.42

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-480 使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-480 使用総単位数	0 床	4	8	192	54.00	216	92.00
	1～299 床	466	4	1808	102.48	47756	194.88
	300～499 床	285	4	9024	422.09	120296	817.46
	500 床以上	247	4	19984	1862.09	459936	2628.14
	全体	1002	4	19984	626.95	628204	1556.43
新鮮凍結血漿-LR-480 使用総袋(本)	0 床	4	2	48	13.50	54	23.00
	1～299 床	466	1	452	25.62	11939	48.72
	300～499 床	285	1	2256	105.52	30074	204.37
	500 床以上	247	1	4996	465.52	114984	657.03
	全体	1002	1	4996	156.74	157051	389.11

【特別集計：血漿製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿製剤 総単位数	0 床	15	2	192	29.27	439	53.87
	1～299 床	1340	1	5006	146.81	196726	345.84
	300～499 床	424	3	13466	961.13	407517	1332.87
	500 床以上	267	8	22969	4350.83	1161672	3728.37
	全体	2046	1	22969	863.32	1766354	2045.82
新鮮凍結血漿製剤 総袋(本)数	0 床	15	1	61	11.73	176	17.91
	1～299 床	1340	1	2503	66.40	88976	166.24
	300～499 床	424	3	6733	417.92	177198	597.74
	500 床以上	267	4	9905	1776.88	474426	1536.28
	全体	2046	1	9905	362.06	740776	848.04

【特別集計：病床数あたりの:血漿製剤使用量】

病床数あたりの血漿製剤使用量（単位）（計算式：血漿製剤÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血漿製剤／単位	1～299 床	1340	0.0066	55.1515	1.16325	1558.7632	3.24
	300～499 床	424	0.0088	39.4897	2.49780	1059.0683	3.49
	500 床以上	267	0.0134	33.2598	5.89605	1574.2477	4.11
	全体	2031	0.0066	55.1515	2.06404	4192.0792	3.76

1-145. 血漿製剤の使用理由は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	凝固因子の補充	5	31.25%	1066	82.06%	402	97.10%	259	100.00%	1732	87.12%
2	凝固阻害因子や線溶因子の補充	5	31.25%	297	22.86%	159	38.41%	150	57.92%	611	30.73%
3	血漿因子の補充（PT 及び APTT が正常な場合）	0	0.00%	196	15.09%	114	27.54%	106	40.93%	416	20.93%
4	循環血漿量減少の改善と補充	8	50.00%	443	34.10%	126	30.43%	77	29.73%	654	32.90%
5	たん白質源としての栄養補給	3	18.75%	91	7.01%	7	1.69%	4	1.54%	105	5.28%
6	創傷治癒の促進	1	6.25%	76	5.85%	26	6.28%	9	3.47%	112	5.63%
7	末期患者への投与	3	18.75%	64	4.93%	10	2.42%	4	1.54%	81	4.07%
8	その他	1	6.25%	43	3.31%	45	10.87%	36	13.90%	125	6.29%
	回答施設合計	16		1299		414		259		1988	

「(8)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-145 その他詳細.xlsx を参照

1-146. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、血漿製剤(FFP-LR-120、FP-LR-240、FFP-LR-480、)からクリオプレシピテートを作成し使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	8	0.59%	5	1.18%	32	12.03%	45	2.19%
2	いいえ	18	100.00%	1340	99.41%	420	98.82%	234	87.97%	2012	97.81%
	回答施設合計	18		1348		425		266		2057	

1-147. 問 1-146 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で作成し使用した、クリオプレシピテートの調整用製剤となった血漿製剤の使用総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿-LR-120 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	5	5	5.00	5	
	300～499 床	1	44	44	44.00	44	
	500 床以上						
	全体	2	5	44	24.50	49	27.58

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(2) 新鮮凍結血漿・LR-240 製剤使用総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	5	1	15	5.60	28	5.81
	300～499 床						
	500 床以上	3	7	80	34.33	103	39.80
	全体	8	1	80	16.38	131	26.33
(3) 新鮮凍結血漿・LR-480 製剤使用総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	1	25	25	25.00	25	
	300～499 床	4	32	160	74.50	298	58.55
	500 床以上	30	2	414	108.97	3269	113.91
	全体	35	2	414	102.63	3592	108.06

1-148. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、使用せずに**廃棄**した、血漿製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	680	50.04%	396	92.96%	263	98.13%	1339	64.65%
2	ない	18	100.00%	679	49.96%	30	7.04%	5	1.87%	732	35.35%
	回答施設合計	18		1359		426		268		2071	

1-149. 問 1-148 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で**廃棄**した、血漿製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿・LR-120 製剤廃棄総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	61	1	63	7.30	445	12.86
	300～499 床	25	1	33	4.48	112	6.90
	500 床以上	68	1	30	3.81	259	4.84
	全体	154	1	63	5.30	816	9.23
(2) 新鮮凍結血漿・LR-240 製剤廃棄総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	595	1	74	6.93	4125	8.83
	300～499 床	352	1	51	9.39	3305	8.23
	500 床以上	228	1	78	16.11	3673	13.70
	全体	1175	1	78	9.45	11103	10.38

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 新鮮凍結血漿-LR-480 製剤廃棄総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	139	1	30	3.54	492	4.45
	300～499 床	118	1	66	4.82	569	7.09
	500 床以上	153	1	39	6.11	935	6.60
	全体	410	1	66	4.87	1996	6.20

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿、LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	608	1	163	14.30	8695	18.25
	300～499 床	354	1	102	18.99	6722	16.82
	500 床以上	234	1	157	32.50	7605	28.17
	全体	1196	1	163	19.25	23022	21.31
新鮮凍結血漿、LR-120 と新鮮凍結血漿 LR-240 を合算した廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	608	1	89	7.52	4570	9.99
	300～499 床	354	1	51	9.65	3417	8.72
	500 床以上	234	1	79	16.80	3932	14.57
	全体	1196	1	89	9.97	11919	11.26

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-480 廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-480 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	139	4	120	14.16	1968	17.82
	300～499 床	118	4	264	19.29	2276	28.37
	500 床以上	153	4	156	24.44	3740	26.41
	全体	410	4	264	19.47	7984	24.81
新鮮凍結血漿-LR-480 廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	139	1	30	3.54	492	4.45
	300～499 床	118	1	66	4.82	569	7.09
	500 床以上	153	1	39	6.11	935	6.60
	全体	410	1	66	4.87	1996	6.20

【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	665	1	163	16.03	10663	19.54
	300～499 床	392	2	312	22.95	8998	24.45
	500 床以上	262	1	168	43.30	11345	36.29
	全体	1319	1	312	23.51	31006	27.14
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	665	1	89	7.61	5062	9.83
	300～499 床	392	1	90	10.17	3986	9.76
	500 床以上	262	1	81	18.58	4867	15.79
	全体	1319	1	90	10.55	13915	11.98

1-150. 血漿製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	1	100.00%	625	92.87%	337	85.75%	175	67.05%	1137	85.68%
2	破損	0	0.00%	92	13.67%	118	30.03%	179	68.58%	389	29.31%
3	保管管理不良	0	0.00%	44	6.54%	51	12.98%	85	32.57%	180	13.56%
4	転用ができない	1	100.00%	204	30.31%	129	32.82%	94	36.02%	427	32.18%
5	その他	0	0.00%	34	5.05%	53	13.49%	82	31.42%	169	12.74%
	回答施設合計	1		673		393		261		1327	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-150 その他詳細.xlsx を参照

15) 血液照射について

1-151. 血液製剤専用の放射線照射装置を設置していますか？

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	X 線血液製剤照射装置を設置している	2	0.40%	20	0.65%	16	3.44%	43	15.87%	81	1.87%
2	γ 線血液製剤照射装置を設置している	2	0.40%	10	0.32%	10	2.15%	58	21.40%	80	1.84%
3	いいえ	498	99.20%	3070	99.03%	439	94.41%	170	62.73%	4177	96.29%
	回答施設合計	502		3100		465		271		4338	

1-152. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤がありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	9.09%	2	7.69%	4	4.00%	8	5.33%
2	いいえ	2	100.00%	20	90.91%	24	92.31%	96	96.00%	142	94.67%
	回答施設合計	2		22		26		100		150	

1-153. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に購入した日赤未照射製剤と院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤の製剤別単位数を記入してください

購入した日赤未照射製剤総量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球 製剤／単位	0 床						
	1～299 床	1	4092	4092	4092.00	4092	
	300～499 床	2	6	26	16.00	32	14.14
	500 床以上	3	36	10200	6240.33	18721	5441.10
	全体	6	6	10200	3807.50	22845	4599.99
(2) 日赤未照射血小板製 剤／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	20	21860	10940.00	21880	15443.21
	全体	2	20	21860	10940.00	21880	15443.21
院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球 製剤／単位	0 床						
	1～299 床	1	26	26	26.00	26	
	300～499 床						
	500 床以上	2	4	40	22.00	44	25.46
	全体	3	4	40	23.33	70	18.15
(2) 日赤未照射血小板製 剤／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

1-154. 日赤未照射製剤を院内で照射が行なえなかった理由は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で照射を行なう余裕がなかった			1	100.00%			2	100.00%	3	100.00%
2	時間外に院内照射を行なう体制がないため			0	0.00%			0	0.00%	0	0.00%
3	放射線照射装置の故障のため			0	0.00%			0	0.00%	0	0.00%
4	高K血症の予防のため			0	0.00%			0	0.00%	0	0.00%
5	その他			0	0.00%			0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計			1				2		3	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

件数 0件

16) 外来輸血について

1-155. 過去1年間(平成28年1月～平成28年12月)で、外来にて輸血をおこないましたか (但し、救急外来での輸血は除く)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	285	56.44%	1443	46.21%	399	85.99%	262	97.76%	2389	54.79%
2	いいえ	220	43.56%	1680	53.79%	65	14.01%	6	2.24%	1971	45.21%
	回答施設合計	505		3123		464		268		4360	

外来輸血件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	241	1	247	14.23	3430	25.38
1～299 床	1157	1	2001	40.99	47422	110.80
300～499 床	277	1	1822	224.58	62209	281.66
500 床以上	191	1	12913	857.27	163738	1119.16
全体	1866	1	12913	148.34	276799	456.99

1-156. 外来輸血の実施場所

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	外来処置室	112	39.72%	1097	76.87%	377	94.72%	251	96.54%	1837	77.61%
2	外来の空いている診察室	14	4.96%	93	6.52%	20	5.03%	25	9.62%	152	6.42%
3	輸血部のベッド	2	0.71%	4	0.28%	0	0.00%	6	2.31%	12	0.51%
4	病棟の空きベッド	5	1.77%	91	6.38%	11	2.76%	8	3.08%	115	4.86%
5	その他	169	59.93%	287	20.11%	46	11.56%	34	13.08%	536	22.64%
	回答施設合計	282		1427		398		260		2367	

1-157. 外来にて輸血する際のマニュアルは作成していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作成している	192	69.82%	940	67.38%	287	73.78%	208	81.57%	1627	70.31%
2	作成する予定である	33	12.00%	185	13.26%	35	9.00%	15	5.88%	268	11.58%
3	作成する予定はない	50	18.18%	270	19.35%	67	17.22%	32	12.55%	419	18.11%
	回答施設合計	275		1395		389		255		2314	

1-158. 帰宅後に見られる輸血有害事象の説明を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	文書・口頭で実施している	137	49.82%	643	47.38%	144	39.67%	105	45.06%	1029	46.18%
2	口頭で実施している	120	43.64%	549	40.46%	168	46.28%	101	43.35%	938	42.10%
3	文章を渡すのみ	4	1.45%	37	2.73%	5	1.38%	2	0.86%	48	2.15%
	実施していない	14	5.09%	128	9.43%	46	12.67%	25	10.73%	213	9.56%
	回答施設合計	275		1357		363		233		2228	

1-159. 帰宅後の連絡先について説明していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	文書・口頭で実施している	156	56.73%	572	42.21%	121	33.24%	91	39.91%	940	42.30%
2	口頭で実施している	98	35.64%	611	45.09%	186	51.10%	99	43.42%	994	44.73%
3	文章を渡すのみ	8	2.91%	36	2.66%	7	1.92%	7	3.07%	58	2.61%
	実施していない	13	4.73%	136	10.04%	50	13.74%	31	13.60%	230	10.35%
	回答施設合計	275		1355		364		228		2222	

1-160. 輸血手帳を利用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	4	1.47%	20	1.46%	4	1.06%	12	4.94%	40	1.77%
2	利用していないが利用したい	36	13.19%	184	13.40%	51	13.56%	33	13.58%	304	13.42%
3	利用していない	233	85.35%	1169	85.14%	321	85.37%	198	81.48%	1921	84.81%
	回答施設合計	273		1373		376		243		2265	

1-161. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、外来輸血時に院内で経験したことがある副作用 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発熱	14	25.93%	134	39.07%	134	63.51%	139	67.48%	421	51.72%
2	悪寒・戦慄	4	7.41%	44	12.83%	57	27.01%	82	39.81%	187	22.97%
3	熱感・ほてり	7	12.96%	66	19.24%	55	26.07%	64	31.07%	192	23.59%
4	掻痒感・かゆみ	15	27.78%	103	30.03%	137	64.93%	158	76.70%	413	50.74%
5	発赤・顔面紅潮	3	5.56%	37	10.79%	55	26.07%	95	46.12%	190	23.34%
6	発疹・蕁麻疹	2	3.70%	94	27.41%	139	65.88%	172	83.50%	407	50.00%
7	呼吸困難	0	0.00%	7	2.04%	14	6.64%	35	16.99%	56	6.88%
8	嘔気・嘔吐	2	3.70%	8	2.33%	16	7.58%	25	12.14%	51	6.27%
9	胸痛・腹痛・腰背部痛	0	0.00%	3	0.87%	5	2.37%	8	3.88%	16	1.97%
10	頭痛・頭重感	1	1.85%	9	2.62%	10	4.74%	13	6.31%	33	4.05%
11	血圧低下	5	9.26%	22	6.41%	33	15.64%	49	23.79%	109	13.39%
12	血圧上昇	10	18.52%	32	9.33%	28	13.27%	42	20.39%	112	13.76%
13	動悸・頻脈	3	5.56%	18	5.25%	14	6.64%	18	8.74%	50	6.14%
14	血管痛	1	1.85%	19	5.54%	6	2.84%	15	7.28%	43	5.28%
15	意識障害	1	1.85%	1	0.29%	2	0.95%	4	1.94%	8	0.98%
16	赤褐色尿	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
17	その他	14	25.93%	61	17.78%	10	4.74%	22	10.68%	107	13.14%
	回答施設合計	54		343		211		206		814	

1-162. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、外来輸血で輸血後に帰宅してから経験したことがある副作用 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発熱	12	30.77%	31	21.83%	13	39.39%	24	50.00%	80	30.53%
2	悪寒・戦慄	2	5.13%	6	4.23%	3	9.09%	6	12.50%	17	6.49%
3	熱感・ほてり	2	5.13%	15	10.56%	3	9.09%	4	8.33%	24	9.16%
4	掻痒感・かゆみ	9	23.08%	25	17.61%	11	33.33%	17	35.42%	62	23.66%
5	発赤・顔面紅潮	0	0.00%	8	5.63%	2	6.06%	1	2.08%	11	4.20%
6	発疹・蕁麻疹	1	2.56%	17	11.97%	14	42.42%	17	35.42%	49	18.70%
7	呼吸困難	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
8	嘔気・嘔吐	0	0.00%	1	0.70%	0	0.00%	1	2.08%	2	0.76%
9	胸痛・腹痛・腰背部痛	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	2.08%	1	0.38%
10	頭痛・頭重感	0	0.00%	5	3.52%	0	0.00%	2	4.17%	7	2.67%
11	血圧低下	1	2.56%	0	0.00%	1	3.03%	2	4.17%	4	1.53%
12	血圧上昇	1	2.56%	3	2.11%	0	0.00%	1	2.08%	5	1.91%
13	動悸・頻脈	0	0.00%	1	0.70%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.38%
14	血管痛	1	2.56%	3	2.11%	0	0.00%	0	0.00%	4	1.53%
15	意識障害	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
16	赤褐色尿	1	2.56%	1	0.70%	0	0.00%	2	0.76%	2	0.76%
17	その他	15	38.46%	73	51.41%	5	15.15%	9	18.75%	102	38.93%
	回答施設合計	39		142		33		48		262	

1-163. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、外来輸血で帰宅後に発生した輸血副作用への対応について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	連携医療機関で対応してもらった	1	1.02%	4	0.98%	0	0.00%	0	0.00%	5	0.73%
2	近隣救急センターを利用してもらった	0	0.00%	1	0.25%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.15%
3	救急外来で対応した	0	0.00%	21	5.15%	15	16.48%	17	19.32%	53	7.74%
4	翌日に外来を受診してもらった	7	7.14%	25	6.13%	5	5.49%	10	11.36%	47	6.86%
5	往診した	6	6.12%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	6	0.88%
6	電話連絡のみで済ませた	5	5.10%	18	4.41%	11	12.09%	14	15.91%	48	7.01%
7	連絡はなかった	71	72.45%	328	80.39%	66	72.53%	49	55.68%	514	75.04%
8	連絡を受ける体制がない	0	0.00%	9	2.21%	2	2.20%	3	3.41%	14	2.04%
9	その他	12	12.24%	33	8.09%	2	2.20%	9	10.23%	56	8.18%
	回答施設合計	98		408		91		88		685	

17) 病院外(介護施設・在宅)輸血について

1-164. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、病院外(介護施設・在宅)で輸血を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いいえ	462	90.77%	3071	98.49%	460	98.92%	263	98.50%	4256	97.64%
2	関連病院と連携して介護施設・在宅両方で実施した	3	0.59%	5	0.16%	0	0.00%	0	0.00%	8	0.18%
3	関連病院と連携して介護施設で実施した	5	0.98%	9	0.29%	0	0.00%	0	0.00%	14	0.32%
4	関連病院と連携して在宅で実施した	15	2.95%	20	0.64%	5	1.08%	2	0.75%	42	0.96%
5	関連病院と連携なく介護施設・在宅両方で実施した	4	0.79%	1	0.03%	0	0.00%	0	0.00%	5	0.11%
6	関連病院と連携なく介護施設で実施した	4	0.79%	2	0.06%	0	0.00%	1	0.37%	7	0.16%
7	関連病院と連携なく在宅で実施した	16	3.14%	10	0.32%	0	0.00%	1	0.37%	27	0.62%
	回答施設合計	509		3118		465		267		4359	

1-165. 病院外で輸血を実施した患者さんに特別な理由がありますか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院まで距離が遠いため	3	6.52%	2	4.44%	0	0.00%	0	0.00%	5	5.05%
2	通院困難	30	65.22%	18	40.00%	4	80.00%	1	33.33%	53	53.54%
3	在宅治療を行っているため	32	69.57%	27	60.00%	3	60.00%	0	0.00%	62	62.63%
4	終末期医療のため	29	63.04%	19	42.22%	2	40.00%	3	100.00%	53	53.54%
5	病診連携で病院より依頼されたため	8	17.39%	8	17.78%	2	40.00%	0	0.00%	18	18.18%
6	患者さんからの希望	18	39.13%	8	17.78%	0	0.00%	1	33.33%	27	27.27%
7	その他	3	6.52%	6	13.33%	1	20.00%	0	0.00%	10	10.10%
	回答施設合計	46		45		5		3		99	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-165 その他詳細.xlsx を参照

1-166. 問1-165で「(2) 通院困難」の場合、通院困難な理由は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	交通事情	1	3.57%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	1.96%
2	寝たきり	14	50.00%	14	77.78%	3	75.00%	0	0.00%	31	60.78%
3	身体障碍	8	28.57%	3	16.67%	0	0.00%	0	0.00%	11	21.57%
4	認知症	2	7.14%	1	5.56%	1	25.00%	1	100.00%	4	7.84%
5	その他	3	10.71%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	4	7.84%
	回答施設合計	28		18		4		1		51	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-166 その他詳細.xlsx を参照

1-167. 問 1-165 で「(3) 在宅治療を行っているため」の場合、患者さんの疾患は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	腎臓疾患（透析など）	1	3.23%	1	4.35%	0	0.00%			2	3.51%
2	血液疾患（貧血など）	13	41.94%	10	43.48%	1	33.33%			24	42.11%
3	血液悪性疾患（MDS、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など）	15	48.39%	11	47.83%	2	66.67%			28	49.12%
4	悪性疾患	21	67.74%	12	52.17%	2	66.67%			35	61.40%
5	消化器疾患	6	19.35%	3	13.04%	0	0.00%			9	15.79%
6	産婦人科疾患	1	3.23%	1	4.35%	0	0.00%			2	3.51%
7	その他	2	6.45%	0	0.00%	0	0.00%			2	3.51%
	回答施設合計	31		23		3				57	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-167 その他詳細.xlsx を参照

1-168. インフォームド・コンセント(IC)について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同じ説明・同意書で行っている	29	65.91%	40	90.91%	3	60.00%	2	66.67%	74	77.08%
2	病院外（介護施設・在宅）輸血用の説明・同意書を別に作成し使用している	13	29.55%	0	0.00%	1	20.00%	1	33.33%	15	15.63%
3	その他	2	4.55%	4	9.09%	1	20.00%	0	0.00%	7	7.29%
	回答施設合計	44		44		5		3		96	

1-169. 病院外（介護施設・在宅）輸血を行う場合に交差適合試験を実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自院で必ず行っている	5	11.11%	27	62.79%	4	80.00%	3	100.00%	39	40.63%
2	院外の検査センターで必ず行っている	34	75.56%	12	27.91%	0	0.00%	0	0.00%	46	47.92%
3	関連病院で必ず行っている	1	2.22%	2	4.65%	1	20.00%	0	0.00%	4	4.17%
4	自院、院外の検査センターもしくは関連病院で必ず行っている	3	6.67%	2	4.65%	0	0.00%	0	0.00%	5	5.21%
5	症例によって実施したりしなかったりする	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
6	実施していない	2	4.44%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	2.08%
	回答施設合計	45		43		5		3		96	

1-170. 輸血前後の感染症検査 (HBV、HCV、HIV)は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内と同様に実施している	17	38.64%	22	50.00%	5	100.00%	2	66.67%	46	47.92%
2	ほとんど実施していない	23	52.27%	18	40.91%	0	0.00%	1	33.33%	42	43.75%
3	その他	4	9.09%	4	9.09%	0	0.00%	0	0.00%	8	8.33%
	回答施設合計	44		44		5		3		96	

1-171. 輸血前後の検体保存は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内と同様に実施している	5	11.63%	27	61.36%	5	100.00%	3	100.00%	40	42.11%
2	ほとんど実施していない	34	79.07%	16	36.36%	0	0.00%	0	0.00%	50	52.63%
3	その他	4	9.30%	1	2.27%	0	0.00%	0	0.00%	5	5.26%
	回答施設合計	43		44		5		3		95	

1-172. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合に実施困難な検査は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査の二重チェック	9	42.86%	9	39.13%	0	0.00%	0	0.00%	18	39.13%
2	血液型検査のウラ試験	7	33.33%	1	4.35%	0	0.00%	0	0.00%	8	17.39%
3	不規則抗体スクリーニング検査	7	33.33%	3	13.04%	0	0.00%	0	0.00%	10	21.74%
4	抗免疫グロブリン法による交差適合試験	7	33.33%	2	8.70%	0	0.00%	0	0.00%	9	19.57%
5	輸血前感染症検査 (肝炎ウイルスマーカー)	7	33.33%	9	39.13%	0	0.00%	0	0.00%	16	34.78%
6	輸血後感染症検査 (肝炎ウイルスマーカー)	12	57.14%	12	52.17%	1	100.00%	1	100.00%	26	56.52%
	回答施設合計	21		23		1		1		46	

1-173. 輸血の実施者は誰ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	31	68.89%	13	30.23%	2	50.00%	2	66.67%	48	50.53%
2	輸血担当施設の看護師	12	26.67%	10	23.26%	3	75.00%	0	0.00%	25	26.32%
3	訪問看護ステーションの看護師	15	33.33%	21	48.84%	2	50.00%	1	33.33%	39	41.05%
4	連携病院の看護師	1	2.22%	7	16.28%	0	0.00%	0	0.00%	8	8.42%
5	その他	5	11.11%	1	2.33%	0	0.00%	0	0.00%	6	6.32%
	回答施設合計	45		43		4		3		95	

1-174. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の患者観察(5 分後、15 分後)は行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	33	73.33%	35	83.33%	4	100.00%	3	100.00%	75	79.79%
2	不十分ながら担当者が行っている	10	22.22%	6	14.29%	0	0.00%	0	0.00%	16	17.02%
3	ほとんど行っていない	2	4.44%	1	2.38%	0	0.00%	0	0.00%	3	3.19%
	回答施設合計	45		42		4		3		94	

1-175. 輸血中に付添う医療従事者は誰ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	19	42.22%	8	19.05%	1	25.00%	2	66.67%	30	31.91%
2	輸血担当施設の看護師	24	53.33%	13	30.95%	1	25.00%	1	33.33%	39	41.49%
3	訪問看護ステーションの看護師	25	55.56%	23	54.76%	2	50.00%	3	100.00%	53	56.38%
4	連携病院の看護師	1	2.22%	5	11.90%	0	0.00%	0	0.00%	6	6.38%
5	その他	6	13.33%	4	9.52%	1	25.00%	0	0.00%	11	11.70%
	回答施設合計	45		42		4		3		94	

1-176. 輸血終了時に抜針をするのは誰ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	13	28.89%	4	9.30%	0	0.00%	0	0.00%	17	17.89%
2	輸血担当施設の看護師	23	51.11%	11	25.58%	2	50.00%	1	33.33%	37	38.95%
3	訪問看護ステーションの看護師	26	57.78%	24	55.81%	2	50.00%	2	66.67%	54	56.84%
4	連携病院の看護師	1	2.22%	7	16.28%	0	0.00%	0	0.00%	8	8.42%
5	その他	7	15.56%	3	6.98%	0	0.00%	1	33.33%	11	11.58%
	回答施設合計	45		43		4		3		95	

1-177. 輸血バッグの廃棄方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設で廃棄	35	77.78%	24	57.14%	3	75.00%	1	33.33%	63	67.02%
2	訪問看護ステーションで廃棄	4	8.89%	3	7.14%	1	25.00%	1	33.33%	9	9.57%
3	連携病院で廃棄	5	11.11%	12	28.57%	0	0.00%	0	0.00%	17	18.09%
4	その他	1	2.22%	3	7.14%	0	0.00%	1	33.33%	5	5.32%
	回答施設合計	45		42		4		3		94	

1-178. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合、自施設では実施困難な項目は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血開始	5	23.81%	4	16.67%	0	0.00%	0	0.00%	9	18.00%
2	輸血中の観察	7	33.33%	9	37.50%	1	50.00%	0	0.00%	17	34.00%
3	輸血終了中の有害事象への対応	8	38.10%	7	29.17%	0	0.00%	1	33.33%	16	32.00%
4	輸血後の抜針	4	19.05%	7	29.17%	0	0.00%	1	33.33%	12	24.00%
5	輸血終了後の輸血バッグの廃棄	5	23.81%	2	8.33%	0	0.00%	1	33.33%	8	16.00%
6	輸血終了後（患家を離れた後）の有害事象への対応	12	57.14%	18	75.00%	1	50.00%	3	100.00%	34	68.00%
	回答施設合計	21		24		2		3		50	

1-179. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合、訪問看護ステーションで実施困難な項目は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血開始	7	43.75%	3	15.79%	0	0.00%	1	33.33%	11	28.21%
2	輸血中の観察	2	12.50%	3	15.79%	0	0.00%	0	0.00%	5	12.82%
3	輸血終了中の有害事象への対応	6	37.50%	6	31.58%	0	0.00%	2	66.67%	14	35.90%
4	輸血後の抜針	1	6.25%	3	15.79%	0	0.00%	1	33.33%	5	12.82%
5	輸血終了後の輸血バッグの廃棄	7	43.75%	1	5.26%	0	0.00%	2	66.67%	10	25.64%
6	輸血終了後（患家を離れた後） の有害事象への対応	9	56.25%	15	78.95%	1	100.00%	2	66.67%	27	69.23%
	回答施設合計	16		19		1		3		39	

1-180. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に行った病院外(介護施設・在宅)輸血の延べ件数は

病院外(介護施設・在宅)輸血の件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤	0 床	41	1	128	14.80	607	23.89
	1～299 床	41	1	167	11.98	491	27.47
	300～499 床	5	1	14	6.80	34	6.06
	500 床以上	3	2	4	3.00	9	1.00
	全体	90	1	167	12.68	1141	24.59
(2) 血小板製剤	0 床	6	1	60	23.67	142	22.31
	1～299 床	5	1	91	21.80	109	38.94
	300～499 床	2	2	3	2.50	5	0.71
	500 床以上						
	全体	13	1	91	19.69	256	27.79
(3) 血漿製剤	0 床	2	1	54	27.50	55	37.48
	1～299 床	1	6	6	6.00	6	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	3	1	54	20.33	61	29.26

1-181. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の副作用発症時の対応策は決めていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	17	40.48%	27	64.29%	1	25.00%	1	33.33%	46	50.55%
2	連絡をもらい適切な処置をとるように決めている	21	50.00%	10	23.81%	2	50.00%	1	33.33%	34	37.36%
3	関連病院と連携ををとり適切な処置を取るように決めている	2	4.76%	4	9.52%	1	25.00%	1	33.33%	8	8.79%
4	特に決めていない	2	4.76%	1	2.38%	0	0.00%	0	0.00%	3	3.30%
	回答施設合計	42		42		4		3		91	

18) 大量出血時の輸血について

1-182. 平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月の期間で大量出血のため 1 日につき RBC10 単位以上輸血した症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	338	10.84%	343	74.24%	257	96.62%	938	21.53%
2	いいえ	510	100.00%	2781	89.16%	119	25.76%	9	3.38%	3419	78.47%
	回答施設合計	510		3119		462		266		4357	

1-183. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して何を用いて対応していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	新鮮凍結血漿のみ			301	94.36%	285	89.34%	181	73.58%	767	86.76%
2	新鮮凍結血漿＋クリオプレシ ピテート			1	0.31%	7	2.19%	23	9.35%	31	3.51%
3	新鮮凍結血漿＋フィブリノゲ ン濃縮製剤			17	5.33%	24	7.52%	33	13.41%	74	8.37%
4	新鮮凍結血漿＋クリオプレシ ピテート、または新鮮凍結血 漿＋フィブリノゲン濃縮製剤			0	0.00%	3	0.94%	9	3.66%	12	1.36%
	回答施設合計			319		319		246		884	

1-184. 問 1-183 で「(2)～(4)」と答えた施設では、クリオプレシピテートおよびフィブリノゲン濃縮製剤の投与基準を決めていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			7	43.75%	8	27.59%	37	59.68%	52	48.60%
2	いいえ			9	56.25%	21	72.41%	25	40.32%	55	51.40%
	回答施設合計			17		29		62		107	

1-185. 問 1-184 で「(1) はい」と答えた施設では何を投与基準としていますか

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 出血量 (mL)	0 床					
	1～299 床	1	3000	3000	3000.00	3000
	300～499 床	1	3000	3000	3000.00	3000
	500 床以上	2	1500	4000	2750.00	5500
	全体	4	1500	4000	2875.00	11500
(2) PT 値 (%)	0 床					
	1～299 床	1	30	30	30.00	30
	300～499 床	1	30	30	30.00	30
	500 床以上	1	30	30	30.00	30
	全体	3	30	30	30.00	90
(3) フィブリノゲン値 (mg/dL)	0 床					
	1～299 床	2	50	150	100.00	200
	300～499 床	8	100	150	137.50	1100
	500 床以上	33	100	150	126.36	4170
	全体	43	50	150	127.21	5470

「その他」の詳細を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-185 その他詳細.xlsx を参照

1-186. 問 1-183 で「(2)～(4)」と答えた施設でクリオプレシピテートおよびフィブリノゲン濃縮製剤の 1 回の投与量は

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) クリオプレシピテート (バック)	0 床					
	1～299 床					
	300～499 床	5	1	3	2.20	11
	500 床以上	26	2	4	3.12	81
	全体	31	1	4	2.97	92
(2) フィブリノゲン濃縮製剤 (g)	0 床					
	1～299 床	7	1	3	2.14	15
	300～499 床	14	1	3	2.50	35
	500 床以上	31	1	3	2.84	88
	全体	52	1	3	2.65	138

1-187. 問 1-183 で「(2)～(4)」と答えた施設でクリオプレシピテートおよびフィブリノゲン濃縮製剤を使用する診療科と過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)の件数は

クリオプレシピテート使用件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 心臓血管外科 (小児を含む)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	23	10.50	42	10.38
	500 床以上	24	1	112	27.33	656	28.93
	全体	28	1	112	24.93	698	27.58
(2) 産科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	1	6	3.50	7	3.54
	500 床以上	18	1	15	4.61	83	4.16
	全体	20	1	15	4.50	90	4.03
(3) 救命救急	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	4	4	4.00	8	0.00
	500 床以上	20	1	101	13.85	277	29.21
	全体	22	1	101	12.95	285	27.93
(4) 肝胆膵外科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	500 床以上	12	1	8	3.25	39	2.49
	全体	14	1	8	3.00	42	2.39
(5) 血液内科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	78	78	78.00	78	
	500 床以上	4	1	5	2.00	8	2.00
	全体	5	1	78	17.20	86	34.03
(6) その他	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	15	5.75	23	6.60
	500 床以上	13	1	33	10.08	131	11.09
	全体	17	1	33	9.06	154	10.19

フィブリノゲン濃縮製剤使用件数（件）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 心臓血管外科（小児を含む）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	2	86	36.60	183	35.42
	500 床以上	6	1	52	16.00	96	19.93
	全体	22	1	518	65.73	1446	136.51
(2) 産科	0 床						
	1～299 床	5	1	6	3.00	15	2.74
	300～499 床	5	1	6	3.00	15	1.87
	500 床以上	21	1	52	9.19	193	15.35
	全体	31	1	52	7.19	223	12.93
(3) 救命救急	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	9	1	47	13.44	121	16.16
	全体	9	1	47	13.44	121	16.16
(4) 肝胆膵外科	0 床						
	1～299 床	1	3	3	3.00	3	
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	9	1	175	53.56	482	70.00
	全体	11	1	175	44.18	486	66.00
(5) 血液内科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	5	3	101	24.40	122	42.86
	全体	5	3	101	24.40	122	42.86
(6) その他	0 床						
	1～299 床	5	1	62	20.40	102	26.52
	300～499 床	4	1	256	65.00	260	127.33
	500 床以上	10	1	740	138.50	1385	270.80
	全体	19	1	740	91.95	1747	205.70

「その他」の診療科を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-187 その他診療科.xlsx を参照

1-188. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して使用可能なら**クリオプレシテート**と**フィブリノゲン濃縮製剤**のどちらが良いとおもいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	クリオプレシテート			27	13.11%	23	11.56%	25	17.48%	75	13.69%
2	フィブリノゲン濃縮製剤			46	22.33%	70	35.18%	66	46.15%	182	33.21%
3	どちらでも良い			133	64.56%	106	53.27%	52	36.36%	291	53.10%
	回答施設合計			206		199		143		548	

19) 自己血製剤使用の実績について

1-189. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、自己血(貯血式・希釈式・回収式)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	0.37%	901	28.14%	410	87.61%	266	97.79%	1579	35.26%
2	いいえ	534	99.63%	2301	71.86%	58	12.39%	6	2.21%	2899	64.74%
	回答施設合計	536		3202		468		272		4478	

1-190. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、貯血式自己血を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	100.00%	860	95.98%	406	99.27%	266	100.00%	1534	97.52%
2	いいえ	0	0.00%	36	4.02%	3	0.73%	0	2.21%	39	2.48%
	回答施設合計	2		896		409		266		1573	

1-191. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)の貯血式自己血採血の症例数(実患者数)は

貯血式自己血採血の症例数 (人)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	1	1	1.00	1	
1～299 床	829	1	410	32.84	27226	54.68
300～499 床	382	1	539	61.73	23579	73.54
500 床以上	256	2	708	146.11	37404	120.19
全体	1468	1	708	60.09	88210	85.54

1-192. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)の貯血式自己血採血の総件数は

貯血式自己血輸血採血の総件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	1	1	1.00	1	
1～299 床	829	1	1159	52.77	43746	99.58
300～499 床	386	1	1069	103.01	39761	128.29
500 床以上	257	4	1337	252.31	64844	218.04
全体	1473	1	1337	100.71	148352	153.18

1-193. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で使用した、貯血式自己血の**使用総袋(本)**数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 貯血式自己血(200mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	286	1	360	16.84	4815	38.79
	300～499 床	202	1	640	22.03	4450	64.29
	500 床以上	216	1	226	23.82	5145	34.19
	全体	704	1	640	20.47	14410	46.46
(2) 貯血式自己血(400mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	790	1	942	46.17	36477	85.93
	300～499 床	385	1	722	80.55	31011	98.67
	500 床以上	256	4	973	176.44	45169	162.90
	全体	1431	1	973	78.73	112657	117.11

【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
貯血式自己血の 使用総単位数	0 床						
	1～299 床	827	1	1958	94.04	77769	179.12
	300～499 床	390	2	1733	170.44	66472	214.86
	500 床以上	256	8	2002	372.98	95483	335.69
	全体	1473	1	2002	162.75	239724	245.11
貯血式自己血の 使用総袋(本)	0 床						
	1～299 床	827	1	1159	49.93	41292	95.86
	300～499 床	390	1	1029	90.93	35461	120.49
	500 床以上	256	4	1029	196.54	50314	174.17
	全体	1473	1	1159	86.26	127067	130.81

【特別集計：病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量】

病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量（単位） （計算式：貯血式自己血製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 貯血式自己血 ／単位	1～299 床	827	0.0056	91.5294	1.14787	949.2908	4.40
	300～499 床	390	0.0056	5.4669	0.44549	173.7433	0.57
	500 床以上	256	0.0160	2.3257	0.52963	135.5866	0.44
	全体	1473	0.0056	91.5294	0.85446	1258.6207	3.33

1-194. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、使用せずに廃棄した貯血式自己血はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	100.00%	502	59.13%	351	87.53%	260	97.74%	1114	73.43%
2	ない	0	0.00%	347	40.87%	50	12.47%	6	2.26%	403	26.57%
	回答施設合計	1		849		401		266		1517	

1-195. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で**廃棄**した、貯血式自己血の総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)貯血式自己血(200mL)廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	126	1	226	6.47	815	22.58
	300～499 床	105	1	112	7.30	767	14.30
	500 床以上	157	1	107	8.49	1333	14.50
	全体	388	1	226	7.51	2915	17.47
(2)貯血式自己血(400mL)廃棄総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	452	1	545	12.42	5612	35.48
	300～499 床	324	1	172	18.12	5871	26.41
	500 床以上	250	1	354	48.26	12066	57.23
	全体	1027	1	545	22.93	23550	42.20

【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
貯血式自己血の 廃棄総単位数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	488	1	1090	24.67	12039	69.83
	300～499 床	338	1	344	37.01	12509	54.33
	500 床以上	253	1	723	100.65	25465	118.47
	全体	1080	1	1090	46.31	50015	85.64
貯血式自己血の 廃棄総袋(本)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	488	1	545	13.17	6427	36.48
	300～499 床	338	1	195	19.64	6638	28.85
	500 床以上	253	1	369	52.96	13399	61.86
	全体	1080	1	545	24.50	26465	44.84

1-196. 貯血式自己血製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	0	0.00%	134	26.91%	135	38.57%	138	53.28%	407	36.73%
2	破損	0	0.00%	14	2.81%	6	1.71%	16	6.18%	36	3.25%
3	保管管理不良	0	0.00%	21	4.22%	6	1.71%	7	2.70%	34	3.07%
4	使用しなかった	1	100.00%	384	77.11%	298	85.14%	226	87.26%	909	82.04%
5	その他	0	0.00%	87	17.47%	35	10.00%	33	12.74%	155	13.99%
	回答施設合計	1		498		350		259		1108	

「その他」の理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-196 その他理由.xlsx を参照

1-197. 自己フィブリン糊を作製していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作成している	0	0.00%	6	0.72%	9	2.26%	36	14.06%	51	3.43%
2	いいえ（将来作成予定）	0	0.00%	99	11.87%	56	14.07%	47	18.36%	202	13.57%
3	いいえ（今後も作成する予定がない）	1	100.00%	729	87.41%	333	83.67%	173	67.58%	1236	83.01%
	回答施設合計	1		834		398		256		1489	

1-198. 自己フィブリン糊を使用している診療科は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	整形外科			5	27.78%	2	20.00%	16	48.48%	23	37.70%
2	心臓血管外科			1	5.56%	4	40.00%	12	36.36%	17	27.87%
3	脳神経外科			3	16.67%	4	40.00%	14	42.42%	21	34.43%
4	産科・婦人科			1	5.56%	4	40.00%	12	36.36%	17	27.87%
5	消化器外科			0	0.00%	3	30.00%	6	18.18%	9	14.75%
6	歯科・口腔外科			0	0.00%	0	0.00%	8	24.24%	8	13.11%
7	呼吸器外科			0	0.00%	1	10.00%	4	12.12%	5	8.20%
8	泌尿器科			0	0.00%	0	0.00%	5	15.15%	5	8.20%
9	耳鼻科			2	11.11%	0	0.00%	5	15.15%	7	11.48%
10	その他			8	44.44%	2	20.00%	2	6.06%	12	19.67%
	回答施設合計			18		10		33		61	

1-199. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)貯血式自己血輸血の実績(実際に輸血されたもの)

貯血式自己血輸血の実績 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 全血／単位	0 床						
	1～299 床	668	1	1958	87.13	58206	167.63
	300～499 床	339	2	1431	163.45	55409	203.11
	500 床以上	237	2	1626	313.27	74245	285.02
	全体	1244	1	1958	151.01	187860	221.30
(2) MAP／単位	0 床						
	1～299 床	72	1	2115	118.47	8530	354.70
	300～499 床	36	2	840	119.94	4318	196.15
	500 床以上	59	2	1177	207.31	12231	276.38
	全体	167	1	2115	150.17	25079	300.68
(3) FFP／単位	0 床						
	1～299 床	18	2	858	92.11	1658	205.19
	300～499 床	21	2	820	126.00	2646	223.05
	500 床以上	55	2	1212	214.67	11807	254.73
	全体	94	2	1212	171.39	16111	242.61
(4) フィブリン糊 ／単位	0 床						
	1～299 床	2	40	365	202.50	405	229.81
	300～499 床	8	1	128	51.13	409	49.07
	500 床以上	27	1	1570	191.59	5173	316.94
	全体	37	1	1570	161.81	5987	279.22
(5) 血小板糊／単位	0 床						
	1～299 床	1	1670	1670	1670.00	1670	
	300～499 床	1	86	86	86.00	86	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	3	1	1670	585.67	1757	940.02

1-200. 静脈穿刺しているのは誰ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師（医師は歯科医師を含む）	1	100.00%	359	42.79%	208	51.49%	164	62.12%	732	48.54%
2	看護師	0	0.00%	352	41.95%	116	28.71%	44	16.67%	512	33.95%
3	医師及び看護師	0	0.00%	128	15.26%	80	19.80%	56	21.21%	264	17.51%
4	臨床検査技師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	その他	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	1		839		404		264		1508	

1-201. 問 1-200 で(1)又は(3)の場合、静脈穿刺している医師は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の医師	0	0.00%	5	1.03%	4	1.40%	36	16.44%	45	4.55%
2	担当医	0	0.00%	444	91.55%	271	95.09%	148	67.58%	863	87.17%
3	輸血部門の医師および担当医	0	0.00%	12	2.47%	4	1.40%	24	10.96%	40	4.04%
4	その他	1	100.00%	24	4.95%	6	2.11%	11	5.02%	42	4.24%
	回答施設合計	1		485		285		219		990	

1-202. 問 1-200 で(2)又は(3)の場合、静脈穿刺している看護師は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採血専任の看護師			18	3.83%	18	9.33%	28	28.57%	64	8.41%
2	非常勤の看護師			31	6.60%	8	4.15%	6	6.12%	45	5.91%
3	その他の看護業務と兼任の看護師			448	95.32%	182	94.30%	79	80.61%	709	93.17%
4	看護師はいない			3	0.64%	1	0.52%	1	1.02%	5	0.66%
	回答施設合計			470		193		98		761	

1-203. 学会認定・自己血輸血看護師制度について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	現在申請中	0	0.00%	3	0.38%	2	0.53%	4	1.61%	9	0.64%
2	将来取得したいと思っている	0	0.00%	94	11.96%	66	17.46%	53	21.37%	213	15.06%
3	知ってるが制度の詳細がよくわからない	0	0.00%	100	12.72%	29	7.67%	7	2.82%	136	9.62%
4	今後の状況を見て判断する	2	100.00%	471	59.92%	220	58.20%	98	39.52%	791	55.94%
5	関心がない	0	0.00%	65	8.27%	20	5.29%	5	2.02%	90	6.36%
6	知らなかったので調べてみる	0	0.00%	38	4.83%	8	2.12%	1	0.40%	47	3.32%
7	学会認定・自己血輸血看護師がいる	0	0.00%	60	7.63%	60	15.87%	95	38.31%	215	15.21%
	回答施設合計	2		786		378		254		1414	

1-204. 貯血式自己血の保管管理されている場所はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	81	9.61%	147	36.30%	209	78.87%	437	28.86%
2	薬剤部	0	0.00%	74	8.78%	2	0.49%	1	0.38%	77	5.09%
3	検査室	1	100.00%	587	69.63%	256	63.21%	55	20.75%	899	59.38%
4	病棟	0	0.00%	65	7.71%	0	0.00%	0	0.00%	65	4.29%
5	外来	0	0.00%	7	0.83%	0	0.00%	0	0.00%	7	0.46%
6	日赤血液センター	0	0.00%	9	1.07%	0	0.00%	0	0.00%	9	0.59%
7	その他	0	0.00%	20	2.37%	0	0.00%	0	0.00%	20	1.32%
	回答施設合計	1		843		405		265		1514	

1-205. 自己血輸血使用時に検査として何を実施していますか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	A B O型確認のみ	0	0.00%	277	33.21%	183	45.19%	131	49.62%	591	39.30%
2	交差適合試験	0	0.00%	119	14.27%	59	14.57%	34	12.88%	212	14.10%
3	A B O型確認と交差適合試験	1	100.00%	295	35.37%	140	34.57%	90	34.09%	526	34.97%
4	コンピュータークロスマッチ	0	0.00%	40	4.80%	65	16.05%	58	21.97%	163	10.84%
5	未検査	0	0.00%	141	16.91%	12	2.96%	3	1.14%	156	10.37%
6	その他	0	0.00%	21	2.52%	9	2.22%	6	2.27%	36	2.39%
	回答施設合計	1		834		405		264		1504	

1-206. 自己血輸血に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	100.00%	791	94.62%	391	97.75%	259	98.48%	1442	96.13%
2	いいえ	0	0.00%	45	5.38%	9	2.25%	4	1.52%	58	3.87%
	回答施設合計	1		836		400		263		1500	

1-207 血管迷走神経反射(VVR)に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
	はい	0	0.00%	532	65.36%	307	78.52%	229	88.42%	1068	72.90%
2	いいえ	1	100.00%	282	34.64%	84	21.48%	30	11.58%	397	27.10%
	回答施設合計	1		814		391		259		1465	

1-208. 輸血部門として自己血関連業務で関わっているものはありますか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採取場所の確保	1	100.00%	72	9.00%	47	11.63%	113	42.80%	233	15.86%
2	自己血採血補助	1	100.00%	226	28.25%	134	33.17%	128	48.48%	489	33.29%
3	自己血採取の備品管理	1	100.00%	332	41.50%	235	58.17%	184	69.70%	752	51.19%
4	自己血の保管管理	0	0.00%	709	88.63%	400	99.01%	259	98.11%	1368	93.12%
5	自己血の外観検査	1	100.00%	542	67.75%	352	87.13%	251	95.08%	1146	78.01%
6	自己血の容量確認	1	100.00%	385	48.13%	253	62.62%	188	71.21%	827	56.30%
7	自己血輸血の副作用の管理	1	100.00%	424	53.00%	327	80.94%	240	90.91%	992	67.53%
8	関わっていない	0	0.00%	67	8.38%	1	0.25%	0	0.00%	68	4.63%
	回答施設合計	1		800		404		264		1469	

1-209. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

血管迷走神経反射 (VVR) I 度の発生件数／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	58	1	10	2.22	129	1.77
300～499 床	41	1	20	2.32	95	3.16
500 床以上	84	1	20	4.25	357	4.25
全体	183	1	20	3.17	581	3.52
血管迷走神経反射 (VVR) II 度の発生件数／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	11	1	3	1.64	18	0.81
300～499 床	13	1	1	1.00	13	0.00
500 床以上	20	1	4	1.45	29	0.83
全体	44	1	4	1.36	60	0.72
血管迷走神経反射 (VVR) III 度の発生件数／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	2	1	1	1.00	2	0.00
300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
全体	7	1	1	1.00	7	0.00

1-210. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、希釈式自己血を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	28	3.25%	40	10.84%	74	32.31%	142	9.73%
2	いいえ	1	100.00%	833	96.75%	329	89.16%	155	67.69%	1318	90.27%
	回答施設合計	1		861		369		229		1460	

1-211. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で使用した、希釈式自己血の**使用総袋(本)**数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 希釈式自己血(200mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	25	7.00	49	8.85
	300～499 床	7	1	40	16.57	116	18.14
	500 床以上	15	1	220	21.40	321	55.45
	全体	29	1	220	16.76	486	40.74
(2) 希釈式自己血(400mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	21	1	180	21.76	457	40.51
	300～499 床	28	2	268	26.96	755	54.22
	500 床以上	54	1	501	44.19	2386	81.72
	全体	103	1	501	34.93	3598	68.33

【特別集計：希釈式自己血の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
希釈式自己血の 使用総単位数	0 床						
	1～299 床	23	2	360	41.87	963	78.22
	300～499 床	30	1	539	54.20	1626	104.88
	500 床以上	55	2	1032	92.60	5093	167.17
	全体	108	1	1032	71.13	7682	137.27
希釈式自己血の 使用総袋(本)	0 床						
	1～299 床	23	1	180	22.00	506	39.29
	300～499 床	30	1	271	29.03	871	52.68
	500 床以上	55	1	531	49.22	2707	88.47
	全体	108	1	531	37.81	4084	71.85

1-212. 希釈式自己血輸血が、平成 28 年 4 月に診療報酬が認められましたがご存じですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			21	84.00%	35	87.50%	69	94.52%	125	90.58%
2	いいえ			4	16.00%	5	12.50%	4	5.48%	13	9.42%
	回答施設合計			25		40		73		138	

1-213. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、回収式自己血を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	170	20.61%	135	37.60%	175	74.79%	480	33.83%
2	いいえ	1	100.00%	655	79.39%	224	62.40%	59	25.21%	939	66.17%
	回答施設合計	1		825		359		234		1419	

1-214. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で**使用**した、回収式自己血の**使用総量**を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 回収式自己血使用総量(mL)	0 床						
	1～299 床	121	49	177150	14491.75	1753502	24697.28
	300～499 床	79	121	288500	38592.49	3048807	60203.34
	500 床以上	89	121	628312	86292.09	7679996	101351.66
	全体	289	49	628312	43191.37	12482305	72803.93

20) 血漿分画製剤の使用実績について

1-215. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、血漿分画製剤を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	148	27.31%	2287	72.40%	441	97.14%	270	99.63%	3146	71.08%
2	いいえ	394	72.69%	872	27.60%	13	2.86%	1	0.37%	1280	28.92%
	回答施設合計	542		3159		454		271		4641	

1-216. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	144	97.30%	2168	96.27%	434	99.77%	266	100.00%	3012	97.13%
2	いいえ	4	2.70%	84	3.73%	1	0.23%	0	0.00%	89	2.87%
	回答施設合計	148		2252		435		266		3101	

1-217. 問 1-216 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)でアルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)の**使用本数**を、国産・輸入別、規格別に**本数**で記入してください。

等張アルブミン製剤 5% (100mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	3	2	14	8.67	26	6.11
	1～299 床	22	2	1526	141.32	3109	334.51
	300～499 床	10	7	3951	613.60	6136	1204.42
	500 床以上	16	4	645	163.31	2613	189.63
	全体	51	2	3951	233.02	11884	596.78
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	3	6	1385	534.33	1603	743.86
	300～499 床						
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	4	2	1385	401.25	1605	663.12
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	1	8	8	8.00	8	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	8	8	8.00	8	
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	3	3	16	8.33	25	6.81
	300～499 床	1	210	210	210.00	210	
	500 床以上						
	全体	4	3	210	58.75	235	100.99
合計（本）	0 床	3	2	14	8.67	26	6.11
	1～299 床	29	2	1526	163.62	4745	376.85
	300～499 床	11	7	3951	576.91	6346	1149.07
	500 床以上	17	2	645	153.82	2615	187.73
	全体	60	2	3951	228.87	13732	574.03

等張アルブミン製剤 5% (250 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	348	1	1434	69.53	24198	151.15
	300～499 床	140	2	1334	233.57	32700	240.12
	500 床以上	140	3	5263	950.08	133011	940.86
	全体	629	1	5263	301.93	189911	588.29
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	1～299 床	278	1	1920	104.67	29099	198.10
	300～499 床	139	7	1886	391.19	54375	397.46
	500 床以上	116	17	4521	1050.50	121858	874.30
	全体	535	1	4521	383.80	205334	602.89
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	46	1	663	95.00	4370	147.20
	300～499 床	47	1	2105	477.62	22448	545.49
	500 床以上	47	11	6087	1752.83	82383	1577.52
	全体	140	1	6087	780.01	109201	1198.02
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	15	2	801	95.73	1436	213.16
	300～499 床	4	14	1079	554.00	2216	548.55
	500 床以上	3	942	2356	1724.00	5172	718.84
	全体	22	2	2356	401.09	8824	666.00
合計（本）	0 床	3	1	2	1.33	4	0.58
	1～299 床	676	1	1920	87.56	59188	174.72
	300～499 床	313	1	2274	356.99	111739	392.62
	500 床以上	242	17	7898	1421.57	344021	1334.33
	全体	1234	1	7898	417.30	514952	814.02

高張アルブミン製剤 20% (20 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	4	1	89	34.75	139	37.83
	1～299 床	25	3	505	118.36	2959	158.11
	300～499 床	13	3	630	137.00	1781	174.81
	500 床以上	49	1	2949	132.39	6487	426.00
	全体	91	1	2949	124.90	11366	328.64
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	182	182	182.00	182	
	300～499 床						
	500 床以上	1	113	113	113.00	113	
	全体	2	113	182	147.50	295	48.79
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	4	4	1483	436.75	1747	704.04
	300～499 床	4	3	231	140.75	563	102.52
	500 床以上						
	全体	8	3	1483	288.75	2310	491.90
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	32	32	32.00	32	
	全体	1	32	32	32.00	32	
合計（本）	0 床	4	1	89	34.75	139	37.83
	1～299 床	30	3	1483	162.93	4888	289.88
	300～499 床	17	3	630	137.88	2344	157.77
	500 床以上	50	1	2949	132.64	6632	423.09
	全体	101	1	2949	138.64	14003	341.66

高張アルブミン製剤 20% (50 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	16	1	142	24.94	399	33.87
	1～299 床	422	1	2322	130.63	55125	209.66
	300～499 床	113	3	2483	591.73	66866	568.95
	500 床以上	90	3	7106	1043.33	93900	1125.68
	全体	641	1	7106	337.43	216290	611.50
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床	1	26	26	26.00	26	
	1～299 床	10	5	667	235.30	2353	248.29
	300～499 床	1	281	281	281.00	281	
	500 床以上	2	6	330	168.00	336	229.10
	全体	14	5	667	214.00	2996	224.63
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床	4	2	18	9.25	37	7.54
	1～299 床	42	1	1966	248.07	10419	365.56
	300～499 床	33	18	2262	647.00	21351	535.39
	500 床以上	36	14	6187	1523.14	54833	1404.57
	全体	115	1	6187	753.39	86640	1018.87
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	10	3	597	120.40	1204	200.74
	300～499 床	3	42	1022	379.00	1137	557.07
	500 床以上	1	1659	1659	1659.00	1659	
	全体	14	3	1659	285.71	4000	493.70
合計（本）	0 床	21	1	142	22.00	462	30.15
	1～299 床	482	1	2322	145.28	70026	233.01
	300～499 床	145	3	2535	618.17	89635	569.39
	500 床以上	115	3	7106	1310.68	150728	1314.24
	全体	763	1	7106	407.41	310851	730.14

高張アルブミン製剤 25% (20 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	2	15	34	24.50	49	13.44
	1～299 床	59	1	1168	155.20	9157	204.45
	300～499 床	15	7	1759	420.53	6308	512.83
	500 床以上	28	2	475	102.36	2866	133.87
	全体	104	1	1759	176.73	18380	273.60
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床	1	9	9	9.00	9	
	1～299 床	5	7	751	290.80	1454	345.76
	300～499 床	6	10	1689	590.67	3544	641.80
	500 床以上						
	全体	12	7	1689	417.25	5007	519.16
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床	1	3	3	3.00	3	
	1～299 床	10	4	988	334.00	3340	325.99
	300～499 床	1	3216	3216	3216.00	3216	
	500 床以上	1	801	801	801.00	801	
	全体	13	3	3216	566.15	7360	860.68
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	3	2	252	101.67	305	132.48
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	3	2	252	101.67	305	132.48
合計（本）	0 床	4	3	34	15.25	61	13.43
	1～299 床	75	1	1168	190.08	14256	238.31
	300～499 床	22	7	3216	594.00	13068	788.85
	500 床以上	29	2	801	126.45	3667	184.70
	全体	130	1	3216	238.86	31052	410.57

高張アルブミン製剤 25% (50 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	74	1	358	24.03	1778	48.38
	1～299 床	1149	1	1614	138.23	158831	195.43
	300～499 床	196	1	4055	505.28	99035	513.91
	500 床以上	153	3	8716	1581.50	241969	1307.91
	全体	1572	1	8716	319.09	501613	643.32
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床	17	2	134	32.47	552	39.87
	1～299 床	169	1	1462	177.68	30028	245.34
	300～499 床	42	3	1715	645.95	27130	409.66
	500 床以上	34	18	3116	1021.00	34714	966.75
	全体	262	1	3116	352.76	92424	530.95
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床	12	4	617	117.00	1404	188.02
	1～299 床	189	1	1385	164.83	31153	232.02
	300～499 床	57	4	3044	940.37	53601	663.87
	500 床以上	34	221	6438	2193.82	74590	1641.70
	全体	292	1	6438	550.51	160748	936.06
国産・輸入の詳細不明	0 床	6	1	58	18.33	110	21.84
	1～299 床	32	1	272	45.19	1446	69.57
	300～499 床	4	10	1607	798.25	3193	653.31
	500 床以上	5	436	1967	933.80	4669	624.31
	全体	47	1	1967	200.38	9418	419.13
合計（本）	0 床	110	1	617	35.36	3890	78.88
	1～299 床	1510	1	1614	147.05	222041	207.63
	300～499 床	275	2	4055	673.31	185160	596.63
	500 床以上	183	3	9180	1965.68	359720	1527.17
	全体	2078	1	9180	370.94	770811	749.37

【特別集計：アルブミン製剤の総使用量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤（5%）	0 床	6	10.0	70.0	30.00	180.0	24.65
	1～299 床	696	10.0	24000.0	1097.09	763575.0	2197.62
	300～499 床	320	12.5	28425.0	4463.96	1428467.5	4954.28
	500 床以上	243	212.5	98725.0	17750.36	4313337.5	16692.57
	全体	1265	10.0	98725.0	5142.74	6505560.0	10099.93
(2) 高張アルブミン製剤（20%）	0 床	24	14.0	1420.0	215.67	5176.0	284.68
	1～299 床	507	10.0	23220.0	1419.75	719812.0	2301.56
	300～499 床	152	12.0	25350.0	5958.72	905726.0	5674.91
	500 床以上	135	8.0	71060.0	11361.54	1533808.0	12966.15
	全体	818	8.0	71060.0	3868.61	3164522.0	7142.33
(3) 高張アルブミン製剤（25%）	0 床	114	12.5	7712.5	429.21	48930.0	970.75
	1～299 床	1576	5.0	20175.0	1806.34	2846792.5	2572.24
	300～499 床	290	25.0	50687.5	8206.34	2379840.0	7394.77
	500 床以上	189	37.5	114750.0	23888.02	4514835.0	19203.99
	全体	2169	5.0	114750.0	4513.78	9790397.5	9212.93
(4) アルブミン製剤 合計	0 床	142	10.0	7712.5	382.30	54286.0	883.06
	1～299 床	2109	5.0	32837.5	2053.19	4330179.5	3263.87
	300～499 床	412	12.0	55937.5	11441.83	4714033.5	10172.04
	500 床以上	255	140.0	177275.0	40635.22	10361980.5	31943.16
	全体	2918	5.0	177275.0	6669.12	19460479.5	15250.07

【特別集計：病床数あたりのアルブミン製剤使用量（g 数）】

病床数あたりのアルブミン製剤使用量（g） （計算式：アルブミン製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤（5%）	1～299 床	696	0.0585	224.0625	8.29565	5773.7753	20.89
	300～499 床	320	0.0402	78.5833	11.52652	3688.4869	12.56
	500 床以上	243	0.4250	185.3000	24.39951	5929.0829	21.81
	全体	1259	0.0402	224.0625	12.22505	15391.3451	20.24
(2) 高張アルブミン製剤（20%）	1～299 床	507	0.0603	126.1957	11.94388	6055.5474	16.50
	300～499 床	152	0.0293	62.0750	15.58358	2368.7049	14.20
	500 床以上	135	0.0097	95.2547	16.35082	2207.3611	17.38
	全体	794	0.0097	126.1957	13.38994	10631.6134	16.33
(3) 高張アルブミン製剤（25%）	1～299 床	1576	0.0543	307.9167	17.75014	27974.2347	25.83
	300～499 床	290	0.0526	168.3970	22.06074	6397.6153	20.36
	500 床以上	189	0.0642	125.3505	32.68740	6177.9203	22.64
	全体	2055	0.0526	307.9167	19.73224	40549.7703	25.22
(4) アルブミン製剤合計	1～299 床	2109	0.0543	361.3372	18.87318	39803.5563	29.00
	300～499 床	412	0.0293	174.1279	30.23011	12454.8068	26.50
	500 床以上	255	0.28	230.425	56.13475	14314.363	37.27
	全体	2776	0.0293	361.3372	23.98152	66572.72609	31.48

1-218. アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)の使用理由は 複数回答

《等張アルブミン製剤》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	出血性ショックの改善	2	14.29%	457	57.56%	229	83.58%	181	89.16%	228	17.74%
2	重症敗血症の改善	0	0.00%	133	16.75%	82	29.93%	56	27.59%	162	12.61%
3	肝硬変に伴う腹水の改善	2	14.29%	107	13.48%	31	11.31%	34	16.75%	252	19.61%
4	難治性の浮腫、肺水腫を伴う ネフローゼ症候群の改善	0	0.00%	89	11.21%	31	11.31%	29	14.29%	604	47.00%
5	循環動態が不安定な体外循環 の改善	1	7.14%	227	28.59%	132	48.18%	132	65.02%	64	4.98%
6	凝固因子の補充を必要としない 治療的血漿交換療法	0	0.00%	41	5.16%	71	25.91%	116	57.14%	228	17.74%
7	重症熱傷	0	0.00%	34	4.28%	45	16.42%	83	40.89%	263	20.47%
8	低蛋白血症に起因する肺水腫 あるいは著明な浮腫の改善	6	42.86%	175	22.04%	42	15.33%	29	14.29%	14	1.09%
9	循環血漿量の著明な減少の改 善	0	0.00%	302	38.04%	163	59.49%	139	68.47%	40	3.11%
10	脳虚血の改善	0	0.00%	27	3.40%	17	6.20%	20	9.85%	69	5.37%
11	人工心肺を使用する心臓手術	0	0.00%	46	5.79%	62	22.63%	120	59.11%	67	5.21%
12	周術期の循環動態の安定した 低アルブミン血症の改善	0	0.00%	149	18.77%	61	22.26%	53	26.11%	62	4.82%
13	妊娠高血圧症候群の改善	0	0.00%	5	0.63%	5	1.82%	4	1.97%	54	4.20%
14	炎症性腸疾患の改善	1	7.14%	13	1.64%	14	5.11%	12	5.91%	228	17.74%
15	蛋白資源としての栄養補給	1	7.14%	53	6.68%	10	3.65%	5	2.46%	162	12.61%
16	末期患者	0	0.00%	46	5.79%	13	4.74%	8	3.94%	252	19.61%
17	他の血症増量剤が適応となら ない病態の改善	0	0.00%	26	3.27%	21	7.66%	15	7.39%	604	47.00%
18	その他	3	21.43%	37	4.66%	4	1.46%	10	4.93%	64	4.98%
	回答施設合計	14		794		274		203		1285	

《高張アルブミン製剤》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	出血性ショックの改善	8	6.11%	328	17.74%	72	21.49%	46	21.80%	454	17.97%
2	重症敗血症の改善	5	3.82%	385	20.82%	81	24.18%	49	23.22%	520	20.59%
3	肝硬変に伴う腹水の改善	42	32.06%	947	51.22%	255	76.12%	184	87.20%	1428	56.53%
4	難治性の浮腫、肺水腫を伴う ネフローゼ症候群の改善	19	14.50%	644	34.83%	217	64.78%	163	77.25%	1043	41.29%
5	循環動態が不安定な体外循環 の改善	37	28.24%	360	19.47%	75	22.39%	52	24.64%	524	20.74%
6	凝固因子の補充を必要としない 治療的血漿交換療法	1	0.76%	35	1.89%	49	14.63%	64	30.33%	149	5.90%
7	重症熱傷	0	0.00%	42	2.27%	16	4.78%	35	16.59%	93	3.68%
8	低蛋白血症に起因する肺水腫 あるいは著明な浮腫の改善	70	53.44%	1112	60.14%	239	71.34%	165	78.20%	1586	62.79%
9	循環血漿量の著明な減少の改 善	34	25.95%	328	17.74%	50	14.93%	37	17.54%	449	17.78%
10	脳虚血の改善	1	0.76%	31	1.68%	14	4.18%	11	5.21%	57	2.26%
11	人工心肺を使用する心臓手術	0	0.00%	20	1.08%	20	5.97%	40	18.96%	80	3.17%
12	周術期の循環動態の安定した 低アルブミン血症の改善	0	0.00%	249	13.47%	85	25.37%	47	22.27%	381	15.08%
13	妊娠高血圧症候群の改善	0	0.00%	10	0.54%	7	2.09%	6	2.84%	23	0.91%
14	炎症性腸疾患の改善	0	0.00%	42	2.27%	26	7.76%	18	8.53%	86	3.40%
15	蛋白資源としての栄養補給	27	20.61%	297	16.06%	35	10.45%	13	6.16%	372	14.73%
16	末期患者	23	17.56%	235	12.71%	30	8.96%	13	6.16%	301	11.92%
17	他の血症増量剤が適応となら ない病態の改善	0	0.00%	41	2.22%	14	4.18%	7	3.32%	62	2.45%
18	その他	3	2.29%	49	2.65%	5	1.49%	14	6.64%	71	2.81%
	回答施設合計	131		1849		335		211		2562	

「その他」の理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-218 その他理由.xlsx を参照

1-219. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)を廃棄しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	2.11%	178	8.41%	109	27.74%	140	55.56%	430	14.81%
2	いいえ	139	97.89%	1938	91.59%	284	72.26%	112	44.44%	2473	85.19%
	回答施設合計	142		2116		393		252		2903	

1-220. 問 1-219 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)でアルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)の**廃棄本数**を、国産・輸入別、規格別に記入してください。

等張アルブミン製剤 5% (100mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	2	1	12	6.50	13	7.78
	300～499 床	4	1	6	3.25	13	2.63
	500 床以上	5	1	1	1.00	5	0.00
	全体	11	1	12	2.82	31	3.54
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	7	7	7.00	7	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	7	7	7.00	7	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	
合計（本）	0 床						
	1～299 床	4	1	12	5.25	21	5.32
	300～499 床	4	1	6	3.25	13	2.63
	500 床以上	6	1	1	1.00	6	0.00
	全体	14	1	12	2.86	40	3.39

等張アルブミン製剤 5% (250 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	45	1	6	2.16	97	1.38
	300～499 床	23	1	6	1.87	43	1.25
	500 床以上	53	1	1536	38.77	2055	215.61
	全体	121	1	1536	18.14	2195	143.11
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	36	1	9	2.47	89	2.09
	300～499 床	24	1	62	4.46	107	12.44
	500 床以上	43	1	3707	89.42	3845	564.82
	全体	103	1	3707	39.23	4041	364.99
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	7	1	7	2.57	18	2.23
	300～499 床	10	1	131	14.60	146	40.91
	500 床以上	13	1	8	3.23	42	2.28
	全体	30	1	131	6.87	206	23.53
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	88	1	9	2.32	204	1.76
	300～499 床	56	1	131	5.29	296	18.96
	500 床以上	95	1	5243	62.59	5946	538.48
	全体	239	1	5243	26.97	6446	339.77

高張アルブミン製剤 20% (20 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	3	1	6	3.00	9	2.65
	300～499 床	3	1	3	2.00	6	1.00
	500 床以上	8	1	13	3.63	29	4.69
	全体	14	1	13	3.14	44	3.68
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	3	1	6	3.00	9	2.65
	300～499 床	3	1	3	2.00	6	1.00
	500 床以上	8	1	13	3.63	29	4.69
	全体	14	1	13	3.14	44	3.68

高張アルブミン製剤 20% (50 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	15	1	10	3.60	54	3.04
	300～499 床	17	1	10	2.82	48	3.03
	500 床以上	30	1	1570	54.20	1626	286.29
	全体	62	1	1570	27.87	1728	199.08
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	2	1	2	1.50	3	0.71
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	8	1	33	5.25	42	11.22
	500 床以上	6	1	4	2.00	12	1.26
	全体	14	1	33	3.86	54	8.44
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	8	8	8.00	8	
	全体	1	8	8	8.00	8	
合計（本）	0 床						
	1～299 床	15	1	10	3.60	54	3.04
	300～499 床	24	1	33	3.75	90	6.76
	500 床以上	39	1	1570	42.28	1649	251.07
	全体	78	1	1570	22.99	1793	177.49

高張アルブミン製剤 25% (20 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	4	1	2	1.50	6	0.58
	300～499 床	3	2	6	4.00	12	2.00
	500 床以上	6	1	4	2.67	16	1.51
	全体	13	1	6	2.62	34	1.61
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	1	4	2.50	5	2.12
	500 床以上						
	全体	2	1	4	2.50	5	2.12
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	4	1	2	1.50	6	0.58
	300～499 床	5	1	6	3.40	17	1.95
	500 床以上	6	1	4	2.67	16	1.51
	全体	15	1	6	2.60	39	1.59

高張アルブミン製剤 25% (50 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	2	3	3	3.00	6	0.00
	1～299 床	52	1	37	3.81	198	5.32
	300～499 床	23	1	5	1.96	45	1.33
	500 床以上	51	1	1539	32.92	1679	215.12
	全体	128	1	1539	15.06	1928	135.81
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	10	1	3	1.30	13	0.67
	300～499 床	4	1	4	2.00	8	1.41
	500 床以上	14	1	997	73.36	1027	265.85
	全体	28	1	997	37.43	1048	188.06
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	11	1	5	1.82	20	1.25
	300～499 床	12	1	5	1.50	18	1.24
	500 床以上	13	1	7	2.38	31	1.98
	全体	36	1	7	1.92	69	1.56
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	2	1	1	1.00	2	0.00
合計（本）	0 床	2	3	3	3.00	6	0.00
	1～299 床	74	1	37	3.14	232	4.60
	300～499 床	39	1	5	1.82	71	1.30
	500 床以上	73	1	2536	37.51	2738	296.50
	全体	188	1	2536	16.21	3047	184.79

【特別集計：アルブミン製剤の総廃棄量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤（5%）	0 床						
	1～299 床	91	5.0	112.5	29.18	2655.0	22.01
	300～499 床	60	5.0	1637.5	62.75	3765.0	229.24
	500 床以上	96	5.0	65537.5	774.53	74355.0	6695.86
	全体	247	5.0	65537.5	327.02	80775.0	4177.91
(2) 高張アルブミン製剤（20%）	0 床						
	1～299 床	17	8.0	100.0	33.88	576.0	29.35
	300～499 床	26	4.0	330.0	35.54	924.0	65.25
	500 床以上	46	4.0	15700.0	361.00	16606.0	2311.95
	全体	89	4.0	15700.0	203.44	18106.0	1661.78
(3) 高張アルブミン製剤（25%）	0 床	2	37.5	37.5	37.50	75.0	0.00
	1～299 床	77	5.0	462.5	38.05	2930.0	56.68
	300～499 床	44	5.0	62.5	22.10	972.5	15.62
	500 床以上	77	5.0	31700.0	445.52	34305.0	3608.78
	全体	200	5.0	31700.0	191.41	38282.5	2239.57
(4) アルブミン製剤合計	0 床	2	37.5	37.5	37.50	75.0	0.00
	1～299 床	173	5.0	462.5	35.61	6161.0	42.22
	300～499 床	105	4.0	1637.5	53.92	5661.5	176.34
	500 床以上	136	4.0	97237.5	921.07	125266.0	8500.00
	全体	416	4.0	97237.5	329.72	137163.5	4866.40

1-221. アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)を廃棄した要因は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	2	100.00%	122	69.32%	21	20.00%	13	9.56%	158	37.71%
2	破損	0	0.00%	39	22.16%	67	63.81%	116	85.29%	222	52.98%
3	保管管理不良	0	0.00%	4	2.27%	5	4.76%	11	8.09%	20	4.77%
4	その他	0	0.00%	19	10.80%	30	28.57%	49	36.03%	98	23.39%
	回答施設合計	2		176		105		136		419	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-221 その他詳細.xlsx を参照

1-222. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、加熱人血漿蛋白(等張アルブミン製剤(4.4%))を使用したか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	4	2.78%	290	13.28%	63	15.83%	28	11.57%	385	12.98%
2	いいえ	140	97.22%	1893	86.72%	335	84.17%	214	88.43%	2582	87.02%
	回答施設合計	144		2183		398		242		2967	

1-223. 問 1-222 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))の使用本数を、規格別に記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (100mL) 使用本数	0 床	1	122	122	122.00	122	
	1～299 床	10	2	62	23.00	230	24.70
	300～499 床	6	7	241	115.00	690	92.65
	500 床以上	4	21	173	130.25	521	73.16
	全体	21	2	241	74.43	1563	76.00
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (250mL) 使用本数	0 床	1	17	17	17.00	17	
	1～299 床	259	1	514	48.34	12521	81.02
	300～499 床	55	2	765	194.02	10671	202.72
	500 床以上	21	2	1775	503.43	10572	550.74
	全体	336	1	1775	100.54	33781	208.63

【特別集計：加熱人血漿蛋白製剤の総使用量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤	0 床	2	187.0	536.8	361.90	723.8	247.35
	1～299 床	269	8.8	5654.0	515.77	138743.0	878.41
	300～499 床	61	22.0	8415.0	1974.05	120417.0	2174.42
	500 床以上	25	22.0	19525.0	4743.38	118584.4	5835.05
	全体	357	8.8	19525.0	1060.14	378468.2	2235.11

【特別集計：病床数あたりの加熱人血漿蛋白製剤使用量（g 数）】

病床数あたりの加熱人血漿蛋白製剤使用量（g） （計算式：加熱人血漿蛋白製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤	1～299 床	269	0.0371	124.2195	4.64112	1248.4626	11.06
	300～499 床	61	0.0603	24.6767	5.51688	336.5297	6.14
	500 床以上	25	0.0338	33.7803	7.55340	188.8352	9.62
	全体	355	0.0338	124.2195	4.99669	1773.8275	10.29

1-224. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))を廃棄しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	49	17.07%	11	18.03%	8	33.33%	68	18.09%
2	いいえ	4	100.00%	238	82.93%	50	81.97%	16	66.67%	308	81.91%
	回答施設合計	4		287		61		24		376	

1-225. 問 1-224 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))の**廃棄本数**を、**規格別**に記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (100mL) 廃棄本数	0 床						
	1～299 床	4	1	67	23.25	93	29.80
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	4	1	67	23.25	93	29.80
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (250mL) 廃棄本数	0 床						
	1～299 床	42	1	6	2.45	103	1.48
	300～499 床	11	1	14	2.64	29	3.83
	500 床以上	7	1	4	2.00	14	1.15
	全体	60	1	14	2.43	146	2.04

【特別集計：加熱人血漿蛋白製剤の総廃棄量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤	0 床						
	1～299 床	46	4.4	294.8	33.53	1542.2	43.01
	300～499 床	11	11.0	154.0	29.00	319.0	42.11
	500 床以上	7	11.0	44.0	22.00	154.0	12.70
	全体	64	4.4	294.8	31.49	2015.2	40.40

1-226. 加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	2	100.00%	42	95.45%	5	45.45%	1	14.29%	48	77.42%
2	破損	0	0.00%	2	4.55%	5	45.45%	5	71.43%	12	19.35%
3	保管管理不良	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	その他	0	0.00%	0	0.00%	1	9.09%	2	28.57%	3	4.84%
	回答施設合計	2		44		11		7		62	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-226 その他詳細.xlsx を参照

1-227. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、免疫グロブリン製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	7	4.90%	1254	57.10%	361	90.70%	244	98.39%	1866	62.51%
2	いいえ	136	95.10%	942	42.90%	37	9.30%	4	1.61%	1119	37.49%
	回答施設合計	143		2196		398		248		2985	

1-228. 問 1-227 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で免疫グロブリン製剤の使用本数を、国産・輸入別、規格別に記入してください。

免疫グロブリン製剤 5%(10mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	1	15	15	15.00	15	
	1～299 床	64	1	552	39.19	2508	89.80
	300～499 床	76	1	1129	61.51	4675	148.54
	500 床以上	129	1	619	98.20	12668	117.00
	全体	270	1	1129	73.58	19866	123.21
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	5	5	5.00	5	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	5	5	5.00	5	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	10	10	10.00	10	
	300～499 床						
	500 床以上	1	103	103	103.00	103	
	全体	2	10	103	56.50	113	65.76
合計（本）	0 床	1	15	15	15.00	15	
	1～299 床	66	1	552	38.23	2523	88.58
	300～499 床	76	1	1129	61.51	4675	148.54
	500 床以上	130	1	619	98.24	12771	116.55
	全体	273	1	1129	73.20	19984	122.67

免疫グロブリン製剤 5% (20mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	9	1	60	20.22	182	19.62
	300～499 床	18	1	228	22.06	397	52.09
	500 床以上	17	7	1652	124.59	2118	394.47
	全体	44	1	1652	61.30	2697	248.24
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	2	5	102	53.50	107	68.59
	300～499 床						
	500 床以上	1	15	15	15.00	15	
	全体	3	5	102	40.67	122	53.35
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	44	44	44.00	44	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	44	44	44.00	44	
合計（本）	0 床						
	1～299 床	12	1	102	27.75	333	29.98
	300～499 床	18	1	228	22.06	397	52.09
	500 床以上	17	7	1667	125.47	2133	398.10
	全体	47	1	1667	60.91	2863	242.40

免疫グロブリン製剤 5% (50mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	4	2	6	3.75	15	1.71
	1～299 床	835	1	6225	91.60	76487	284.64
	300～499 床	278	1	2551	259.93	72261	354.90
	500 床以上	187	7	8849	981.23	183490	1495.98
	全体	1304	1	8849	254.80	332253	700.78
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	59	1	620	83.59	4932	127.82
	300～499 床	37	4	1193	182.54	6754	216.78
	500 床以上	46	9	1609	301.28	13859	330.39
	全体	142	1	1609	179.89	25545	249.49
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	10	10	235	76.40	764	75.49
	300～499 床	11	1	444	149.36	1643	141.47
	500 床以上	17	5	1543	343.18	5834	450.97
	全体	38	1	1543	216.87	8241	329.78
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	14	3	275	42.43	594	75.25
	300～499 床	2	5	30	17.50	35	17.68
	500 床以上	2	778	1060	919.00	1838	199.40
	全体	18	3	1060	137.06	2467	296.10
合計（本）	0 床	4	2	6	3.75	15	1.71
	1～299 床	903	1	6225	91.73	82829	279.45
	300～499 床	289	1	2672	279.21	80693	383.86
	500 床以上	195	7	8849	1051.39	205021	1507.72
	全体	1391	1	8849	264.96	368558	710.61

免疫グロブリン製剤 5% (100mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	1	21	21	21.00	21	
	1～299 床	442	1	1738	87.56	38700	160.21
	300～499 床	220	1	1870	278.79	61334	316.26
	500 床以上	178	2	5933	1119.11	199201	1078.42
	全体	841	1	5933	355.83	299256	669.05
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	3	5	20	10.67	32	8.14
	300～499 床	4	45	94	63.25	253	22.50
	500 床以上	1	210	210	210.00	210	
	全体	8	5	210	61.88	495	67.05
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	2	19	86	52.50	105	47.38
	300～499 床	1	119	119	119.00	119	
	500 床以上						
	全体	3	19	119	74.67	224	50.95
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	6	5	50	19.00	114	20.76
	300～499 床	3	69	235	127.00	381	93.62
	500 床以上	1	2353	2353	2353.00	2353	
	全体	10	5	2353	284.80	2848	729.97
合計（本）	0 床	1	21	21	21.00	21	
	1～299 床	454	1	1738	86.15	39114	158.47
	300～499 床	224	1	1870	277.17	62087	315.12
	500 床以上	179	2	5933	1127.17	201764	1080.30
	全体	858	1	5933	353.13	302986	667.87

免疫グロブリン製剤 5% (200mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	41	2	824	74.73	3064	148.18
	300～499 床	49	3	668	143.24	7019	164.87
	500 床以上	52	5	1249	329.65	17142	253.76
	全体	142	2	1249	191.73	27225	224.91
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	2	2	2.00	2	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	4	4	4.00	4	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	4	4	4.00	4	
合計（本）	0 床						
	1～299 床	43	2	824	71.40	3070	145.42
	300～499 床	49	3	668	143.24	7019	164.87
	500 床以上	52	5	1249	329.65	17142	253.76
	全体	144	2	1249	189.10	27231	224.43

免疫グロブリン製剤 10% (50mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	2	4	10	7.00	14	4.24
	1～299 床	55	1	1612	112.84	6206	300.96
	300～499 床	38	1	894	114.95	4368	209.21
	500 床以上	51	4	1770	354.02	18055	406.44
	全体	146	1	1770	196.18	28643	339.83
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	34	34	34.00	34	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	34	34	34.00	34	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	15	15	15.00	15	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	15	15	15.00	15	
合計（本）	0 床	2	4	10	7.00	14	4.24
	1～299 床	57	1	1612	109.74	6255	296.00
	300～499 床	38	1	894	114.95	4368	209.21
	500 床以上	51	4	1770	354.02	18055	406.44
	全体	148	1	1770	193.86	28692	338.10

免疫グロブリン製剤 10% (100mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	26	1	161	28.88	751	36.93
	300～499 床	18	4	345	70.17	1263	84.04
	500 床以上	20	3	3353	370.25	7405	775.50
	全体	65	1	3353	144.92	9420	451.86
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	32	32	32.00	32	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	32	32	32.00	32	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	8	8	8.00	8	
	500 床以上						
	全体	1	8	8	8.00	8	
合計（本）	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	27	1	161	29.00	783	36.21
	300～499 床	19	4	345	66.89	1271	82.91
	500 床以上	20	3	3353	370.25	7405	775.50
	全体	67	1	3353	141.19	9460	445.48

【特別集計：免疫グロブリン製剤の総使用量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤	0 床	7	5.0	105.0	32.86	230.0	36.70
	1～299 床	1212	2.5	23820.0	391.12	474042.0	1072.40
	300～499 床	337	2.5	11284.5	1838.70	619642.0	1890.53
	500 床以上	216	182.0	34256.0	8637.20	1865636.0	6947.02
	全体	1772	2.5	34256.0	1670.17	2959550.0	3791.98

【特別集計：病床数あたりの免疫グロブリン製剤使用量（g 数）】

病床数あたりの免疫グロブリン製剤使用量（g） （計算式：免疫グロブリン製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤	1～299 床	1212	0.0147	95.9038	2.81832	3415.81539	6.27
	300～499 床	337	0.0060	33.7690	4.76427	1605.5606	4.73
	500 床以上	216	0.3402	50.4469	11.88142	2566.3882	8.09
	全体	1765	0.0060	95.9038	4.29901	7587.76419	6.92

1-229. 免疫グロブリン製剤(静注用)について過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)に使用した製剤の適応疾患はどれですか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	重症感染症	5	71.43%	1008	86.60%	277	89.07%	191	94.55%	1481	87.95%
2	低・無ガンマグロブリン血症	4	57.14%	188	16.15%	128	41.16%	161	79.70%	481	28.56%
3	特発性血小板減少性紫斑病	0	0.00%	146	12.54%	135	43.41%	164	81.19%	445	26.43%
4	川崎病	0	0.00%	179	15.38%	194	62.38%	173	85.64%	546	32.42%
5	ギラン・バレー症候群	0	0.00%	150	12.89%	143	45.98%	164	81.19%	457	27.14%
6	チャーグ・ストラウス症候群	0	0.00%	20	1.72%	31	9.97%	55	27.23%	106	6.29%
7	多発性筋炎	0	0.00%	49	4.21%	71	22.83%	118	58.42%	238	14.13%
8	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎	0	0.00%	103	8.85%	95	30.55%	135	66.83%	333	19.77%
9	重症筋無力症	0	0.00%	42	3.61%	66	21.22%	115	56.93%	223	13.24%
10	スティーブンス・ジョンソン症候群	0	0.00%	7	0.60%	16	5.14%	51	25.25%	74	4.39%
11	天疱瘡	0	0.00%	31	2.66%	57	18.33%	92	45.54%	180	10.69%
12	血清 IgG2 値の低下を伴う急性中耳炎および呼吸器感染症	0	0.00%	8	0.69%	7	2.25%	21	10.40%	36	2.14%
13	その他	2	28.57%	98	8.42%	41	13.18%	45	22.28%	186	11.05%
	回答施設合計	7		1164		311		202		1684	

1-230. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で、免疫グロブリン製剤を廃棄しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	28.57%	72	5.88%	38	11.41%	67	31.75%	179	10.08%
2	いいえ	5	71.43%	1152	94.12%	295	88.59%	144	68.25%	1596	89.92%
	回答施設合計	7		1224		333		211		1775	

1-231. 問 1-230 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で免疫グロブリン製剤の**廃棄本数**を、国産・輸入別、**規格別**に記入してください。

免疫グロブリン製剤 5%(10mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	6	1	3	1.67	10	0.82
	300～499 床	5	1	4	2.00	10	1.41
	500 床以上	13	1	18	4.31	56	4.96
	全体	24	1	18	3.17	76	3.86
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	5	5	5.00	5	
	500 床以上						
	全体	1	5	5	5.00	5	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	6	1	3	1.67	10	0.82
	300～499 床	6	1	5	2.50	15	1.76
	500 床以上	13	1	18	4.31	56	4.96
	全体	25	1	18	3.24	81	3.80

免疫グロブリン製剤 5% (20mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	3	3	3.00	3	
	500 床以上	1	13	13	13.00	13	
	全体	2	3	13	8.00	16	7.07
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	3	3	3.00	3	
	500 床以上	1	13	13	13.00	13	
	全体	2	3	13	8.00	16	7.07

免疫グロブリン製剤 5% (50mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	2	1	6	3.50	7	3.54
	1～299 床	53	1	134	5.81	308	18.49
	300～499 床	16	1	16	2.69	43	3.96
	500 床以上	31	1	10	2.74	85	2.57
	全体	102	1	134	4.34	443	13.52
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	2	2	2	2.00	4	0.00
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	5	1	10	3.60	18	3.97
	全体	8	1	10	3.00	24	3.12
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	1	3	3	3.00	3	
	300～499 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	0.00
	全体	5	1	3	1.60	8	0.89
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床	2	1	6	3.50	7	3.54
	1～299 床	56	1	134	5.63	315	17.99
	300～499 床	19	1	16	2.53	48	3.64
	500 床以上	37	1	10	2.84	105	2.73
	全体	114	1	134	4.17	475	12.82

免疫グロブリン製剤 5% (100mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	300～499 床	14	1	3	1.36	19	0.63
	500 床以上	35	1	7	1.89	66	1.55
	全体	52	1	7	1.69	88	1.34
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	
合計（本）	0 床						
	1～299 床	4	1	1	1.00	4	0.00
	300～499 床	15	1	3	1.33	20	0.62
	500 床以上	35	1	7	1.89	66	1.55
	全体	54	1	7	1.67	90	1.32

免疫グロブリン製剤 5% (200mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500 床以上	8	1	3	1.63	13	0.92
	全体	12	1	3	1.42	17	0.79
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500 床以上	8	1	3	1.63	13	0.92
	全体	12	1	3	1.42	17	0.79

免疫グロブリン製剤 10% (50mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	3	1	3	1.67	5	1.15
	300～499 床						
	500 床以上	5	1	3	1.60	8	0.89
	全体	8	1	3	1.63	13	0.92
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	3	1	3	1.67	5	1.15
	300～499 床						
	500 床以上	5	1	3	1.60	8	0.89
	全体	8	1	3	1.63	13	0.92

免疫グロブリン製剤 10% (100mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

【特別集計：免疫グロブリン製剤の総廃棄量（g 数）】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤	0 床	2	2.5	15.0	8.75	17.5
	1～299 床	68	0.5	335.0	12.46	847.5
	300～499 床	37	0.5	40.0	7.04	260.5
	500 床以上	65	0.5	45.5	12.36	803.5
	全体	172	0.5	335.0	11.22	1929.0

1-232. 免疫グロブリン製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	1	100.00%	47	69.12%	16	42.11%	17	25.76%	81	46.82%
2	破損	0	0.00%	13	19.12%	15	39.47%	40	60.61%	68	39.31%
3	保管管理不良	0	0.00%	2	2.94%	1	2.63%	1	1.52%	4	2.31%
4	その他	0	0.00%	7	10.29%	12	31.58%	28	42.42%	47	27.17%
	回答施設合計	1		68		38		66		173	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-232 その他詳細.xlsx を参照

21) インフォームド・コンセントの実施について

1-233. 輸血用血液製剤（赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤）の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意（インフォームド・コンセント）を得ていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	484	92.72%	2905	93.92%	444	97.37%	265	99.25%	4098	94.47%
2	ほぼ行っている	24	4.60%	163	5.27%	12	2.63%	2	0.75%	201	4.63%
3	あまり行っていない	3	0.57%	3	0.10%	0	0.00%	0	0.00%	6	0.14%
4	全く行っていない	2	0.38%	5	0.16%	0	0.00%	0	0.00%	7	0.16%
5	輸血用血液製剤の使用実績なし	9	1.72%	17	0.55%	0	0.00%	0	0.00%	26	0.60%
	回答施設合計	522		3093		456		267		4338	

1-234. 輸血用血液製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書(輸血同意書)がありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	489	93.68%	3032	98.00%	455	99.78%	266	100.00%	4242	97.79%
2	いいえ	20	3.83%	30	0.97%	0	0.00%	0	0.00%	50	1.15%
3	作成中	5	0.96%	11	0.36%	0	0.00%	0	0.00%	16	0.37%
4	輸血用血液製剤の使用実績なし	8	1.53%	21	0.68%	1	0.22%	0	0.00%	30	0.69%
	回答施設合計	522		3094		456		266		4338	

1-235. 血漿分画製剤(アルブミン製剤、免疫グロブリン製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	211	44.70%	2197	74.25%	404	89.78%	238	91.89%	3050	73.67%
2	ほぼ行っている	19	4.03%	241	8.14%	37	8.22%	17	6.56%	314	7.58%
3	あまり行っていない	5	1.06%	61	2.06%	2	0.44%	3	1.16%	71	1.71%
4	全く行っていない	11	2.33%	72	2.43%	4	0.89%	1	0.39%	88	2.13%
5	血漿分画製剤の使用実績なし	226	47.88%	388	13.11%	3	0.67%	0	0.00%	617	14.90%
	回答施設合計	472		2959		450		259		4140	

1-236. 血漿分画製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書がありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血漿分画製剤単独の同意書がある	81	17.72%	1114	38.18%	221	49.66%	144	55.81%	1560	38.25%
2	輸血同意書にその内容が含まれている	131	28.67%	1240	42.49%	213	47.87%	114	44.19%	1698	41.64%
3	血漿分画製剤用の同意書はない	45	9.85%	199	6.82%	4	0.90%	0	0.00%	248	6.08%
4	作成中	5	1.09%	21	0.72%	3	0.67%	0	0.00%	29	0.71%
5	血漿分画製剤の使用実績なし	195	42.67%	344	11.79%	4	0.90%	0	0.00%	543	13.32%
	回答施設合計	457		2918		445		258		4078	

1-237. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の採血国について情報提供していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	34	7.64%	369	13.31%	79	19.90%	53	21.90%	535	13.87%
2	採血国が日本の場合行っている	1	0.22%	34	1.23%	2	0.50%	3	1.24%	40	1.04%
3	採血国が外国の場合行っている	5	1.12%	76	2.74%	12	3.02%	1	0.41%	94	2.44%
4	両方が院内採用されている製剤の場合行っている	6	1.35%	38	1.37%	7	1.76%	5	2.07%	56	1.45%
5	全く行っていない	181	40.67%	1820	65.66%	294	74.06%	180	74.38%	2475	64.19%
6	血漿分画製剤の使用実績なし	218	48.99%	435	15.69%	3	0.76%	0	0.00%	656	17.01%
	回答施設合計	445		2772		397		242		3856	

1-238. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の採血国の情報を含んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	20	4.51%	295	10.60%	75	18.16%	49	19.44%	439	11.29%
2	含んでいない	206	46.50%	2057	73.94%	334	80.87%	203	80.56%	2800	71.98%
3	血漿分画製剤の使用実績なし	217	48.98%	430	15.46%	4	0.97%	0	0.00%	651	16.74%
	回答施設合計	443		2782		413		252		3890	

1-239. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の献血・非献血の別について情報提供していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	25	5.73%	359	13.12%	84	21.21%	50	20.92%	518	13.61%
2	献血由来の場合行っている	7	1.61%	58	2.12%	7	1.77%	3	1.26%	75	1.97%
3	非献血の場合行っている	3	0.69%	40	1.46%	7	1.77%	0	0.00%	50	1.31%
4	両方が院内採用されている製剤の場合行っている	2	0.46%	33	1.21%	9	2.27%	6	2.51%	50	1.31%
5	全く行っていない	177	40.60%	1781	65.10%	285	71.97%	180	75.31%	2423	63.65%
6	血漿分画製剤の使用実績なし	222	50.92%	465	17.00%	4	1.01%	0	0.00%	691	18.15%
	回答施設合計	436		2736		396		239		3807	

1-240. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の献血・非献血の別についての情報を含んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	22	5.08%	344	12.51%	84	20.54%	56	22.58%	506	13.18%
2	含んでいない	195	45.03%	1970	71.66%	322	78.73%	192	77.42%	2679	69.78%
3	血漿分画製剤の使用実績なし	216	49.88%	435	15.82%	3	0.73%	0	0.00%	654	17.04%
	回答施設合計	433		2749		409		248		3839	

22) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査

1-241. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で輸血部または関連する部門で下記の採血、細胞処理、凍結、保存を行っていますか

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| (1) 血縁および非血縁末梢血幹細胞 | (2) 自家末梢血幹細胞 |
| (3) ドナーリンパ球(アフエレーシス法) | (4) 顆粒球採取(アフエレーシス法) |
| (5) 自己リンパ球(アフエレーシス法) | |

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.19%	24	0.77%	73	15.87%	182	68.16%	280	6.40%
2	いいえ	527	99.81%	3096	99.23%	387	84.13%	85	31.84%	4095	93.60%
	回答施設合計	528		3120		460		267		4375	

1-242. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で輸血部または関連する部門で成分採血(アフエレーシス)を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採取した	1	100.00%	19	100.00%	70	100.00%	176	100.00%	266	100.00%
2	採取していない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	1		19		70		176		266	

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 血縁および非血縁末梢血幹細胞採取症例数	0 床						
	1～299 床	8	1	19	4.25	34	6.11
	300～499 床	24	1	25	5.38	129	6.51
	500 床以上	119	1	93	8.39	998	12.16
	全体	151	1	93	7.69	1161	11.24
(2) 自家末梢血幹細胞採取症例数	0 床						
	1～299 床	15	1	21	7.87	118	6.05
	300～499 床	61	1	48	7.20	439	8.76
	500 床以上	165	1	81	14.13	2331	12.97
	全体	241	1	81	11.98	2888	12.09
(3) ドナーリンパ球採取(アフエレーシス法) 症例数	0 床						
	1～299 床	4	1	1	1.00	4	0.00
	300～499 床	4	1	8	4.50	18	2.89
	500 床以上	49	1	8	2.04	100	1.67
	全体	57	1	8	2.14	122	1.83
(4) 顆粒球採取 (アフエレーシス法) 症例数	0 床						
	1～299 床	2	2	9	5.50	11	4.95
	300～499 床						
	500 床以上	15	1	39	5.00	75	9.58
	全体	17	1	39	5.06	86	9.05
(5) 自己リンパ球 (アフエレーシス法) 採取症例数	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	4	1	11	4.00	16	4.69
	全体	6	1	11	3.17	19	3.87

1-243. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で輸血部または関連する部門で細胞の凍結処理・保管管理を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	17	73.91%	67	93.06%	173	96.11%	257	93.12%
2	いいえ	1	100.00%	6	26.09%	5	6.94%	7	3.89%	19	6.88%
	回答施設合計	1		21		72		180		276	

凍結処理・保管管理の症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	14	1	47	10.64	149	13.08
300～499 床	52	1	81	8.96	466	15.77
500 床以上	141	1	75	18.59	2621	15.93
全体	207	1	81	15.63	3236	16.24

1-244.標準作業手順書(SOP)を作成・使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	13	68.42%	52	77.61%	134	77.91%	199	76.83%
2	いいえ	1	100.00%	6	31.58%	15	22.39%	38	22.09%	60	23.17%
	回答施設合計	1		19		67		172		259	

1-245. 作業工程の記録をしていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	10	52.63%	42	62.69%	134	77.46%	186	71.54%
2	いいえ	1	100.00%	9	47.37%	25	37.31%	39	22.54%	74	28.46%
	回答施設合計	1		19		67		173		260	

1-246. 特定の項目を定めたラベルを貼付して製剤を扱っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	10	52.63%	47	69.12%	140	80.92%	197	75.48%
2	いいえ	1	100.00%	9	47.37%	21	30.88%	33	19.08%	64	24.52%
	回答施設合計	1		19		68		173		261	

1-247. 輸血製剤に準じた照合を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	100.00%	13	65.00%	46	66.67%	127	73.84%	187	71.37%
2	いいえ	0	0.00%	7	35.00%	23	33.33%	45	26.16%	75	28.63%
	回答施設合計	1		20		69		172		262	

1-248. 自施設でフローサイトメリーにより CD34 陽性細胞数を測定していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	実施している	0	0.00%	8	36.36%	29	40.85%	144	80.45%	181	66.30%
2	実施していない	1	100.00%	14	63.64%	42	59.15%	35	19.55%	92	33.70%
	回答施設合計	1		22		71		179		273	

1-249. CD34 陽性細胞数測定でサンプル調整は何を用いていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	シングル・プラットフォーム法（ビーズ法）を用いたキット製品を使用			5	71.43%	25	86.21%	119	83.80%	149	83.71%
2	シングル・プラットフォーム法（ビーズ法）の試薬を使用 外部検査業者			0	0.00%	1	3.45%	1	0.70%	2	1.12%
3	デュアル・プラットフォーム法			1	14.29%	2	6.90%	20	14.08%	23	12.92%
4	その他			1	14.29%	1	3.45%	2	1.41%	4	2.25%
	回答施設合計			7		29		142		178	

1-250. CD34 陽性細胞数測定で測定・解析は何を用いていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自動測定・解析プログラム			4	57.14%	23	79.31%	97	68.79%	124	70.06%
2	施設で ISHAGE 法に基づき独自に作成した測定・解析方法			2	28.57%	3	10.34%	33	23.40%	38	21.47%
3	施設で独自に作成した測定・解析方法（非 ISHAGE 法）			1	14.29%	3	10.34%	10	7.09%	14	7.91%
4	その他			0	0.00%	0	0.00%	1	0.71%	1	0.56%
	回答施設合計			7		29		141		177	

1-251. 開放系細胞処理の場合は、細胞治療専用のクリーンベンチを用いて処理していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	13	68.42%	57	86.36%	159	92.98%	229	89.11%
2	いいえ	1	100.00%	6	31.58%	9	13.64%	12	7.02%	28	10.89%
	回答施設合計	1		19		66		171		257	

1-252. 凍害保護液および添加試薬は、どれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	CP1	0	0.00%	17	89.47%	63	92.65%	161	92.00%	241	91.63%
2	DMSO	0	0.00%	0	0.00%	5	7.35%	14	8.00%	19	7.22%
3	CryoSure-DMSO	0	0.00%	1	5.26%	0	0.00%	1	0.57%	2	0.76%
4	CryoSure-Dex40	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	Cryoserv	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
6	AB 血清	0	0.00%	1	5.26%	1	1.47%	0	0.00%	2	0.76%
7	アルブミン	0	0.00%	11	57.89%	22	32.35%	99	56.57%	132	50.19%
8	その他	1	100.00%	2	10.53%	2	2.94%	10	5.71%	15	5.70%
	回答施設合計	1		19		68		175		263	

1-253. 凍結方法はどれですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	-80 度コントロール法（簡易法）			16	94.12%	57	85.07%	143	83.14%	216	84.38%
2	プログラムフリーザー			1	5.88%	6	8.96%	17	9.88%	24	9.38%
3	その他			0	0.00%	4	5.97%	12	6.98%	16	6.25%
	回答施設合計			17		67		172		256	

1-254. 細胞治療専用の冷凍庫またはタンクに保存していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	13	76.47%	60	89.55%	164	95.35%	237	92.22%
2	いいえ	1	100.00%	4	23.53%	7	10.45%	8	4.65%	20	7.78%
	回答施設合計	1		17		67		172		257	

1-255. 凍結保存温度はどれですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	－80℃	0	0.00%	10	58.82%	43	63.24%	97	55.75%	150	57.69%
2	－135℃	0	0.00%	1	5.88%	4	5.88%	14	8.05%	19	7.31%
3	－150℃	0	0.00%	1	5.88%	6	8.82%	29	16.67%	36	13.85%
4	液体窒素タンク	0	0.00%	4	23.53%	15	22.06%	26	14.94%	45	17.31%
5	気相式窒素タンク	0	0.00%	1	5.88%	0	0.00%	4	2.30%	5	1.92%
6	その他	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	4	2.30%	5	1.92%
	回答施設合計	1		17		68		174		260	

1-256. 処理後に無菌検査を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	12.50%	10	14.71%	13	7.74%	25	9.88%
2	いいえ	1	100.00%	14	87.50%	58	85.29%	155	92.26%	228	90.12%
	回答施設合計	1		16		68		168		253	

1-257. 解凍後に無菌検査を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	0	0.00%	6	8.96%	3	1.76%	9	3.53%
2	いいえ	1	100.00%	17	100.00%	61	91.04%	167	98.24%	246	96.47%
	回答施設合計	1		17		67		170		255	

1-258. 保存期間を定めていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	11.76%	20	30.30%	66	38.60%	88	34.51%
2	いいえ	1	100.00%	15	88.24%	46	69.70%	105	61.40%	167	65.49%
	回答施設合計	1		17		66		171		255	

保存期間／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	2	2.0	2.0	2.00	4.0	0.00
300～499 床	16	1.0	10.0	2.69	43.0	2.47
500 床以上	63	0.5	10.0	2.55	160.7	2.11
全体	81	0.5	10.0	2.56	207.7	2.15

1-259. 検体保存を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	9	50.00%	38	56.72%	121	71.18%	168	65.63%
2	いいえ	1	100.00%	9	50.00%	29	43.28%	49	28.82%	88	34.38%
	回答施設合計	1		18		67		170		256	

1-260. 「末梢血幹細胞動員・採取に関するガイドライン」(改訂第 3 版)を遵守していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	12	70.59%	59	93.65%	162	96.43%	233	93.57%
2	いいえ	1	100.00%	5	29.41%	4	6.35%	6	3.57%	16	6.43%
	回答施設合計	1		17		63		168		249	

1-261. 成分採血における血管穿刺を行う職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師	0	0.00%	2	10.53%	4	5.71%	38	22.09%	44	16.79%
2	輸血部看護師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	7	4.07%	7	2.67%
3	診療科医師	0	0.00%	16	84.21%	61	87.14%	151	87.79%	228	87.02%
4	診療科看護師	0	0.00%	2	10.53%	5	7.14%	6	3.49%	13	4.96%
5	臨床工学技士	0	0.00%	1	5.26%	4	5.71%	4	2.33%	9	3.44%
6	検査技師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
7	薬剤師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
8	その他	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	1.16%	3	1.15%
	回答施設合計	1		19		70		172		262	

1-262. 成分採血のオペレータの主な職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師	0	0.00%	1	5.26%	4	5.71%	21	12.00%	26	9.81%
2	輸血部看護師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	8	4.57%	8	3.02%
3	診療科医師	0	0.00%	7	36.84%	19	27.14%	30	17.14%	56	21.13%
4	診療科看護師	0	0.00%	0	0.00%	3	4.29%	1	0.57%	4	1.51%
5	臨床工学技士	0	0.00%	13	68.42%	47	67.14%	100	57.14%	160	60.38%
6	検査技師	0	0.00%	0	0.00%	4	5.71%	48	27.43%	52	19.62%
7	薬剤師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.57%	1	0.38%
8	その他	1	100.00%	0	0.00%	2	2.86%	2	1.14%	5	1.89%
	回答施設合計	1		19		70		175		265	

1-263. 細胞の処理・凍結処理を行う主な職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師	0	0.00%	2	11.76%	4	5.80%	23	12.99%	29	10.98%
2	輸血部看護師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	診療科医師	0	0.00%	5	29.41%	44	63.77%	60	33.90%	109	41.29%
4	診療科看護師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	臨床工学技士	0	0.00%	0	0.00%	2	2.90%	7	3.95%	9	3.41%
6	検査技師	0	0.00%	12	70.59%	28	40.58%	114	64.41%	154	58.33%
7	薬剤師	0	0.00%	0	0.00%	1	1.45%	5	2.82%	6	2.27%
8	その他	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	4	2.26%	5	1.89%
	回答施設合計	1		17		69		177		264	

1-264. 細胞の保管管理を行う主な職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師	0	0.00%	1	5.56%	5	7.25%	17	9.66%	23	8.71%
2	輸血部看護師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	診療科医師	0	0.00%	5	27.78%	27	39.13%	33	18.75%	65	24.62%
4	診療科看護師	0	0.00%	0	0.00%	1	1.45%	1	0.57%	2	0.76%
5	臨床工学技士	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	3	1.70%	3	1.14%
6	検査技師	0	0.00%	14	77.78%	44	63.77%	140	79.55%	198	75.00%
7	薬剤師	0	0.00%	0	0.00%	1	1.45%	3	1.70%	4	1.52%
8	その他	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	5	2.84%	6	2.27%
	回答施設合計	1		18		69		176		264	

1-265. 細胞の払い出しを行う職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師	0	0.00%	1	5.56%	4	5.97%	15	8.47%	20	7.60%
2	輸血部看護師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	1.13%	2	0.76%
3	診療科医師	0	0.00%	6	33.33%	34	50.75%	39	22.03%	79	30.04%
4	診療科看護師	0	0.00%	0	0.00%	2	2.99%	1	0.56%	3	1.14%
5	臨床工学技士	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.56%	1	0.38%
6	検査技師	0	0.00%	14	77.78%	40	59.70%	140	79.10%	194	73.76%
7	薬剤師	0	0.00%	0	0.00%	1	1.49%	3	1.69%	4	1.52%
8	その他	1	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	6	3.39%	7	2.66%
	回答施設合計	1		18		67		177		263	

1-266. 成分採血を行う場所は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部問			0	0.00%	7	10.00%	69	38.98%	76	28.57%
2	外来			1	5.26%	7	10.00%	13	7.34%	21	7.89%
3	病棟			13	68.42%	48	68.57%	78	44.07%	139	52.26%
4	その他			5	26.32%	9	12.86%	29	16.38%	43	16.17%
	回答施設合計			19		70		177		266	

1-267. 成分採血時に輸血部看護師もしくは学会認定・アフエーシスナースはどこにいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			3	17.65%	11	19.30%	52	31.71%	66	27.73%
2	連絡がつく院内			3	17.65%	8	14.04%	30	18.29%	41	17.23%
3	不在			10	58.82%	35	61.40%	67	40.85%	112	47.06%
4	その他			1	5.88%	3	5.26%	15	9.15%	19	7.98%
	回答施設合計			17		57		164		238	

1-268. 成分採血時に診療科医師はどこにいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			5	26.32%	21	30.88%	71	39.89%	97	36.60%
2	連絡がつく院内			14	73.68%	47	69.12%	106	59.55%	167	63.02%
3	不在			0	0.00%	1	1.64%	1	0.56%	1	0.38%
4	その他			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計			19		68		178		265	

1-269. 成分採血時に輸血部医師はどこにいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			2	11.76%	3	4.84%	31	18.02%	36	14.34%
2	連絡がつく院内			6	35.29%	39	62.90%	116	67.44%	161	64.14%
3	不在			9	52.94%	15	24.19%	15	8.72%	39	15.54%
4	その他			0	0.00%	5	8.06%	10	5.81%	15	5.98%
	回答施設合計			17		62		172		251	

1-270. アフエレーシスの機器はどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	COBE Spectra			6	35.29%	20	31.25%	66	37.29%	92	35.66%
2	Spectra Optia			7	41.18%	31	48.44%	92	51.98%	130	50.39%
3	CS3000			1	5.88%	1	1.56%	1	0.56%	3	1.16%
4	COM.TEC(Fresenius)			3	17.65%	13	20.31%	34	19.21%	50	19.38%
5	Hemonetics CCS			0	0.00%	0	0.00%	2	1.13%	2	0.78%
6	その他			0	0.00%	0	0.00%	2	1.13%	2	0.78%
	回答施設合計			17		64		177		258	

1-271. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)細胞採取時に合併症および副作用が発生しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発生した	0	0.00%	1	5.56%	4	5.97%	38	23.17%	43	17.20%
2	発生していない	1	100.00%	17	94.44%	63	94.03%	126	76.83%	207	82.80%
	回答施設合計	1		18		67		164		250	

副作用症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	1	1	1	1.00	1	
300～499 床	4	1	11	5.25	21	5.06
500 床以上	36	1	31	5.53	199	6.53
全体	41	1	31	5.39	221	6.30

1-272. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)細胞採取時に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			1	5.56%	3	4.41%	14	8.59%	18	7.23%
2	していない			17	94.44%	65	95.59%	149	91.41%	231	92.77%
	回答施設合計			18		68		163		249	

血管迷走神経反射 (VVR) 症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	1	1	1	1.00	1	
300～499 床	2	1	2	1.50	3	0.71
500 床以上	13	1	2	1.08	14	0.28
全体	16	1	2	1.13	18	0.34

1-273. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)細胞採取時にクエン酸中毒を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			3	16.67%	5	7.25%	45	27.44%	53	21.12%
2	していない			15	83.33%	64	92.75%	119	72.56%	198	78.88%
	回答施設合計			18		69		164		251	

クエン酸中毒症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	3	1	3	1.67	5	1.15
300～499 床	5	1	10	5.00	25	3.39
500 床以上	43	1	25	6.72	289	5.46
全体	51	1	25	6.25	319	5.25

1-274. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)細胞採取時に穿刺部血腫を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した	0	0.00%	0	0.00%	3	4.48%	5	3.05%	8	3.21%
2	していない	1	100.00%	17	100.00%	64	95.52%	159	96.95%	241	96.79%
	回答施設合計	1		17		67		164		249	

穿刺部血腫症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
500 床以上	4	1	3	1.50	6	1.00
全体	6	1	3	1.33	8	0.82

1-275. 過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)細胞採取時に神経損傷を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	していない	1	100.00%	18	100.00%	67	100.00%	165	100.00%	251	100.00%
	回答施設合計	1		18		67		165		251	

神経損傷症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上						
全体						

1-276. 院内調製細胞製剤の取り扱い防止策をどのように講じていますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管理システムを使っている			5	29.41%	27	41.54%	95	55.56%	127	50.20%
2	複数の担当でダブルチェックしている			10	58.82%	32	49.23%	66	38.60%	108	42.69%
3	担当者 1 人でチェックしている			2	11.76%	4	6.15%	9	5.26%	15	5.93%
4	特に気にしていない			0	0.00%	2	3.08%	1	0.58%	3	1.19%
	回答施設合計			17		65		171		253	

23) 細胞治療(再生医療等製品)に関する実施状況調査

1-277. 過去1年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で下記の細胞治療(再生医療等製品)を使用しましたか

- (1) ヒト(同種)骨髄由来間葉系幹細胞 『テムセル HS 注』
 (2) ヒト(自己)骨格筋由来細胞シート 『ハートシート』
 (3) ヒト(自己)表皮由来細胞シート 『ジェイス』
 (4) ヒト(自己)軟骨由来組織 『ジャック』

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	0.06%	6	1.41%	17	7.26%	25	0.59%
2	いいえ	519	100.00%	3077	99.94%	421	98.59%	217	92.74%	4234	99.41%
	回答施設合計	519		3079		427		234		4259	

1-278. 問 1-277 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)で使用した細胞治療(再生医療等製品)は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ヒト(同種)骨髄由来間葉系幹細胞 『テムセル HS 注』			1	50.00%	4	66.67%	10	62.50%	15	62.50%
2	ヒト(自己)骨格筋由来細胞シート 『ハートシート』			0	0.00%	0	0.00%	1	6.25%	1	4.17%
3	ヒト(自己)表皮由来細胞シート 『ジェイス』			0	0.00%	2	33.33%	5	31.25%	7	29.17%
4	ヒト(自己)軟骨由来組織 『ジャック』			1	50.00%	0	0.00%	4	25.00%	5	20.83%
	回答施設合計			2		6		16		24	

24) 診療所での輸血の実態について(診療所のみ回答)

1-279. 「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の基本理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」をご存知ですか
《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	205	86.50%	347	82.23%					552	83.76%
2	知らない	32	13.50%	75	17.77%					107	16.24%
	回答施設合計	237		422						659	

1-280. 「血液法」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の基本理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」について、院内に周知していますか
《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	62	26.50%	82	19.48%					144	21.98%
2	内容まで十分知らせていない	128	54.70%	257	61.05%					385	58.78%
3	全くしていない	40	17.09%	73	17.34%					113	17.25%
4	その他	4	1.71%	9	2.14%					13	1.98%
	回答施設合計	234		421						655	

1-281. 血液製剤の使用に当たり、「血液製剤の使用指針」に記載されている国の使用基準を遵守していますか。
《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	172	75.77%	279	68.72%					451	71.25%
2	必要性は周知しているができていない	45	19.82%	90	22.17%					135	21.33%
3	その他	10	4.41%	37	9.11%					47	7.42%
	回答施設合計	227		406						633	

1-282. 血液型検査・交差適合試験・不規則抗体スクリーニング検査の実施状況を回答してください

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内のスタッフ（医師、看護師、検査技師など）が実施	26	10.88%	69	16.08%					95	14.22%
2	院外の検査機関に委託	205	85.77%	337	78.55%					542	81.14%
3	その他	8	3.35%	23	5.36%					31	4.64%
	回答施設合計	239		429						668	

1-283. 貴院で赤血球輸血を行っている患者の主な病態は

複数回答

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液疾患に伴う慢性貧血	86	36.29%	121	27.94%					207	30.90%
2	腎疾患（透析、腎性貧血）	161	67.93%	167	38.57%					328	48.96%
3	急性出血（吐血、下血、喀血、血尿など）	56	23.63%	147	33.95%					203	30.30%
4	外科的出血（産科、手術、外傷など）	0	0.00%	144	33.26%					144	21.49%
5	その他	27	11.39%	39	9.01%					66	9.85%
	回答施設合計	237		433						670	